(大正八年十二月十五日第三種郵便物認可)
夕刊 滿洲日報 二月二十二日

けふは開票第二日
番狂はせや息つまる大接戰に國民的興味この一日に集まる
暗雲低迷の政友本部

【東京廿二日發電】普選大衆の總意は只開票の結果のみが之を明かにする、第一日開票の結果は多年民政黨が優勢を誇る都市であつた爲め民政黨は壓倒的優勢を示したが、地方選擧區を含む**第二日開票は午前九時より全國を通じ一齊に開始**されたが其結果は果して如何、此朝早くも政友會には前農相山本悌二郎、元副議長松浦五兵衛、現總務西田鐵吉三氏絶望との飛電が入つて今日に望みをかけた**政友會側に暗雲低迷**するを覺ゆる、然し昨日自他とも當選を許した民政黨の長老片岡直温、内務參與官内ヶ崎作三郎兩氏の番狂はせ的落選を見た如き心外事が果して無いと信ぜられやうか、戰線分裂のため、あたら有爲の鬪士を職場に送り得なかつた無産各派が殘された鬪士中幾何を擧げ得るか**番狂はせや息詰る如き接戰は各所に繰り返され**國民的興味は此一日に集まつてゐる

けふ判つた當選者

【東京廿二日發電】本日午前中に判明せる當選者左の如し

佐賀縣

第二區(東松浦、西松浦、杵島、藤津四郡定員三名)
一九、一二四 西 英太郎 民前
一七、九三一 森 峯一 民前
一五、一五五 田口 文次 政前
次點
一四、一五七 藤生安太郎 政新

岡山縣

第二區(兒島、都窪、淺口、小田、後月、吉備、上房、川上、阿哲、九郡定員五名)
二三、七七五 小川郷太郎 民前
一九、五〇〇 西村丹治郎 民前
一八、九九七 犬養 毅 政前
一八、七六三 高草美代藏 政元
一六、九三一 星島 二郎 政前
次點
一二、〇三〇 小谷 節夫 政前

群馬縣

第一區(前橋市、桐生市、勢多、利根、佐波、新田、山田、邑樂六郡定員五名)
二三、三七四 飯塚春太郎 民前
一八、九八八 生方 大吉 民前
一八、二三〇 關口 志行 民新
一七、五八六 中島知久平 政新
一五、九三六 青木 精一 政前
次點
一五、二八四 清水留三郎 民前

第二區(高崎市、群馬、多野、北甘樂、碓氷、吾妻五郡定員四名)
二三、四五四 最上 政三 民新
一五、六二四 木檜三四郎 民前
一五、三六四 木暮武太夫 政前
一五、一五七 井本 常作 民前
次點
一四、六九〇 畑 桃作 政前

渡久山候補當選見込薄し

沖繩縣から立候補の渡久山寛常候補より二十二日午前大連の留守宅宛當選の見込みなき旨の入電があつた

新潟、岡山當落見込

【東京二十二日發電】新潟縣下の當選確實と見らるゝもの左の如し
第一區野澤卯市(民)、松井郡治(民)、第二區加藤知正(政)、長尾半平(民)、高橋光威(政)、佐藤與一(民)、第三區大竹貫一(革新)、増田義一(民)
岡山縣第一區鶴見祐輔(明政)は落選確實である

政友四氏形勢悲觀

【東京二十二日發】新潟縣第一區前農相山本悌二郎、靜岡縣第一區元副議長松浦五兵衛、岐阜縣第一區政友總務西田鉄吉三氏はいづれも悲觀的狀勢との情報がある又大分の元田肇氏は絶望と見られてゐる

各地の形勢
二十二日開票の分

【東京二十二日發電】神奈川縣第二區開票午前十一時半の現勢
一〇、五二八 小島 重行(民)
一〇、四九一 片山 哲(社民)
九、〇三七 小泉又次郎(民)
(以上當選確實)
四、七四五 川口 義久(政)
六、七三〇 赤尾藤吉郎(政)

各派分野
=二十二日午後三時調査=

【東京特電二十二日發】第一日開票の選擧區中、本日午後三時迄に判明した三十四區、當選者百三十九名の各派分野並に府縣別は左の如くである

民政黨 八一名
政友會 四七名
無産黨 三名
國民同志會 四名
革新黨 二名
中立 二名

府縣別の各派當選者數

府縣	定員	民政	政友	無産	國同	革新	中立
東京	(完了卅一名)	一七	一〇	二	—	一	一
京都	(完了十一名)	七	三	—	一	—	—
兵庫	(完了十九名)	一〇	六	—	一	一	一
埼玉	(完了十一名)	六	五	—	—	—	—
千葉	(完了十一名)	七	四	—	—	—	—
富山	(完了六名)	四	二	—	—	—	—
佐賀	(完了六名)	四	二	—	—	—	—
大阪	(四區)	九	二	一	二	—	—
神奈川	(二區)	二	一	—	—	—	—
宮城	(一區)	二	三	—	—	—	—
愛知	(一區)	三	二	—	—	—	—
長野	(一區)	二	一	—	—	—	—
群馬	(完了九名)	六	三	—	—	—	—
岡山	(一區)	二	三	—	—	—	—

正午までの形勢
政友幹部の苦戰多し

愛知縣第二區(十一時半)
四、九五〇 西脇 晋(民)
三、二四〇 丹下茂十郎(政)
一、三三〇 藍川 清成(民)

同第三區(十一時半)
四、九一九 服部 英明(民)
三、四五六 磯 正雄(政)
三、〇三八 加藤 鯛一(民)
一、八七九 田中 貞二(政)

新潟縣第二區(午前十一時)
一六、八六九 松井 郡治(民)
一五、二九三 田邊 熊一(政)
九、一五一 野澤 卯市(民)
四、三八〇 山本悌二郎(政)

島根縣第二區(十一時半)
五、八八五 佐藤喜八郎(民)
三、二四九 沖島 鎌三(政)
一、六二三 俵 孫一(民)
一、六一一 島田 俊雄(政)
(俵、島田兩氏は目下競合ひ中)

同第三區(十一時半現勢)
二、六三四 岡崎久次郎(民)
二、六〇七 平川松太郎(民)
二、二七三 胎中楠右衛門(政)
二、一九〇 鈴木 英雄(政)

大分縣第一區(十一時の形勢)
五、六九三 松田 源治(民)
五、一八七 長野 鋼良(民)
四、〇〇六 野依 秀一(政)
三、五五九 金光 庸夫(政)
一、五〇五 一宮房治郎(民)

同第二區(十一時半)
五、六〇六 清瀬規矩雄(政)
四、六五六 高橋 欣哉(民)
三、三二八 重松 重治(民)
二四二 元田 肇(政)

高知縣第一區(十一時形勢)
二、一九五 濱口 雄幸(民)
八、三二五 冨田幸治郎(民)
六、九五一 中谷 貞頼(政)
四、三一五 大石 大(民)
二、四三五 安藝 盛(大衆)
五三 野中 良譲(中)

同第二區(十一時形勢)
六、〇一一 林 讓治(中)
五、八一二 大西 正幹(民)
四、九一五 下元鹿之助(民)
四、八八三 坂本志魯雄(政)
一、四九二 佐竹 晴記(大衆)

宮崎縣全區(十一時半)
一六、〇三〇 佐々木芳照(民)
一一、四八六 小村 俊一(民)
一〇、八六八 三浦 虎雄(民)
八、一〇八 陣 軍吉(政)
七、九九七 大迫 元繁(政)
七、九五四 水久保甚作(政)
六、〇五八 鈴木憲太郎(民)
五、三一七 隈本 和平(政)
四、四七五 平島 敏夫(政)
四、三五九 佐藤 重遠(政)
三、四七二 二見 甚郷(政)

青森縣第一區(正午)
一三、七九三 工藤 鐵男(民)
一二、七〇五 山内 亮(民)
一一、〇八四 藤井 達也(政)
七、八〇八 神田 重雄(政)

同第二區(正午)
一四、七六三 菊池 良一(民)
一一、六六六 森田 秀雄(政)
九、八二一 小野 謙一(民)
九、七〇一 工藤十三雄(政)

香川縣第二區
四、一三六 若山祥太郎(民)
二、四五八 矢野庄太郎(民)
二、三〇〇 山下 谷次(政)
一、七九八 三土 忠造(政)

三土藏相苦戰

三重縣第一區
八、三七〇 松田 正一(中)
六、〇八三 井口延次郎(政)
五、九〇五 木村 秀興(民)
四、五一〇 加藤桑四郎(政)
四、〇六〇 川崎 克(民)

同第二區
二、八五五 濱田 國松(政)
二、八二二 牛場清次郎(中)
二、七二二 尾崎 行雄(中)
二、六八四 池田 敬八(民)
九六三 岸本 康通(政)

岐阜縣第二區
二、七八四 岡田 素臣(民)
一〇、一九一 後藤 亮一(民)
(以上當選確實)
八、四九八 井上 孝哉(政)
八、二九〇 佐竹直太郎(政)
八、一一一 川瀬 新一(國同)

同第三區
一五、四五三 平井信四郎(政)
一四、七八一 古屋 慶隆(民)
(以上確實)
六、九六三 牧野 良三(政)
六、五三九 秋山 眞澄(民)

栃木縣第二區
【東京二十二日發電】正午の形勢左の如し
五、三五三 栗原彦三郎(民)
五、二二三 阿由葉勝作(民)
三、八四七 藤沼 庄平(政)
三、二三九 松村 光三(政)

山口縣第二區(十一時半)
一六、〇三九 松岡 洋右(政)
一三、二八二 兒玉 右二(政)
一二、七二四 清瀬 權治(民)
一〇、七一〇 土屋 基雄(政)
六、三七六 小河 虎彦(民)
五、二一一 吉木 陽(政)

松岡洋右氏最高點で當選か

【山口特電二十二日發】本縣第二區より立候補の前滿鐵副總裁松岡洋右氏は一萬六千九十四票の最高點にて當選確實となつた

二、五七八 神田 正雄(民)

山口縣第一區
一九、九二一 庄 晋太郎(政)
一三、三四五 村岡 吾一(民)
一〇、九四八 保良淺之助(政)
六、八五一 久原房之助(政)
六、四七〇 中山 太一(中)

久原氏苦戰

大阪府第五區
八、三七六 勝田 永吉(民)
七、九七三 田中 萬逸(民)
七、八三四 佐竹 庄七(民)
五、六五四 喜多 孝治(政)
四、七四七 高松 正道(民)

松山元次郎氏も當選圏に近付く

島根縣第二區
七、一四六 佐藤喜八郎(民)
三、八三六 沖島 鎌三(政)
二、九七〇 島田 俊雄(政)
二、七七四 俵 孫一(民)

福井縣
六、三八三 松井文太郎(民)
四、七一四 山本条太郎(政)
四、二二三 三田村甚三郎(民)
二、四九一 添田敬一郎(民)
二、四四二 猪野毛利榮(政)
一、八九〇 佐藤八左衛門(民)
一、八四六 熊谷五右衛門(政)

當選確實者

福島縣第一區
大島 要三(民)
栗山 博(民)
堀切善兵衛(政)
次點 近藤 達兒(政)

同 第二區
林 平馬(民)
八田 宗吉(政)
鈴木萬次郎(民)
鈴木 寅彦(民)
菅村 太事(民)
次點 小島 智善(政)

同 第三區
比佐 昌平(民)
氏家 清(民)
木村 清治(政)
次點 佐藤庄太郎(政)

無産派慘敗の原因
候補濫立と同士打ち
前回に比し二名減か

【東京二十二日發電】自他共に當選を確信されてゐた社會民衆黨々首安部磯雄氏を始め同じく社會民衆黨の鈴木文治氏、日本大衆黨の河上丈太郎氏、地方無産の水谷長三郎氏の四前代議士がずらりと

枕を並べ て敗戰の憂目に遭ひ又多大の期待を以て迎へられた勞農河上肇博士、細迫兼光氏、日本大衆黨の加藤勘十、社民黨の岡崎憲、松岡駒吉、全國民衆黨の田萬清臣、地方無産の堺利彦氏等悉く一敗地に塗れ落選の憂目を見僅に勞農の大山、大衆の松谷、社民西尾三氏の當選を見たに過ぎず二十二日開票の結果社民の片山哲、龜井貫一郎、大衆の淺原健三氏が當選確實と見ても無産各派を通じて六名に過ぎず前回の八名當選に比し

二名減少 となる事は誠に暗然たるものがある、既成政黨に對する民衆の信頼が地に墜ちた今日大衆の信望を集めてゐた無産黨をして何が斯くも悲慘な成績に終らしめたが、之を落選者の投票に就いて見るに東京第一區に於ては堺利彦、河野密、吉田實三氏の得票合計は一萬六百二十四票となつて當選者第二位立川太郎氏の一萬五百十五票を凌ぎ東京第四區淺沼稲次郎、宮崎龍介、賀川豐彦三氏の得票合計六千五百三十二票は優に第三位當選票數となり、大阪第四區の鈴木文治、坂本孝三郎、大矢省三、小岩井淨、大橋治房、上村知清六氏の得票總數は三萬一千五百八十票で立候補者二名とすれば共に

當選可能 であり其他京都神奈川等の各地も候補の協定さへつけば優に當選し得べき處を濫立の結果以上の如き不結果を見るに至りたるもので今回の無産派敗北の原因は候補對立、同士打ちの當然の結果と見られてゐる

落選者十一名の保證金沒收
法定の得票無きため

【東京二十二日發電】政戰一ケ月精も根も遣ひ盡した二十一日東京の最終の審判は午後八時半第六區の決定を以て全部終了し得意の三十一人と憂鬱な四十六人を生んだが、憂鬱な四十六人中もう一歩氣の毒な保證金沒收の憂目に會つた人々は社民の賀川豐彦氏を筆頭に一區五名、二區、三區無し、四區二名、五區二名、六區、七區各一名合計十一人、金二萬二千圓也が政府の金庫に收まると云ふ譯である

備考 衆議院選擧法第六十八條第二項得票數其選擧區内の議員の定數を以て有效投票の總數を除して得たる數の十分の一に達せざる時は保證金は沒收

內ヶ崎參與官 進退問題

【東京廿二日發電】內ヶ崎內務參與官は二十二日午前十一時首相官邸に鈴木書記官長を訪ひ今回の選擧にて落選したるにつき進退問題につき協議した結果全部の決定を待って進退を決する事となつた

日支關稅交涉は愈よ近く開始する
重光代理公使は來る廿四日赴寧

【上海二十一日發電】重光代理公使は本日午前十一時半駐滬辦事處で今朝南京から來滬した王正廷氏と會見して選擧のため訓令が遲れたが一兩日中に來るはず故互惠稅率適用種目及び稅率につき協議を進め度いと述べ王氏も之を諾し零時十分辭去した、重光代理公使は二十四日南京に行きいよいよ關稅問題の具體的交涉開始に決定した

國民政府の張學良氏引込策
副總司令後任に任命

【南京廿一日發電】國民政府は閻錫山氏の陸海空軍副總司令の職を免じて張學良氏を其後任に任命するに內定した、之がため吳鐵城氏を奉天に急行せしめ學良氏に就任方同意を求め且つ中央擁護の諒解を求むるに決した、右は固より東北省を味方に引入れんとする中央側の手段たるは明瞭だが、學良氏が果して易々と此手に乘るか否か頗る疑問とされてゐる

閻蔣妥協絶望か
閻氏、蔣氏代表に面會謝絶

【北平二十一日發電】蔣介石氏より特派せられた楊兆泰氏は太原に赴く途中病氣の理由で石家莊に止まつた、一說には閻錫山氏から面會拒絶を受けたゝめと云はる、閻蔣最後の妥協の途も斯くて全く絶望に歸したものと見らる

隴海沿線で兩軍衝突

【北京特電二十一日發】妥協か又は破裂かの南北對峙は隴海鐵道沿線馬牧集、亳州及び京漢線の許昌三箇所にて遂に戰ひは開始されたとの情報が本日北平に入つた、尚西北軍の一部は湖北に進みつゝあると

太沽防備嚴重

【北平廿一日發電】山西軍は沿岸防備のため太沽海防揮部を充實し警備艦三隻を修理して野砲四門づつ積込み海岸線防備に就かしめた

軍縮專門委員會
廿一日の會合で意見一致す

【ロンドン二十一日發電】專門委員會は二十一日午後四時よりセントゼームス宮殿に於て開會
一、制限外艦船はジュネーヴ會議決定の通り區別すること
二、特務艦艇は水上飛行機、運搬艦、敷設練習艦、スループ艦等現在有る物は認めるが出來るだけ其數を少くすること
三、代換建造の場合には之を輕巡洋艦又は驅逐艦の艦種中に入れるか、制限外艦艇に移すことゝし特殊艦艇は將來艦種別中より除くこと
に意見一致を見た、なほ專門委員會は二十二日も亦會合して報告書を作成し第一委員會に報告することゝなり午後六時半散會した

ショータン內閣
社會黨の支持が必要

【ロンドン二十一日發電】フランスのショータン內閣の顏觸れは揃つたが、タルヂュ一派が之を支持せぬためショータン氏は社會黨の支持を俟たねばならぬ狀態となつた、之は恰もエリオ內閣當時と同樣な形勢でエリオ氏は遂に社會黨の支持を得ずして數日ならずして倒れたが今度のショータン內閣も果して議會を切拔け得るやが疑問とされてゐる

佛內閣顏觸

【パリー廿一日發電】ショータン氏は廿一日ヅーメルグ大統領に對し閣員名簿を提出した、閣員名簿左の如し

國務總理兼內務長官 カミーユ・ショータン
外務 アリスティード・ブリアン
海軍 アルベール・サロー
財政 デユモン
植民 ラムーロー
陸軍 レーネ・ベスナール
航空 ローレン・アイナック
司法 ステイーグ
豫算 パルマード
文部 シャルル・デュラン
商務 ジョルジュ・ボンネ
農務 キュイー
工務 ダラディユ
遞信 ジュリアン・デュラン
勞働 ルイ・ローシュール
交通 ダニエロ

フランスの新全權

【パリー二十一日發電】新內閣で決定せるロンドン會議フランス新全權左の如し
主席 ショータン總理
全權 ブリアン外相
同 サロー海相
同 ロスタン・ダニエロ航空相

タ氏派は支持せぬ

【パリー二十一日發電】タルヂュー氏の左派共和黨はショータン氏の組閣に對し之を支持せぬことに決定した

下院召集要求

【パリー二十一日發電】ショーヨン新國務總理は現內閣がロンドン會議への全權を決定し二十六日以前にロンドンに出發し得るやうにするため二十五日に下院を開き度き旨を要求した、なほ最近の報道に依れば全權團主席はブリアン外務長官ではなくショータン總理自から之に當ることゝなつたと

連鎖商店の負擔割當
基礎數字の諒解打合せ

大連連鎖商店では既報の如く豫定超過の經費負擔割當てのため先般來之が基礎的數字を算定中のところ漸々出來上つたので二十二日午後一時滿鐵社員倶樂部に於て幹部と有限責任社員代表との間に諒解打合せを爲した上二十六日社員總會を開き附議する豫定である

消費組合對策各案を審議
滿洲實業聯盟で

滿洲實業聯盟では二十三日常任幹事會を開き消費組合對策の遼陽案、長春案、大連案等を審議する筈であるが來月二日には湯崗子に於て全滿各地の代表協議會を開き右諸案につき協議する計畫があると

獨失業者激增

ドイツ勞働省發表に據れば二月一日現在に於ける同國の失業者數は二百二十三萬二千人で前月に比し四十五萬七千人の激增である

哈市の赤派機關紙

【ハルビン特電二十二日發】ハルピン、ヘラルド紙は赤派の機關紙となつた

田中前署長袂別宴

田中大連市長は二十二日民政署高等官並びに警察關係者百餘名の夫妻を扶桑仙館に招待し袂別宴を張ると

人事

▲玉井是博氏(京城大學教授)二十二日出帆天潮丸にて天津へ
▲田中千吉氏(大連市長)二十二日就任挨拶のため各方面歴訪
▲石田禮助氏(三井[illegible]支店長)二十三日發はるびん丸にて赴任すべく二十二日各方面歴訪挨拶
▲平野正朝氏(滿鐵學務課長)安東中學及長春商業卒業式臨席のため二十二日沿線へ
▲水谷秀雄氏(大連民政署長事務取扱)二十二日、各所歴訪新任挨拶をなす

大觀小觀

無産派は慘敗また慘敗。同士打ちの果り。
◇
大物がポロリ〱と落つる。それも時代の反映か。
◇
前代議士、元代議士もさることながら、新顏が續々當選。
◇
保證金沒收、東京府だけで十一人にも達す。お氣の毒。
◇
一敗一勝は兵家の常。敗けたからとて愚痴をいはぬがよし。
◇
有權者としては、お手許拜見と出たいであらう。
◇
それには、主義政策から樹て直し、出直すが肝要。
◇
大勢は既に決定せるものゝ如し、但し郡部では政友が優勢か。

天氣豫報

二十三日(北西の風)曇後晴

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	六、二	〇、六
旅順	四、六	零下一、八
奉天	四、一	零下二、七
營口	二、〇	零下二、四
長春	〇、八	零下九、八

五品事件更に擴大か 某候補に召喚狀發せらる

大澤瀧次郎氏の代理人らも召喚取調べ 口をすべらせた原田耕一氏

五品前理事長原田耕一氏一味にかゝる五十餘萬圓背任横領事件の取調べは表面一段落と見られてゐたが、收容中の原田氏が口をすべらせたことより俄然事件の進展を見るに至り、今選擧に立候補(政友會)せる某氏の

身邊に 疑惑が掛けられるに至り、大連地方法院檢察局では遂に某氏あて召喚狀を發するに至つた、而して某氏がどの程度に原田氏一味の横領事件に關係あるかは目下のところ不明で、豫審判官の命狀が發せられてゐないところを見ると罪狀明白にあらざるものと推定されるが、兎も角某氏の召喚によつて事件は或る程度擴大するものと見られてゐる、更に原田氏の株式賣買の

取引店 たる東京大澤瀧次郎氏に對しても一應召喚取調の必要を生じたので數日前大澤氏に對し當地檢察局より召喚狀が發せられたが、大澤氏は目下病氣の故を以つて出頭出來ない事情にある模樣で大澤氏代理に同店の支配人某氏が出頭することゝなり、同氏は同じく召喚された前五品東京出張所員小今井元喜氏と共に廿四日入港の定期船で來連の豫定である、かくて五品事件は更に擴大せんとしてゐるが、原田、田邊兩氏の罪狀は動かすべからざる

確證が 握られてゐることでもあり、殊に二十四日を以つて兩氏の拘留期間滿了となるので、大連檢察局では二十四日ごろ取敢ず原田、田邊兩氏を正式起訴處分に附する模樣である

海難防止に水路告示一覽所

殖田殖產局長から 海務局へ設置方を命じ來る

一九一九年四月モナコ公國において開催された第一回臨時國際水路會議において海難防止適當なる施設として水路告示の一覽所を萬國各開港場に設備する事が決議されたが、日本においても橫濱、大阪、神戶、門司、長崎、函館、仁川、釜山、基隆そして當大連港に水路告示をなすべく決定を見た、しかるにその後同施設に對しては內地においても豫定の開港場で着々準備が進捗し既に設備の完了したものもあるが、今回拓務省殖田殖產局長より當地海務局あて大連においても是非適當な方法で水路告示一覽所を設けられたき旨を命じてくるところあつた

世界の奇鳥 鳥鳩のおみやげ

探檢から山階侯歸る

世界の奇鳥小笠原マシコ探檢のため夫人御同伴約一ヶ月間にわたり小笠原島へ赴かれてゐた鳥類學の權威山階侯は十七日橫濱入港のチーフ一丸で歸東されたが、澁谷南平臺の御本邸を訪ねると今度携へて來た珍しい十數羽の鳥を前に若き侯爵は語る

目的のマシコは全く絕滅して居ないが今度は世界の鳥類學者が未踏の聟島列島に行き鳥鳩を射とめて來たが期待した程でなかつたので殘念であつた、しかし珍鳥數種類を發見して來たから何れ發表する積りである

=寫眞は鳥鳩を見てゐる侯爵夫妻=

福昌華工の苦力に種痘

非常な好成績

福昌華工では本年新募集の苦力が增加したに鑑み、本月初めより種痘を斷行することゝなり、專ら海務局菊地醫師を監督に助手三名、看護婦五名に依賴して苦力人員一萬六千五百名に對し種痘施行中のところ漸く二十日これを終了したが、今回は善感者約一割といふ好成績をおさめた、右は新來の苦力の多かつた爲であると

二等機關士船に歸らず

搜查も空しく長順丸出港

大汽傭船長順丸は廿一日內地より入港し三十六番岸に繫留されたが同夜乘組の二等機關士村島願穗(二)は久方ぶりに上陸知人達その他を訪問し市內つるや、東京庵で飲酒のうへ酒氣を帶びたまゝ女中の雇つてくれた洋車によつて埠頭に向つたといふのに今廿二日午前七時長順丸出帆時刻になるも更に姿を見せぬので大騷ぎとなり、船の同僚その他が手配して各方面を搜査したが一向手懸かりなく、遂に船長より當地水上署あて搜査願ひが提出された

映畫館や劇場に斷然、改築を命ず

肯んぜなければ呵責なく處分 發令は來月中旬頃か

塵埃と炭酸瓦斯に汚濁した不完全な建築物の中に多數民衆を收容することは、都市生活者の健康上極めて重大問題であるとの見地から大連署保安係では全市の活動常設館及び劇場の改築問題につき種々なる方面より

研究中 であつたが、いよいよこゝ一ケ月を出ずして浪速館、帝國館、歌舞伎座、演藝館の四常設館に對し、改築命令を發することに決定した、これと同時に歌舞伎座大連劇場に對しても改築命令を發する筈であるが、常に市民を收容する常設館の改築を先決問題とされてゐるので、來月中旬頃に發令を見、解氷期を待つて改築工事に着手せしめる方針だと見られてゐる、右の常設館及び

劇場は 市街建築法の立場からも採光、通風、換風などの衛生設備の點から云つても改築を要すべき不完全な建物であつて、殊に國際都市の體面を維持する上から、さきに新築された大日活常盤座程度のレベルに引き上ぐるを必要とする運命に逢着してゐるので大連署では改築命令を發した以上は、これを空文とせず

徹底的 に改築を斷行せしめ資金關係その他の事情により命令を肯ぜない者に對しては、斷乎たる處分に出づる方針であるといはれてゐる

衛生上からも捨てゝは置けぬ

發令後は目的を貫徹させる 原田保安主任語る

右につき原田保安主任は語る 未だ發令前であるから詳細には申上げられないが、近く改築命令を出すことは事實である、常設館と劇場を何れに先に發令するかは

關東廳 の方針に基くことであるから言明出來ぬが、市民の利用程度からいへば常設館が先になるであらう、改築を命ずる諸館及び劇場は建築法の立場から見ても採光、通風、換氣の衛生設備の點からも又古い建築であるから充分危險と思はる個所がないでもない、殊に多數民衆を收容する劇場にストーヴを設けて置くなどは何れの點から云つても不完全だと思ふ、從つて煤煙と塵埃に汚濁された館內の空氣は都會生活者の健康問題上

重大視 すべきである、發令後は決して空文に終らせることなく、斷然目的を達せさせる考へである、資金關係で改築出來ない場合の警察の處置か?そこまで聞いて貰つては困るよ…

育成學校募生

滿鐵育成學校の生徒募集は二十日を以て締切つたが志願者は百六十四名であつた、試驗は學科が三月二日、口頭試問が同十四日となつてゐるが採用數は十五名內外となつてゐる

讀者慰安の興味ある映畫會

決死的『死の北極探檢』上映 廿四日から演藝館で

一九一三年北極探檢中ヘラルド島附近に於て行方不明となつたカナダ政府派遣のステフアンソン氏一行の消息を探るために一九二三年に有名な探檢家スノウ兄弟が北極に向つた時の決死的映畫記錄であるフオックス映畫「死の北極探檢」が大連に輸入されたので本社販賣部にてはこの

興味湧く が如き映畫を以て北極を廣く紹介するために帝キネ時代劇特作品「傳奇刀葉林」と共に廿四日より向ふ一週間每日晝夜兩回演藝館にて讀者慰安映畫會を主催することになつた

映畫「死の北極探檢」は「死の猛獸狩」や「ザンバ」を凌ぐ實寫物で船と共に疾驅する海豚の大群、海豹島の珍奇な海豹の生活、大鯨の捕獲、海象狩から白熊の生捕の實況まで遺憾なく北極の神秘をカメラに納め盡してゐる、また帝キネ作品「傳奇刀葉林」は大衆文學全集に收錄され好評を博した土師清二の原作を渡邊新太郎監督が市川百々之助の一人二役主演で映畫化した帝キネ映畫革新第一回作品として新界の注目を惹いた傑作である

尙本紙愛讀者に限り刷込み優待割引券を持參すれば階上八十錢を四十錢に階下六十錢を三十錢に半額割引をする【寫眞はエキスモーの海象狩】

日曜の催物

▲體育アマチユアー卓球大會 午前九時から常盤小學校で
▲全滿洲柔道段外者優勝旗爭覇戰 午前九時から滿鐵大連道場で
▲大連Aクラブ・フル・マラソン練習 午後二時から大連運動場で
▲消防署開廳式 午前十一時から大連消防署で
▲妙心寺禪學提唱 午前九時から南山麓妙心寺にて圓山太嶺老師心要提唱
▲敷島町組合教會 午前十時から「基督教會本來の使命」磯部牧師 午後七時から「基督教の特徵」稻葉好延氏
▲大連ホーリネス教會 午前十時から「最大の幸福者」吉津福音使 午後七時半から「未來なき人生觀の行詰り」同使
▲沙河口日本基督教會 午前十時から「唯一確實の信仰」高橋牧師 午後七時半から「山上之垂訓講話」同師
▲大連聖公會 午前十時から聖餐式及び說教、島田牧師、午後七時から晩禱式及び說教、同師
▲救世軍南大隊本部 大連小隊 午前十時から「時は滿てり」長井大尉、午後八時から「貧しき者の福音」穗口會計、沙河口小隊 午前十時から「惠を保つ道」佐々木大尉、午後八時から「世に勝つ者」同大尉
▲大連日本基督教會 午前十時から「十字架の傍に立つ人」白井牧師、午後七時から「岐路に立つ人生」山田教師
▲本願寺關東別院 午後二時から「世相無常と往生淨土」徠川布教使「照顧脚下」岩本輪番助勤
▲大連基督教青年會 午後二時から「聖書の話」中川竹太郎氏

引きつゞく地震で悩々

津浪を恐れ引揚る湘南町民

【熱海廿二日發電】伊豆伊東地方では二十一日以來引續き十三回の地震あり、町民等は津浪の襲來を恐れ山手に避難した、熱海の避寒客も引揚げつゝある、二十二日も早朝より震動續き各地溫泉は混濁したり增減したりしてゐる

スエーデン皇后御重態

【ローマ二十一日發電】公式發表によれば當地に在らせられるスエーデン皇后ヴイクトリア陛下は腎臟內分泌充過し呼吸困難激痛を感ぜられ心臟弱らせられ一般の御容態頗る御重態なりと、スエーデン皇帝グスタフ五世は枕頭に看護中である

鐵道教習所の採用所員

四月一日より授業を開始する滿鐵々道教習所の採用所員は滿洲より二十五名、內地より二十五名の豫定であつたが、滿洲關係者採用者中三名の入所取消し者があつたので內地採用者を二十八名と決定した內地よりの入所者は三月中旬の豫定であると

山室軍平氏沿線講演日程

救世軍司令官少將山室軍平氏は既報の如く廿六日朝着列車にて陸路來連するが、滿鐵沿線における日程は左の如く決定した

▲三月一日午後奉天歸着、同七時一般の爲め講演會公會堂▲三月二日午前十時聖別會滿鐵倶樂部、午後二時兵士會稻葉町救世軍、同七時救靈會滿鐵倶樂部▲三月三日撫順講演(會場未定)▲三月四日午後七時軍人軍友大會滿鐵倶樂部、同一時五十分安奉線にて離奉

產婦を蹴飛す

市內榮町番外地十號の九、苦力欒陽德の妻欒王氏(二七)が廿一日午前十一時ごろ姙娠十ヶ月の腹をかゝへて市內北大山通り一番地附近の路傍にて白菜の落葉をあさつて居る最中、同所を通りかゝつた氏名不詳の荷車馬夫が通行の妨害になるとて王氏をその場に突き倒し橫腹を三四回蹴飛ばして行き去つたが、その後王氏は急に腹痛を訴へ歸宅したが同日午後五時ごろに至り死產兒を分娩し王氏は重態に陷つたので屆出でにより小崗子署では加害者荷馬車夫を搜査中

就學兒童數

二十日締切り

大連民政署管內各小學校の二十日締切り、就學兒童總數は二千二百十三名(內男子一〇八六名、女子一一二七名)でその學校別は左の如し

伏見二三九▲朝日二二二▲日本橋一三三▲常盤一七四▲大廣場一九四▲春日一三六▲松林一二二▲南山麓一九九▲嶺前一二七▲沙河口一七九▲大正二五二▲聖德一一〇▲下藤一四二

電車、幼兒を跳ね飛ばす

廿二日午前八時半ごろ市內武藏町三九張永昌(二九)が小崗子行き四號系電車を運轉して日吉町停留所西方急坂を疾走中市內三室町劉崔周の次男劉彭兒(五)がその前方を橫切らんとして跳飛ばされ頭部に重傷を負ひ直ちに同寺病院に收容したが生命危篤

平津で募集した青島の巡警

けふ大連を經由して 唐山丸に乘船青島へ向ふ

青島特別市政府では馬福祥氏が市長に就任すると共に着々市政の改善を見てゐるが、今回馬市長は大英斷をもつて公安局に傭いてゐた巡警中素質の不良なもの約八百餘名を馘首した、然してこれが後任としてさきに馬春榮ほか三名をして平津方面に巡警八百名の募集に赴かしめてゐたが、馬春榮は南京政府が移されたとき失職した平津方面の巡警三千餘名中より素質の良きもの百九十六名を採用、唐山丸で青島に送るべく大連經由で來連、廿二日唐山丸はこの巡警一行を乘せ青島に向つた、なほ更に成績如何によつて六百餘名を雇傭すると

人妻の駈落

大連沙河口仲町九十番地始良清藏內緣の妻吉富きみ子(三二)はその情夫なる福田某と廿日家出し北行、奉天に赴いた形跡あり奉天署にも搜查願を出した

寒稽古武道納會

沙河口署では二十二日午前十時半より同署演武館において寒稽古武道納會を行ひ柔道の紅白試合を擧行した

西部大連棋院開設

沙河口における藤岡、兒島、早川、宮武の諸氏發起人となり過般西部大連棋院を開設したので廿三日正午より沙河口滿砂料亭においてその披露發起式をかねて圍碁競技會を開催することゝなつたが一般同好者は振つて參會されたく會費一圓五十錢で十等まで賞品を呈する

台所メモ

品名	上段	下段
鯛 〔生・氷〕百匁	一、二〇 五〇	二三 〇五
ほうぼ 同	一五	丨
たら 同	〇八	丨
いか 同	四〇	一五
たこ 同	二五	一八
ぐち 同	一五	丨
えび 同	八〇	五〇
ひらめ 同	一二	〇八
すゞき 同	二〇	一五
さはら 同	六〇	二〇
ほら 同	四〇	二五
かれい 同	二〇	〇八
さば 同	二〇	一七
あなご 同	二五	一五

艶色生膽秘譚 (32)

伊藤松雄作　河原緣龜太郎畫

蘭川屋敷(四)

「御苦勞さま」

大川端の袂で、小づまをからげて駕籠をおりたつたお仙、多分の酒代をこめて渡すと、おぼろ月にゆる／＼流れる水の面を何げなく眺めて、それとなし邊りをはゞかり、やがて堤の方へ足をはやめた

「あゝ、これが仕事のし納めかと思つたら怪しく胸がおどつたよ」

われと自らにかう囁きかけ乍ら堤を下つて小梅の二軒長屋、カラクリの住家へと戻つて來た。

「胸がセイ／＼しさうなものだのに、何がなしかうつかえてるやうな、いやだねえ、これが身についた稼業なのかしら」

ちよつと鏡を覗きこんで鬢を直し、チラクリと長火鉢の前へ座をしめて内懐から胴巻をズル／＼とひき出した。

「いやだねえ、ふくらみにも似ないで輕いよ、まさかに證文一束つて譯もあるまいが」

クル／＼ひもをといて手をつつこんだが、

「おやッ……」

お仙は顔をしかめた。

「なんだらう……戯談ぢやアないよ」

摑みだされた紙包、あとはほんの小粒で二三兩……氣味惡るげに紙をとき、油紙をはねのけると

「あッ！」

得體の知れぬ肉塊が黒血に凝り固まつてゐる。

「チェッ！何んてえ仕事納めだい毛頭これつきり稼はやめて、花柳哥壽美の名にかくれ、あの方にめぐり逢ふ日までは世を忍ばうと思ひ立つたに……」

お仙はせめて隱れ家を移し、半年位の食ひつなぎを、仕事納めに稼いどくつもりだつた。

「おやッ！」

胴巻のかたすみからチラリ覗いてる封じ文に氣がついたので、おず／＼つまみとつて擴げると、

「一、金百兩

例のものお屆け、添へ物は三藏が路銀に候

血卍　左近

蘭川殿」

お仙の胸はハッと／＼ときめいた。

「あゝ矢張りあの方だ、あの方に違ひはない。左近樣、しかも想つた通り血卍組とやらはあの方の一味なのだ……して見るとこれが墓地荒しとやらの……あゝ、想つてもぞつとする人間の生膽か！」

お仙はぢいつとその筆の跡を幾度も辿りよみしてゐたが、

「お返ししやうにも血卍組がどこに陣を構へてゐるのやら……おおさう云へば廣小路で出逢つた仁はあの晩の……船頭さんだつたかも知れない、たしか三藏さんとやら呼ばれてゐたつけ、まア、厭だねえ、野ざらしも眼が利かなくなつたものさ……」

刑性をそのまゝゆがめ唇して、獨居らしくもなく聲高に笑つた。

「これも何かの因縁さね、と云つて」

再びお仙の瞳は血卍左近と蘭川の四文字に吸ひつけられてゆく。

「蘭川――妙な處だこと！」

プイと立上るや臺所から一升徳利に湯吞を添へ、再び坐り直すと冷酒をグイ／＼あふつた。

「蘭川――あッ！たしか湯島の、さうオランダ醫者……それに違ひはない」

てあえぐ吐息にも、

「左近樣！左近樣！」

野ざらしと呼ばれた女賊お仙も戀には弱い女心に戻るものか？」

映畫と演藝

晴面座の會合 會員の顔合せ

曩に更生の第一聲を傳へられて居た小劇場晴面座では其の後更に音樂部效果部を新設し既に發表された脚本の内「煌ける扉」「雪の夜話」は邇會員及び晴面座同人によつて配役され着々準備を進めて居るが近く第一回ラヂオドラマ放送をするに先んじて明二十三日午前十時より大日活食堂に於て第一回晴面座小會を催す事になつた、尚會員申込者は當日出席されたしと

子供映畫デー あす常盤座で

常盤座にては明廿三日午前十時から正午まで第二回子供映畫デーを催す、會費は子供廿錢附添卅錢でプログラムは左の如くである

漫畫「正直爺さん」一卷▲喜劇「オイー・ホームラン・カットバセ」二卷▲漫畫「デコ坊失敗」一卷▲教育映畫「子供の世界」一七卷

第十一回 滿日勝繼碁戰(高本氏二回勝三回目)

四子 高本吉郎氏　二段 大礒義勇氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【3】—

○四一カの十七　●四二ヲの一　○四三ヨの十六　●四四カの十八
○四五ワの十八　●四六ヨの十八　○四七ワの十六　●四八ヨの十一
○四九タの十一　●五〇ワの十一　○五一ルの十一　●五二ヲの十一
○五三ルの十　●五四ヲの十四　○五五ヌの十四　●五六カの十五
○五七ワの十七　●五八ワの九　○五九ヲの八　●六〇ワの八

▲清水二段講評　黒五十は(い)位逆飛びたき處なり五十二に於いても(い)に打ち白若し(ろ)なれば黒(は)白(に)なれば黒(ほ)に觀らば黒(へ)に備て白五十五黒(と)白(ち)となりて黒大に打よからん黒五十八は(い)に覗き白(り)黒(ぬ)白(る)となれば既に生あるを以て他の好點に打つことを得ん

◇◇大尉の娘◇◇　有名の舞臺劇「大尉の娘」を當り役の水谷八重子が主演してフイルム式のミナ・トーキーで舞臺映畫として映畫化されたもので國產トーキーの本格的進出の第一步として注目される作品(次週大日活上映)

神秘の扉をひらく『死の北極探險』 興味津々たるその梗概 本社販賣部の催し

來る廿四日から本社販賣部主催で演藝館にて上映の映畫「死の北極探險」の梗概は左の如くである

映畫「死の北極探險」は三ケ年に亘り決死的冒險を敢行し神秘と恐怖の涯、北極の自然をカメラに收めたる人類の奮闘史とも言ふべき作品である、一九一三年の春、カナダ政府は學術研究に資せんがため探險家ヴイルヤルム・ステフアンソンを北極へ派遣したが、同年八月探險船カールク號は氷のために進退を阻まれ數千哩流されて北極圏内にあるヘラルド島附近で難破し、その後杳として消息を斷つた。これは當時世界に一大センセーションを惹起した事件であつた、

それから十年を經た一九二三年に有名な探險家エッチ・エイ・スノウ及びシドニー・スノウ兄弟は新に北極探險隊を組織して北極へ出發した。その目的は行方不明になつたステフアンソン一行の謎を解くのと探險の記録をカメラに收めて世界の文明に貢獻することにあつた。スノウ兄弟及び船長レイン指揮の下に碎氷船ヘルマン號はサンフランシスコを出發し先づアラスカのジュノウを經てノームまで內航海をとり北極圏内に進む計畫であつた。船が北に進むに從ひ棲息してゐる鳥獸及びその他の生物の種類も異る。アラスカ附近では海豚の大群、數百萬羽の海鳥等を撮影してアラスカの首都ジュノウに入つた。更に北進し大氷河に出で大暴風に遭ひ海豹島に避難し海豹の生棲狀態や馴鹿のスタンピードをカメラに收め、天候回復を待つて捕鯨區域に入り壯絶な捕鯨を行ひノームで文明世界に別れを告げキング島に於てエスキモー人を雇ひ入れ北極圏を目指し帆を捨て發動機に賴り氷を碎いて徐々に北進した。

一行は海象狩を行ひ數頭の巨獸を射止め得意となつたのも束の間で大吹雪に遇ひ大危機に瀕したが勇を鼓して邁進するうちに北極熊を發見し之を生捕ることを得た。それより漸くヘラルド島を探し出しスと氏一行遭難の現場に到り犧牲者の靈を祀り記念碑を建立した。それは一九二四年九月廿七日で斯くて一行は立派に所期の目的を達したのであつた

噂話

昔とつた何とかで消防署長に納まつた今井さんが映畫で防火の宣傳▲あすの消防署開廳式の招待者を全部大日活に招待して「大尉の娘」で火つけをさせて「火災裁判」で消いて御覽に入れる▲最初の計畫ではメトロの「消防隊」を輸入する筈であつたが火元が騷いでも一向火の手が巧く揚らぬので今井さんの手腕を疑ふものがあるが、考へて見れば火元は消すのが本職▲昨報の指方松竹技師が遠藤事務員と共に上阪したといふのは誤報であつたから取消すが▲そんな誤りが傳はる程空氣は險惡なのだらうといふ人もある

ラヂオ

大連(二十三日)　▲自午後〇時三十分ニュース▲自午後三時三十分ニュース▲自午後六時ニュース▲自午後六時二十三分(內地中繼)(一)ハーモニカとギター東京リードバンド指揮松原近(ギター獨奏イオーメの祈り)バタロウスキ作(セバストポールの戰ひ)ウオラル作ギーター獨奏隅須賀動三(二)掛合音曲吹き寄せ春日亭枝雀(三)尺八獨奏一二三壽調べ春日亭花蔆(四)探偵大衆物語化明布山口四郎栗島狹衣(以下大連放送局より)▲料理獻立▲天氣豫報

滿洲日報

二月十一日新刊發賣

國步速なれば、從つて抵抗强し、此際國民は如何にして進むべき乎。請ふ聽け、此處に八千萬の同胞に喚びかくる著者の熱叫を！

大谷光瑞師新著 菊判並製 百六十頁 定價六拾錢 送料六錢

國民之自覺

著者嚮きに「帝國之前途」を著はし國民の向ふ所を指示せり。更らに同書の姉妹篇として本書を艸し、男女を問はず、之を全國の同胞に捧け、之を實行するによりて、國力の發展、國富の增進を圖り、各自家榮へ、身安く、生活安定し、以て我帝國の興隆に貢獻し、世界無比の皇恩に報ぜん事を切望せり。切に御一讀を請ふ。

最新刊 全卷要目

一、我が民族の地位
二、所謂國難來と思想善導
三、食糧問題
四、衣服問題
五、住宅問題
六、生活の安定
七、節約
八、勤勉、能率增進
九、大資本と小資本
一〇、不景氣と其の原因
一一、修養と教育
一二、富に對する新舊の思想
一三、富の利用法
一四、謝恩の生活
一五、我邦の婦女
一六、産兒制限
一七、政黨
一八、結論

本書中、如何にして生産を增加すべきか、如何にして能率を增進すべきか、何の輸出を奬勵し、何の輸入を防遏すべきか、將來有望なる生產は何か、何を節約すべきか、何を婦人の職業とすべきかに就ては―米―蠶絲―生絲―柔樹―林業―牧畜―木材―竹材―時―水―光―熱―化學工業―レーヨン―刺繡―レース―其他の多方面に亙り、著者の該博深奥なる蘊蓄を吐露して之を詳述せり。

賜 天覽 台覽

大谷光瑞師著 菊判並製 百五十頁 定價六拾錢 送料六錢

帝國之前途

七十八版 全卷要目

一、我が帝國の地位
二、我が國民の缺陷
三、就職難
四、思想の險惡
五、生活安定に對する消極策
六、生活安定に對する積極策
七、化學工業の問題
八、水產
九、商業
一〇、現代青年の無氣力
一一、歐米崇拜
一二、壯年の名と老年の財
一三、直接行動
一四、人口問題
一五、我が外交
一六、結論

大谷光瑞師述

觀世音菩薩

四六版並製 百四十頁 觀世音菩薩寫眞版 梵、英、漢和同經文挿入 定價壹圓 送料四錢

著者大力の熱誠なる修養により、梵、英、漢、和の經典を參照引例して本書の編成る。即ち秘奥的なる妙義解說は既に定評ある所、宜しく諸賢の御精讀を俟つ。

書籍目錄申込次第進呈

大乘社 東京支部 東京市築地三の十六 振替口座東京二一二一番

新荷着 大連取次 大阪屋號書店・滿書堂書店

主婦之友 三月號

嫁入準備號

高松宮妃殿下となられたる喜久子姫の御修養

▲婿を探した母親の苦心(八十島夫人が令嬢方のために試みられた婿探法)
▲良縁を得た再婚者の告白(再婚せんとする方のためには何よりの參考です)
▲丙午娘が良縁を得た經驗(三人の丙午樣方の經驗で丙午の方への好參考です)
▲縁遠い娘が良縁を得た經驗(縁遠いのを苦にする處女やお母樣への參考です)

▲結婚媒介所の内幕(結婚媒介所はますます利用されるが偖て内幕は)
▲支度と披露で五百圓(中流の家庭の結婚として眞に理想的の參考です)
▲費用半額の緊縮結婚(姉の時の半分で而も結果は倍以上もよい新方法)
▲別居生活の嫁入支度(別居の月給生活の家庭向き五百圓の上手な支度)

(『主婦之友』で初めて發表された涙ぐましき御修養の御模樣。尚ほ御調度品たる、松岡女史の描ける御屛風の美人畫をも、特別口繪として發表。)

百圓で出來た流行嫁入衣裳(着用者は夏川靜江孃)

御覽ください。僅かな金でこんな見事な嫁入衣裳が揃ひました。どうして作つたか。詳しい方法も誌上に公開してゐます。實物寫眞も二頁大の特別口繪として原色のまゝ發表されました。

結婚の見合に出る令嬢との座談會

見合に必ず成功する秘訣

結婚の見合ほど未婚の方にとつて大切なことはありません。纏るべき縁談が破れるのも、不幸な結婚をしてしまふのも、見合の場合の秘訣を知らぬためです。併し御安心ください。この秘訣さへ御覽になれば、必ず成功します。斯道の大家、永島先生、熊崎先生、船井先生、青柳先生、秋山先生、櫻井先生の秘訣公開であります

結婚して初めて知つた大切な知識

私が若しコレから結婚するとしたら

「第一に何を準備するか？」

(若い夫人方が自分の失敗に鑑みての注意)

私と同じやうな失敗を繰返さぬやうに、―といふ親身も及ばぬ御注意をしてくださつたのは、次の若夫人方です。未婚のお孃樣方は是非コレだけの御準備をして結婚なさつてください。偖て内容は？

志田三重子(望月前内相令嬢)
平井美奈子(聲樂家)
關鑑子(聲樂家)
福田富美子(テニス選手)
齋藤靜子(聲樂家)
大辻富子(大辻司郎夫人)

家庭で出來る便利な嫁入用品の作方

▲零袋の新しい仕立方
▲簞笥油單の染方と仕立方
▲古半襟利用の層入の作方
▲便利な蒲團入の作方
▲二つ折りの健康枕の作方
▲鏡台掛の染方と作方
▲紋染の夫婦座蒲團の作方
▲掛蒲團カバーの作方

お嫁入の用品としてはどこの御家庭でも是非必要なのは此品々です。作方は詳しく誌上に公開。實物寫眞も特別口繪として掲載しました。

台所の新知識 經濟料理の座談會

▲新入學の男女兒用通學服の簡單な作方…(杉野・並木)
▲通學用の鞄と草履袋の手輕な作り方…(藤井桑子)

奧樣方からの熱心なる御希望に依り、初めて開催した座談會であります。台所の費用を節約する方法。お料理を美味しくする方法。台所の手間を除く方法。その他一切の台所知識を、直ちに役立つやうに公開した特別記事です。…

▲婦人の就職の秘訣
▲ブラシ摩擦健康法
▲名士の肺病全快談
▲新しい美顏法公開

夜店商人から大商人となつた幸壽司主人夫婦の成功打明談

連載讀物

▲長篇小說 輝く廢墟(長與善郎)
▲家庭小說 暴風雨の薔薇(吉屋信子)
▲人情喜劇 黃金の雨(曾我廼家五郎)
▲探偵小說 銀座事件(三上於菟吉)
▲傳記小說 奧村五百子(小野賢一郎)
▲傳記物語 我母の生涯(德富蘇峯)

妊娠調節の誌上相談會

危險!! 危險!!

これだけの知識がなくて妊娠調節を行ふは危險!!

受難の永井郁子女史

尼となつた伊藤夫人の懺悔

五十錢 (送料三錢 半年參圓廿錢)

東京神田駿河台 (振替東京一八〇番)

主婦之友社

最新刊

奈良正路著 判例を中心とした選擧法 實價四圓二十錢送料二十六錢
布施辰治著 支那革命と馮玉祥 實價二圓十錢送料十四錢
佐藤清太郎著 國防新論 實價二圓十錢送料六錢
東亞同文會著 支那革命の本 實價二圓五十錢送料十錢
吉田絃二郎著 山の子たち 實價一圓八十九錢送料十錢
澤田謙著 モルガン 實價一圓五十七錢送料十錢
永井亨著 社會の話 實價一圓五十七錢送料八錢
安部磯雄著 國民の審判 實價六十三錢送料六錢
篠田六三著 大連圖繪 實價五十錢送料四錢
中内蝶二著 日本俗曲通 實價七十三錢送料六錢
水木京太著 新劇通 實價七十三錢送料六錢
小野田素夢著 銀座通 實價七十三錢送料六錢
酒井眞人著 カフエ通 實價七十三錢送料六錢
廣瀨謙三著 スポーツ通 實價七十三錢送料六錢
マスケート著 洋裝通 實價七十三錢送料六錢
後藤朝太郎著 支那料理通 實價七十三錢送料六錢
入江鈴鶴著 鰻通
杉浦末郎著 麻雀の戰術 實價一圓三十錢送料六錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

吉屋信子著 空の彼方へ 實價一圓六十八錢送料十錢
佐々木信綱著 九條武子夫人 實價二圓五十七錢送料十錢
大日本雄辯會 永井柳太郎氏大演說集 實價一圓五十七錢送料八錢
佐藤紅綠著 毬の行方 實價一圓五十七錢送料十錢
佐々木邦著 次男坊 實價二圓十錢送料十錢
三上於菟吉著 激流 實價一圓七十八錢送料十二錢
三上於菟吉著 惡魔の戀 第二篇 實價二圓十錢送料十四錢
九條武子夫人著 白孔雀 實價二圓十錢送料八錢
前田河廣一郎著 ボストン 上卷 實價一圓五十七錢送料八錢
池崎忠孝著 米國怖るゝに足らず 實價一圓五十七錢送料八錢
鶴見祐輔著 最後の舞踏 實價一圓八十九錢送料十錢
賀川豐彥著 死線を越へて 上卷 實價一圓五錢送料八錢
吉川英治著 劍難女難 實價二圓六十二錢送料十四錢
子母澤寬著 新選組始末記 實價二圓十錢送料十錢
中村武羅夫著 女王 前後篇 實價二圓六十二錢送料十四錢
佐々木邦著 主權妻權 實價二圓三十二錢送料十二錢
吉屋信子著 三つの花 實價一圓八十九錢送料八錢
室伏高信著 日本はどうなる 實價一圓六十八錢送料十錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

社説

大勢決す　政局は安定

大勢は既に決した。無產派は慘敗し、政友會も思はしき成績を得ず、遂に政府與黨の民政黨が依然として政權を握ることになり、これにて先づ政局は安定である。

◇

論者あるひは、日本の總選擧において、常に必ず政府與黨の勝利に歸するが如く說くものあらんも、今日の有權者は必ずしも然りと斷ずることは出來ぬと思ふ。主義政策に對し、相當、批判の反映を認めねばならぬのである。今次の總選擧において、民政黨が勝ち政友會が敗れたるは、その當初において豫め想像せられつゝあつたところであり、民政黨は絕對過半數を目標としてゐたに對し、政友會は第一黨支持を以て滿足せんとするものがあつた。そこに既に意氣の相違があり、積極政策の政友會が却つて消極的、堅實主義の民政黨が積極的に突進するあり、從來、民政黨の地盤であつた市部においては勿論、郡部にありても政友會の急所を衝きたるが如きは顯著なる現象といはねばならぬ。

◇

また單なる意氣込みだけでなく主義政策にありても、民政黨が兎も角、整理緊縮を標榜したりしたに對し、反動的に景氣か不景氣かといつたやうなのは、些か物足りぬ感があつた。それに犬養總裁は例によつて例の如く、依然として國民黨時代の氣分を去り得ず、七十六歲の頽齡をも顧みず、東奔西走、些の疲勞を示さざるが如きは、大に多とすべきも、徒らに過去帳を繙くのみにして、積極的に政綱を示すところなかりし如きは少しく物足らぬ感があつた。而して徒らに景氣を約束するが如き窮餘の窮策と觀破せられたる傾きがあつた。要するに政友會には、民政黨に取つて代るだけの積極的政策を示し得なかつたことは、何といふても政友會の敗因であつたといはねばならぬ。

◇

無產黨の慘敗は、いはゆる戰線不統一の結果、候補濫立と同士打ちに陷つたからであつた。無產派の人々は、主として思想的の集團である。それだけまた理論鬪爭にのみ沒頭し、小異を捨てゝ大同に就くといふやうなことが容易に出來ぬ。思想檢討、理論鬪爭は一部の學徒には興味あらんも、いかに無產者なればとて、一般の民衆にあつては、猫に小判の觀なくんばあらずである。端的にいへば、一般は無產派といふも、各分派の特殊性を感受するには、餘りに理論鬪爭に過ぐるのである。その無產派の人々が、敢て異を立て、小々黨派を分立さしてゐても、未だ無產大衆を肯定さするまでに至つてゐない。この結果として、濫立、同士打ちが盛んに行はれ、つひに慘敗に陷つたのである。折角議會を否認せず、政黨政治によつて國政に當らんと欲するならば、今後小異を捨て大同に就き、無產政黨の共同戰線を張るの必要を痛感せねばならぬ。それから例の所謂灰色の中立候補、または政界の渡り者といはれた所謂變節候補者などのボロ〳〵も落選したことは、一種の痛快味を與せしめられる。また相當の老大家にして、既成政黨の幹部どころであつた人々が、辛うじて當選し、また落選したることなどは時代の趨勢を語るものといふべきであらうか。

◇

これにて兎も角も政局は安定した次第である。濱口內閣に對する國民の信賴は、未だ去らぬといふ譯である。ここにおいて吾人は、わが日本は金解禁による善後の處置として、緊縮節約を以て常なる所以を明白なるを認め政府をして總選擧において言明したる例の八大政策を實行せんことを要求するものである。國民の支持を得たりとて、必ずしも滿意してはならぬ。平常の主張を忠實に實行するの誠意を示すことが肝要である。」

壓倒的多數を以て遂に民政黨の大勝利

慘敗して悲鳴をあぐる政友會

天下分目の政戰終る

【東京特電廿三日發】犬養か濱口かを決すべき總選擧の結果は第二日の開票によつて將に決定されんとしつゝある、各政黨本部は地方よりの報告に接し一喜一憂しつゝあつたが午前より午後に亘り民政黨の得票は刻々と增加し早くも過半數の壓倒的數字を示したるに對し、政友會は何れも悲觀的の報告を齎らすので暗雲低迷といふ情勢である、殊に政友會は山本悌二郎、元田肇氏らの長老格が落選してゐるので青菜に鹽の悲鳴を揚げてゐる、實同は割合に好成績なるも無產各派、革新、中立などは全く二大政黨のために壓迫され、安達內相は依然として選擧の神樣の神殿に納まり返つてゐる

國民が現內閣を信賴せるを立證

＝豫期通りの絕對多數を得た＝

◇—松田拓相語る

【東京廿二日發電】松田拓相談　今回の總選擧は現內閣の進退を國民の判斷に訴へた重要な選擧であるが、我黨が豫期通り絕對多數を得たのは現內閣が國民の信賴を得た事を立證したもので現內閣の政策が國民の共鳴を受けたものと言はねばならぬ、現內閣成立以來七ヶ月、民政黨が野に於いて國民に公約した諸政策は即ち財政緊縮整理、金解禁等を實行したことは國民の信賴を博し尙ほ現內閣を存續せしむべきとの輿論が遂に我黨に勝利を得せしめたもので、國民の總意は現內閣支持が國家憲政のため一大利益なりとの信念が發露せし結果に外ならぬ、現內閣は今後國民の信賴に感奮し其の抱懷せる諸政策を實行するが國民に對する一大義務と信ずる、茲に現內閣を支持せる國民に感謝し將來の後援を切望する

壓迫中で之だけ得れば成績はよい方だ

犬養政友會總裁語る

【東京二十二日發電】犬養政友會總裁談　選擧の結果から見ると政府の高唱する選擧革正は一向行はれてゐない、干涉壓迫至らざるなく或る縣は官吏自ら先頭に立つて買收を行はしてゐる、どうしても警察制度を根本的に改めねばだめだ、又比例代表制を早く採用し味方の喰ひ合ひを止める事が必要だ、無產黨の成績の惡いのは統制がなかつた事が原因であるが今の無產黨は金持ちや良家のお坊ちやん達の物好きのまゝごとの樣なものである、もつと眞物の無產黨が出ねばだめだ我黨の成績は政府の壓迫の中で無手で之だけの成績を擧げ得た事はまあいゝ方だ、選擧の革正が行はれたのは野黨であつた、

滿洲關係の候補者見事に鹿を射止めた

山本条太郎氏

松野鶴平氏

永田善三郎氏

降旗元太郎氏

野田俊作氏

豐田秀雄氏

胎中楠右衛門氏

一宮房治郎氏

山崎猛氏

兒玉右二氏

森恪氏

小泉策太郎氏

櫻內辰郎氏

松岡洋右氏

門田新松氏

悄氣返つた政友會本部

森幹事長の怒り聲

犬養總裁も頗る不機嫌

政界淨化の爲め一歩でも進めた事を自ら喜んでゐる

【東京廿二日發電】山下町に聳えたつ政友會本部がこんなにしよげ返つて居るのを未だ誰も見た事がない、廿二日午後頼みの地方の結果が意外々々の連續だ、森幹事長はムッツリだまり込んで仕舞ふ、齊野事務長は引切りなしにかゝつて來る

電話の度び

に「だめだだめだ」の連發、三木氏が三十萬圓も費したのは怪しからんと鬱憤を洩らす、豫想外の慘敗にさすがの犬養總裁も頗る不機嫌だ「どえらい事になつた」と黨員の聲「こいつは開きが大きくなるぜ」と黨員の成績表の文字を眺めて、あきらめ兼ねる溜め息をつきあつて居る、東京六區の有志連が大會議室に集つて中島守利の當選祝賀演說をやつて居る「落選を豫想された中島先生が最高點を以て當選されたのは我黨に對する國民の絕大な信賴の表明であります」燒け氣味の拍手が爆發して此處ばかりは景氣が好い、然し

其の面々が

引揚げたあとは又ひつそり閑「申譯なし」「面目なし御許しを乞ふ」などの電報が森幹事長の机上にたまる、森氏の日く「民政の勝利は彼等が如何に陰險な策謀を用ひて選擧に臨んだかを語るものだ、國民は驚て彼等の欺瞞を看破するだらう」と森さんの聲は何時になく怒りを帶びて居る

檢事局總動員で選擧違反を檢擧

昨朝來秘密裡に活動

【東京廿二日發電】東京檢事局では二十一日夜鹽野檢事正以下對策を練つた結果二十二日早朝より檢事局總動員を行ひ選擧違反の一齊檢擧を開始する事となり午前八時勢揃ひの上三名乃至四名の檢事を一隊とした七隊は夫々秘密裡に各方面に出動した既に投書に依り又は警視廳の調査に依り材料も相當集まり今までに違反件數は七件あり違反事件擴大を豫想されてゐる

其後の當選者

福岡縣

第一區（福岡市、糟屋、宗像、朝倉、筑紫、早良、糸島）
定員　四人
有權者　一一五、二六〇
二〇二〇八　河波荒次郎（民元）
二〇〇一七　宮川　一貫（政前）
一九三八〇　中野　正剛（民前）
一五八〇九　簡牛　凡夫（民新）
次點一三三七九山口恒太郎（政前）
落選　高岩勘次郎、前田幸三郎

第二區（若松市、八幡市、戶畑市、遠賀、鞍手、嘉穗）
定員　五人
有權者　一三六、四八四
一九二〇八　吉田　磯吉（民前）
一八九三九　大里廣次郎（民前）
一八七二五　淺原　健三（大前）

第三區（久留米市、大牟田市、浮羽、三井、三瀦、八女、山門、三池）
定員　五人
有權者　一三三、七六五
一八一一一　木村　義雄（民前）
一五四二六　山崎達之輔（政前）
一四七六五　岡野　龍一（民新）
一三八六七　野田　俊作（政前）
九七〇一　樋口　典常（政元）
次點八八三七　高倉　寬（政新）
落選　大石榮、大內暢三、岡幸三郎、貝谷眞孜、高橋權六、臼田久內、安元藤市、瀧田常太郎

第四區（小倉市、門司市、企救、田川、京都、築上）
定員　四人
有權者　一〇一、六六二五
二〇〇八六　勝　正憲（民前）
一七六二六　末松偕一郎（民前）
一七一一五　坂井　大輔（政前）
一五六七〇　內野辰次郎（政前）
次點一三六一二小池四郎（地無新）

一七八九四　石崎　敏行（政新）
一四八二六　實柳郁次郎（政元）
次點一四三八五八江　入郎（民新）
落選　龜井貫一郎

宮崎縣

全區
定員　五人
有權者　一五一、三九六
一七二一五　佐々木芳照（民新）
一五八一五　三浦　虎雄（民前）
一二八〇六　鈴木憲太郎（民前）
一一六六四　小村　俊一（民新）
一〇八〇一　佐藤　重遠（政元）
次點八六六八　平島　敏夫（政新）
落選　陣軍吉、大迫元吉、隈本和平、二見甚郷、水畑甚作

長崎縣

第一區（長崎市、西彼杵、北高來、南高來、對馬）
定員　五人
有權者　一三八、四六二
一九二三二　田崎　武男（民新）
一五九六九　西岡竹次郎（政前）
一五五〇二　志波安一郎（政前）
一五一八四　向井　倭雄（政前）
一四八八五　則元　由庸（民前）
次點一四一四〇本田　英作（民前）
落選　今村等、池田安藏、中川觀秀

第二區（佐世保市、東彼杵、北松浦、南松浦、壹岐）
定員　四人
有權者　一〇二、二九二
一九五四八　牧山　耕藏（民前）
一七九九〇　本田　恒之（民前）
一六三一六　古賀　政一（民新）
一四二五三　佐保　畢雄（政新）

大分縣

第一區（大分市、大分、北海部、南海部、大野、直入、玖珠、日田）
定員　四人
有權者　一二四、六一四
二三二八二　金光　庸夫（政前）
二〇九九八　一宮房次郎（民前）
二〇七一一　松田　源治（民前）
二〇〇一二　長野　綱良（民新）
次點一九〇五四野依　秀市（政新）
次點一一九六六　秦　（政前）
落選　小笠原勤一

第二區（別府市、西國東、東國東、速見、下毛、宇佐）
定員　三人
有權者　七七、九七六
二〇六六四　高橋　欣哉（民新）
一九一五九　重松　重治（民前）
一五五一二　清瀨規矩雄（政元）
次點一四九四七元田　肇（政前）

佐賀縣

第一區（佐賀市、佐賀、神崎、三養基、小城）
定員　三人
有權者　五八、五五一
一六二四三　栗山寶四郎（民新）
一五〇六三　福田　五郎（民前）
九五七九　石井　次郎（政前）
次點八五〇〇　田中　亮一（政前）
落選　重松愛三郎

第二區（東松浦、西松浦、杵島、藤津）
定員　三人
有權者　七八、八六五
一九一一四　西　英太郎（民前）
一七九三一　森　峰一（民前）
一五一五五　田口　文次（政元）
次點一四一五七藤生安太郎（政新）

沖繩縣

全區
定員　五人
有權者　一三四、九二八
漢那　憲和（民前）
伊禮　肇（民前）
仲井間宗一（民新）
當眞　嗣合（民新）
崎山　嗣朝（政新）
次點　前上　門昇（政新）

鹿兒島縣

第一區（鹿兒島市、鹿兒島、揖宿、川邊、熊毛、日置）
定員　五人
有權者　一一九、二八六
一四六〇六　床次竹二郎（政前）
一四四四四　春島東四郎（民新）
一〇二二一　井上　知治（政新）
九九五〇　藏園三四郎（政前）
九四九三　中村　嘉壽（政元）
次點九二七七　原　耕（政前）
落選　岩川與助、岩切重雄、今藤繁

第二區（薩摩、出水、伊佐、姶良、曾於）
定員　四人
有權者　一〇八、七五六
二十三日午前三時鹿兒島發電によれば山本實彥は最高點を以て當選確實なるも第二區全部の開票は明け方ならん

第三區（肝屬、大島）
定員　三人
有權者　七二、四八五
大島があるので本朝の開票結果不監

熊本縣

第一區（熊本市、飽託、玉名、鹿本、菊池、阿蘇）
定員　五人
有權者　一三二、一六五
一七五一〇　大麻　唯男（民前）
一五三四七　平山　岩彥（民前）
一二一六八　村田虎之助（政新）
一一五三九　小山　令之（民新）
一〇四二四　松野　鶴平（政前）
次點三三五〇　窪寺喜之助（中新）

二第區（宇土、上益城、下益城、八代、葦北、球磨、天草）

熊本縣の當選確實者

廿三日午前二時現在の熊本縣第二區の得票に多少の異動あらんも當選確實なるもの左の如くである

定員　五人
有權者　一四四、〇〇六
二二六五九　深水　清（民前）
二〇〇八五　安達　謙藏（民前）
一七八〇五　中山　貞雄（政前）
一四七二九　上塚　司（政前）
一三五七八　宮崎　高四（民新）
次點九八〇五　中野　猛雄（政前）

鳥取縣

全區
一九五〇三　山桝　儀重（民元）
一四八四四　中谷　義治（民元）
一四六九五　三好榮次郎（民前）
一四四七七　豐田　收（政前）
次點九三五五　矢野　晋也（政前）
落選　森脇甚、庄司彥男

府縣別の各派當選者數

＝二十三日午前四時現在＝

（鹿兒島第二、三區の當選者七名は未定）

府縣	定員	民政	政友	社民	大衆	勞農	全民	地無	國同	革新	中立その他
東京	(31)	17	10	0	1	1	0	0	0	1	1
神奈川	(11)	6	4	1	0	0	0	0	0	0	0
埼玉	(11)	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉	(11)	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城	(11)	8	3	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨	(5)	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬	(9)	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木	(9)	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	(20)	11	8	0	0	0	0	0	0	0	1
青森	(6)	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田	(7)	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
山形	(8)	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手	(7)	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城	(8)	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0
福島	(11)	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	(13)	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟	(15)	9	5	0	0	0	0	0	0	1	0
富山	(6)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
石川	(6)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
福井	(5)	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0
靜岡	(13)	7	4	0	0	0	0	0	1	0	1
愛知	(17)	11	6	0	0	0	0	0	0	0	0
三重	(9)	6	2	0	0	0	0	0	0	0	1
岐阜	(9)	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪	(21)	14	4	1	0	0	0	0	2	0	0
京都	(11)	7	3	0	0	0	0	0	1	0	0
滋賀	(5)	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0
奈良	(5)	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山	(6)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫	(19)	10	6	0	0	0	0	0	1	1	1
岡山	(10)	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0
廣島	(13)	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0
山口	(9)	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取	(4)	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
島根	(6)	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
香川	(6)	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛	(9)	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0
德島	(6)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
高知	(6)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡	(18)	10	7	0	1	0	0	0	0	0	0
長崎	(10)	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀	(6)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本	(9)	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0
大分	(7)	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎	(5)	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿兒島	(12)	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0
沖繩	(5)	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	(466)	272	168	2	2	1	0	0	6	3	5

（關東、東北、北信、東海、近畿、中國、四國、九州）

露の正式會議全權カラハン氏に決定

交涉準備に着手す

【ハルビン特電二十二日發】露支正式會議は今後多少の紆餘曲折はあつても結局開催される運命にあるものと見られてロシヤ側はカラハン氏を全權に、奉露協定の功勞者クズネツオフ氏を委員長として準備する事になつたと傳へられる

支那側代表決定

莫氏以下入露の準備

【奉天特電二十二日發】莫德惠氏は東北首腦會議の對露交涉方針決定を待ち二十三、四日頃歸哈し直ちにモスクワ行きの準備に着手することになつてゐる尙吉林代表として鍾毓氏黑龍江代表として趙仲仁氏若しくは張壽增氏が莫全權の隨員として同行することになるらしく又南京政府よりも外交部アジヤ局の李琛氏と鐵道部の屠尉曾氏を專門委員として莫氏に隨行せしむることゝなり兩氏は一週間以內に渡露の豫定である

山西金融公債の發行を中止

財政を破壞するとて

【上海廿二日發電】蔣介石氏等の中央執行委員は正に發行されんとしつゝある山西金融整理公債二千四百萬元は、政府の財政を破壞するとの名目で其の發行を中止するに決定し三月一日の全體會議へも上程するに決した、中央側の對閻軍備一切整ひ閻討伐令は愈々三月一日の全體會議にかけ二日か三日發せらるゝ事に決つた、尙差當りの軍費として南京側は既に百六萬圓を調達したと

苦力輸送の朝鮮郵船打擊

銀暴落から

舊正關係にて歸國中の支那苦力は舊正明けの昨今便船毎に入鮮しつゝあるが苦力に對する現行乘船賃金は朝鮮郵船を除く外各社共銀建にて徵收しつゝあるも昨年末より銀相場の暴落から自然運賃は低下せし事となりこれが改正に迫られたので近く引上げる筈であるが目下過渡期にある同航路は採算上銀建の船會社に乘船する苦力多きため金建の朝鮮郵船は非常な打擊を蒙つてゐる

太田關東長官

本日東京出發

【東京特電二十二日發】太田關東長官は豫定の如く廿三日午後九時四十五分東京發歸任する事となつた

小川殖產課長

免官發表さる

かねて辭表提出中であつた關東廳殖產課長小川順之助氏に對し二十二日附依願本官の辭令の發表を見た

上京委員動靜

【東京特電二十二日發】昭和製鋼所大連上京委員等は廿二日正午頃拓務省に松田拓相を訪問し關東州內設置に就き給水池、水原料等につき縷々說明請願するところありまた篠崎書記長は廿一日井上藏相を訪問して主として關稅關係につき種々意見を具陳した

外務辭令

【東京二十二日發電】
浦鹽斯德總領事　渡邊理惠
任波蘭公使館一等書記官(四)

安閑子

關東廳新任の御影池學務課長は織田（跳躍）沖田（圓盤、砲丸）岩井（槍投）等日本陸上競技界の一流どころを生んだ廣島市で學務部長をしてただけあつてスポーツ愛好者▲そしてレコードを記憶して居る事は天才的？で、何月何日誰が何處で作つたなと微に入り細に亘つて記憶して居る▲さすがの體育硏究所山本主事もうかとした事いへず昨今同主事はレコードを覺える事に大童である▲野球の安藤、體協の林田、大連運動場の中川、滿鐵運動會の高橋、スプリンターの小數賀の諸君、最近運動界に大小無數の鼻天狗が現はれたが口八丁手八丁の人達ばかり、結局競技會を催して鼻の寸法を測るべく決定した▲たゞし山キジにあらずしてスメ打ちの競技會その腕前や御想像あれ

特産

定期後場（銀建）

▲大　豆（特產）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	七二〇	七二三	七二〇	七二三
三月末	七二四	七二八	七二四	七二八
四月末	七二六	七三〇	七二六	七三〇
五月末	七二六	七三〇	七二六	七三〇
六月末	七二〇	七二六	七二〇	七二〇

出來高　百二十六車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆　粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二三九五	二四〇〇	二三九五	二四〇〇
四月限	二三九〇	二四〇〇	二三九〇	二四〇〇
五月限	二三九〇	二四〇〇	二三九〇	二三九五
六月限	二三九〇	二四〇〇	二三九〇	二三九五

出來高　三萬五千枚

▲豆　油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一九八〇	一九八〇	一九八〇	一九八〇
四月限	一九七五	一九八〇	一九七五	一九八〇

出來高　一千五百箱

▲高　粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
三月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
四月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
五月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
六月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇

出來高　六十三車

▲包　米（出來不申）

現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七二二〇	七二三〇
出來高	七十車	
普通大豆（袋物）	六九八〇	六九八〇
大豆（裸物）		
出來高	一車	
豆粕	二三九五	二四〇〇
出來高	五萬枚	
豆油	一九八〇	一九八〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
遠期	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇

出來高（近期五十二萬圓、遠期百十二萬圓）

現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七二五	一二九〇	一七七五
二時半	七二五	一二九〇	一七七五
三時半	不申	一二九〇	一七六五

出來高（銀對金五萬五千圓、銀對洋一萬八千圓）

商品

後場　出來不申

神戶特產（廿二日）

品名	寄付	大引
大豆現物	六二〇	六二〇
先物	五二二	五二四
豆粕現物	一八二	一八四
先物	三九〇	三九二
滿洲小麥	六〇九	六〇五
豆油現物	一九〇五	一九〇五

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七一〇〇	七二〇〇
大新	五六四〇	五六四〇
鐘紡新	二一一〇	二二〇九
鐘新	二一二〇	二二〇〇
日糖	九六二〇	九六四〇
郵船	不申	五九六〇
東新	不申	五七〇〇
東新	一〇五三〇	一〇五八〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一一八三〇	一一八二〇
東新	一〇五六〇	一〇五六〇
五品	不申	八九〇
中先	不申	八九〇
先	不申	八八〇
新	不申	一四〇
信	不申	一三〇
豆	先	不申

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
二月	六九〇〇	六九〇〇
三月	六九〇〇	六九〇〇
四月	七〇四〇	七〇四〇
五月	七三二〇	七三二〇
六月	七六一〇	七六一〇
七月	七九〇〇	七九〇〇

品名	五品	東新
寄値	八九〇	一〇二〇
引値	八九〇	一〇五〇
高値	九〇〇	一〇五〇
安値	八九〇	一〇四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八五	二八六
三月	二八〇	二八三
四月	二七九	二七九
七月	二八〇	二八〇

滿日地方版

奉天

陸軍記念日 祝賀の方法決定 廿日の協議會で

來る三月十日の陸軍記念日に關する具體的打合會は廿日午後二時より公會堂に於て關係者參集の上開催されたが、奉天は之に最も緣故があり且つ廿五周年に相當するので左の如く各種催しを盛大に行ふことに決定し四時半頃閉會した

臨時招魂祭　前年の例により三月十日午前九時卅分より執行すること戰病歿者の在奉遺族及從軍功勞者從軍記章を有するもの軍事功勞者從軍記者從軍布敎師に案內狀を發すること而して右招待すべき者の調査は軍隊警察在鄉軍人會に依囑すること奉天以外在住の遺族にして當日時に參拜せんとするものある時は在奉遺族と同樣待遇すること

聯合演習及分列式　三月十日臨時招魂祭終了後午前十時三十分より午後零時三十分の間に於て聯合演習を千代田公園及び南方接續廣場において擧行、分列式は千代田通りに於いて施行することゝ右演習は前年の例により各學校學生々徒兒童在鄉軍人青年訓練所生徒少年團赤十字看護婦參加することゝし軍隊側にて諸計畫を立案實施すること

軍事講演會活動寫眞　三月九日午後六時半より約三時間公會堂において開催講演者及び活動寫眞に關しては軍隊側に於て手配すること又三月八日は各學校に於て適當に講演會を開くこと各種講演者は軍隊側に於て手配すること宣傳の實施軍隊關係ポスター類の配布も軍隊側に於て手配すること軍事關係記事を新聞に掲載すること掲載資料は出來得る限り軍隊側より提供すること

活動常設館並に劇場の開放　遺族、現役軍人その他當日の招待者のため奉天館演藝館の二館を晝間無料解放もすること

祝賀宴會　前年の例により三月十日午後一時より公會堂に於て祝賀會を開くこと(一圓會費會券制度)

提灯行列　三月十日夜在鄉軍人會を中心に提灯行列を擧行するにつき一般市民その他團體等なるべく多數參加するやう各機關に於て援助を與へること

露國軍人墓地參拜　最も記念すべき廿五回記念日に當り當年均しく名譽ある戰死を遂げた露國軍人の墓地を參拜し敬意を表するは禮に適することゝ思料するに付委員長副委員長その他役員若干名右墓地に參拜し花環を供することにした

各委員　委員長總領事、副委員長聯隊長守備隊長、在鄉軍人分會長、居留民會長、地方事務所長、委員は委員長より依囑すること

山室少將講演會

救世軍司令官山室少將の三月一日來奉を機會に左の如く講演會が開かれる

▲一日午後七時より公會堂に於て一般市民の爲講演會▲二日午前十時より滿鐵社員俱樂部に於て聖別會▲同日午後二時より稻葉町救世軍奉天小隊にて兵士會▲同日午後七時より滿鐵社員俱樂部で救靈會▲三日撫順講演▲四日午後七時軍人軍友大會

瀬川少將の日程 廿二日午後奉天着

軍隊慰問のため聖旨を奉じ來滿せる瀬川侍從武官の奉天における動靜は左の通りである

廿二日午後三時四十八分奉天驛着驛頭には上長官以上官公衙長官等第三ホームに、現役將校夫人は改札口前に在鄉軍人學生は廣場に一般市民は浪速通りにて出迎へ、到着後驛長室にて休息直に瀋陽館投宿、二十三日午前九時から正午まで步兵第卅三聯隊、憲兵隊、守備隊、衛戍病院慰問午後から忠靈塔及び奉天神社參拜、廿四日午前九時半撫順へ同日午後五時廿分歸奉、廿五日午前八時四十五分發列車にて北行虎石臺へ、見送りも出迎へ同樣の順である

父子生き分れの悲しい物語 二十三年ぶりに

三歲の時父親に別れて以後廿有餘年未だ知らぬ父親の顏見たさに遙々滿洲は長春まで一人旅をつゞけ鄉里母親の「滿洲へ云つてもきつと歸つて來るのだぞ」との云ひつけを守り廿一日奉天に於て聞いても悲しい父子生き別れの悲しい物語り……新潟縣長岡市呉服町吉川政吉(二七)は廿三年前政吉が三歲の時父親なる吉川熊吉(當時卅六歲)とその妻野村はな(當時卅五歲)とが、一家の都合で離別することになり當時八歲になる娘と三歲の政吉とは花が引取り別れたが熊吉は依然熊吉の方にあつたその後三年して熊吉は渡滿し長春吉野通りで理髮業を營んでゐたそれから廿年經過した今日政吉は父親のゐない理由を母親に訊ねた處母親は本年卅一歲になる娘(今は他に嫁してゐる)と廿六歲の政吉を膝元に呼びつけ右の事情を詳細に物語つたのであつた、然る處その娘は案外冷淡で離緣するやうな父親は親として價値はないとして一向氣にも止めなかつたが未だ知らぬ父が健在である事を知りしかも廿有餘年見た事もない優しい實父に逢ひたいといふ切ない心から母にも話し長春の父にも交渉したこれを聞いた父親も喜んで逢ふといふので母から

お父さんに逢つてもきつと鄉里へ歸つて來るのだぞ

と云ひつけを受け政吉は新潟縣から遠く滿洲まで一人旅立つたのであつた愈々政吉が父親と長春で逢つて涙ながらの物語りに數日を過したそして

おとうさんどうぞお達者で暮して下さいおかあさんの云ひつけで鄉里に歸ります

との別れの挨拶を掛けた處父親も子思ひに

鄉里には歸らなくてもよい滿鐵あたりに勤めるやうに心配してやるから是非滿洲に留つて呉れ

との優しい言葉に滿洲に留れば廿年間育てられた鄉里の母親にすまぬし鄉里に歸れば父親に對して濟まぬので政吉は胸も張りさける思ひ全くその方法に窮し考へ考へた揚句母の言葉に從つて鄉里に歸ることを決心した、これを父親に云へば歸さないのは定つてゐるので嚴重に見守つてゐる父親の隙を窺ひ「どうぞお達者に」との言葉も心の中でそこ〳〵に長春を去つた之を知つた父親はびつくりして直に取押への手配をなし廿日午後二時半頃上り廿二列車內で發見され奉天まで保護を加へて來た一方熊吉も廿一日長春より飛んで來り奉天署保安係にその處置の裁きを願つた處これは本人の意志に任せるより外方法はないとの同情深い裁きで父親も斷念しこれから後も文通は度々しやうといふ條件で愈々歸鄉することになり盡きぬ名殘りを惜みつゝ廿一日安奉線急行で涙の中に別れて行つた、子を思ふ親の情愛を思ふ子の愛聞くもの見るもの誰一人涙を催さぬものはなかつた

娘の樣子を照會

長崎市館內町卅二番地松本定八は奉天市內稻葉町五番地に居住する前田きさ子といふ娘が國元から手紙を出しても返事も來ず出した手紙も返つて來ない有樣で子思ひの餘り一體何うしてゐるのか取調べて貰ひたいと廿一日奉天署に切なる調査願ひを出した

列車の顚覆を圖る

廿日午前十一時廿五分頃上り營口行廿二列車が蔡河大檢樹間を進行中奉大の石二個をレールの上に載せ列車の妨害を企てた犯人あり幸ひ列車の進行による振動で通過前に脇に落ちたので何等事故を見なかつた、蔡河より直に係官出張し同地附近居住犯人一農夫を逮捕し公主嶺に引致目下取調中であると

人事

▲大藏滿鐵理事　廿一日長春へ▲波田鐵道部參事　二十一日朝過奉鐵嶺へ▲保々滿鐵地方部長　廿日夜歸連▲竹中同經理部長　同上▲伊藤眞一氏(鐵道部人事主任)　廿一日朝來奉▲大賀博士　廿一日赴連▲高尾秀一氏(錦昌華工取締役)　廿一日朝安東へ▲鈴木奉天鐵道事務所長　二十日夜安東へ▲白井同營業長　同上▲日下關東廳文書課長　廿一日朝旅順より來奉▲松田同高等課長　廿一日撫順往復▲有田同保安課長　同上▲王家楨氏(張學良氏秘書)　廿一日安奉線急行にて歸奉▲樂鴨綠江水上局長　廿一日來奉▲侯宗麗博士(滿洲醫大助教授)獨逸埃太利留學のため廿三日離奉西比利亞線經由赴歐の筈▲フクレイ・ボルチン氏(ハイラル蒙古副都統)廿一日長春より來奉

瀋陽駄話

奉天の中學校からも本年八十一名の卒業生が社會に送り出される▲しかしその中實務に就くものは僅かに十六名に過ぎず他は中等教育のみでは社會に出て役立つ處は少いと考へてゐるためかどれもこれも高等專門學校入學志望である▲日進月步社會は進みつゝあり從つてそれだけの教育も是非必要であるとなつて來るやう▲だが財界不況で何萬の大學專門學校の卒業生が一定の職を得られず遊んでゐる今日を思へばいくら勉強しても心細さを感ずる▲しかも中等學校卒業生から直に就職の道が開けてゐない現今に於てをやである▲世の不況と共に生存競走は益々激烈をなり眞劍となる容易な重荷では完全な世渡りは出來ない▲社會に踏み出す第一步の就職は入學試驗と違ふ合格したのでは就職されぬ今より自覺して最も大切なる自己の運命の開拓に努力あらんことを切に望む

哈市一月中市況(一) 日本商工會議所調

【ハルピン】哈爾賓日本商工會議所の一月中に於ける當地方の商況調査によると左の如くである

◇特產物◇

イ、大豆

上旬　南行二六五車(連絡車一、八三〇布度積)三井、三菱、成發東、日清製油「ワッサルド」の買、出來値は八區一元五五—一元六六五、廟臺子一元四九—一元六〇

中旬　南行一三一車(連絡車)「ワッサルド」の買、東行一二一車(東支車一、〇〇〇布度積)「ワッサルド」の買、出來値廟臺子一元四八—一元四九

下旬　南行一三七車(連絡車)「ワッサルド」の買、東行八〇車(東支車)「ワッサルド」の買、出來値廟臺子一元五二—一元五四

推移

上中旬　舊正を前に控へ支商糧棧側の契約物品手渡し決濟にて意外の取引あり歐洲安に拘らず產地高を示せり是れが爲め舊曆中旬頃より約一ヶ月に亙り歐洲市場は滿洲大豆に對する買氣皆無の狀態を示し、東行恢復により相當商內あるべしとの期待も裏切られ大豆界は依然振はず

下旬に入りては支那側は早くも舊正氣分にて特產取引著しく減退し歐洲向物は依然買進みなく殆んど取引皆無の狀態を示せり因に歐洲市場に於ける大豆相場は順當り八磅十五志にて哈市相場に換算し尙布度當り哈大洋二三十錢の値開きありて採算とれず不振裡に越月せり

相場表(每一布度に付哈大洋建)

	現物	一月限	二月限	三月限
一日	—	—	—	—
五日	一,六五五	一,六〇二	一,六六五	—
十日	一,六二〇	一,五六〇	一,六一〇	—
十五日	一,五五〇	—	—	一,六六〇
二十日	一,五五五	—	一,五六七五	一,六二〇
廿五日	一,五五五	—	一,六〇〇	一,六四五
三十日	—	—	—	—

ロ、豆粕

上旬　八日烏鐵より哈市浦鹽間開通の通知に接し哈市特產界は急に活況を呈し內地又需要期に入り加ふるに旗實筋の利喰物もありて注文殺到せり

中下旬　內地は粕昂騰せしも當地豆粕相場は哈大洋が世界的銀塊安に拘らず地方材料を入れ變動無く加ふるに歐洲向け大豆取引皆無なるとにより相場伸びず是れが爲め內地高に對し產地安を示し北滿に向け買注文殺到し意外の取引を示せり昨二月以來輸出貨物に對し二分五厘附加稅の實施をなし、浦鹽港を經由する北滿特產業者は甚だしく不利なる立場にありしが一月二十日附を以て哈爾賓稅務司「バレンツエン」氏の名を以て大豆粕及大豆油の國境輸出に際して輸出附加稅の徵收を免ずる旨發表ありたるため有利となりたるが中旬以後は舊正氣分にて特產取引著しく減退閑散裡に越月、月中現物相場及輸出高左の如し

豆粕輸出高

		出來高	出來値
上旬	南行(連絡車)	六三二車(六五四,一〇〇枚)	一元二六—一元二九
	東行	一,〇四〇車(六三四,〇〇〇枚)	
中旬	南行(浦鹽車)	八車(八,八〇〇枚)	一元二〇—一元二八
	東行	二,九六〇車(一,七七六,〇〇〇枚)	
下旬	南行(連絡車)	—	一元二七五—一元二九
	東行	一,〇二四枚(六一四,四〇〇車)	

豆粕現物相場(每一布度に付哈大洋建)

	高値	安値	平均
上旬	一,二三〇	一,一八五	一,二〇一
中旬	一,二二五	一,二一〇	一,二一八
下旬	一,二七〇	[illegible]	一,二七〇

吉林

間島在住鮮農民の自治運動を策謀 先づ、教育者聯合會を創立す

間島一帶の開墾民教育を統一する目的で歸化鮮人金仁三等民族主義者の組織せる墾民教育研究會は支那側の間島に於ける教育主權回收の第一步として客年吉林省政府より解散を命ぜられたが、其後同會長金仁三は吉林省城に來り民政廳長章啓槐氏、教育廳長王華林氏に向つて猛烈な復活運動を試み結果王廳長より墾民一萬以上の連署を以て請願すればとの回答を得て延吉に歸還した、最近の情報に依ると安世勳、金長燮、金應鎬等民族主義者と相謀り遂に延吉縣教育者聯合會を創立し墾民教育問題を解決する外更に一步進んで全間島墾民の自治運動を起すべく暗々裡に策動してゐる模樣である

人事　▲穗積朝鮮總督府外事課長　十九日午前十一時三十五分吉長列車にて來吉城內外視察の上二十日午前七時發吉海線經由奉天に

勞、資、双方共に組合で對抗 素晴らしい運動熱 平石龍鳳採炭所長視察談 (二)

【撫順】是等炭山の勞働者賃銀制は極めて合理化され一定の基礎給料が決つてゐて、勤續年數を所定の試驗に依り漸次昇給される道が拓けてゐる、見習期間は別だがその基礎日給は採炭夫一人日給四圓に一圓の額增であるがこの外日一圓の

社會的設備　費があり結局邦貨換算日給六圓位でそれ以上は年數と腕に比例する勞働者の鼻息の荒いことは亦素張らしいものだ、何れも各自の組合を組織して資本家に對抗してゐる、且つその組合は非常によく連絡がとれ整然たる系統がたつてゐる、從つて時々起る爭議等の際內輪鬨をするやうな醜はない、處が面白いのは資本家側も資本家組合を作り是に對抗してゐる、凡ての

勞資交渉は　組合對組合で行はれてゐる

◇

社會的に感心したのは所謂將來の獨逸を背負ひ立つ第二の國軍たる學生、少青年の元氣の潑剌たる事だ、のみならず老も若きも、男も女も階級を超越して體育に熱中してゐる、土曜、日曜、祭日の如きは家にゐる考へはない、すべての競技、野外天幕生活等に身心を鍛錬してゐる伯林の郊外には約一時間の電車で鬱蒼たる森林

多くの湖に　惠まれてゐるが夏はキャンピング、ボート、水泳、冬はスケート、スキーが恐ろしく盛である

◇

面白いのが四十すぎの婆さんが子供とまじりスケートやスキーの練習をしてゐる珍はこの國ならではと思つた、尙ほ右の外に日曜などは足が棒になるまで誰も彼も、總ての人々が步き廻る、そして新鮮な空氣のなかに浸つてゐる一週間に一度は步き廻らぬとその週は氣持が惡くてろくな仕事が出來ないさうな

撫順

新民屯の消組「斷然復舊せよ」 龍鳳の配給は姑息と反對氣勢益熾烈

滿鐵消費組合新屯配給所廢止斷行に對し社員會撫順聯合會にては直に同主事宛撤廢取消要求電報を發したるに對し本部にては龍鳳炭坑より配給する旨及び絕對不都合とあらば復舊も苦からぬ趣を言明した事は本紙廿日所載の如くであるが、撫順側では同主事の專斷行爲は一度ならず撫順駐在の理事、總代意思を無視するもので一新屯配給所の問題と云ふよりオール撫順聯合會の問題なりとしてゐる、且つ龍鳳の配給所より配給するとなるも新屯、龍鳳間の電車は一日數回しか往復せず徒步では數十分を要する上

解氷期の昨今　は泥濘膝を沒し、さりとて電車道を通るのは婦女子には危險である行くとしても半日仕事だ、急場の間に合はぬ、新屯社員世帶主は五十七人であるが消費者たる家族を合すと三百名を越へる、此の際斷然復舊しない限り運動の手は止めないとして形勢逐日惡化を示しつゝある

小原實習所長、古川殖產事務、岡島地方委員議長、久武同副議長、門川同委員、以上五名

盛大に祝賀 陸軍記念日を

來る三月十日の奉天大會戰二十五周年記念日は在滿同胞として特に記念し當時を回想して更に奮起すべき秋だと云ふので當地に於ても出來得る限り有意義に記念すべしと云ふので二十一日各部主任協議の結果、午前中模擬戰に引續き記念講話をなし在鄉軍人分會の總會に移り午後一時頃より居住民全體の祝賀會を開催する事に決定した因みに同會費は金一圓にて申込みは各部係及び區長宛の由

中日懇親會 三月に復活

久しく中絕してゐた當地に於ける中日懇親會は今回又有志者間の發議に依り三月中旬頃開催の豫定となれる由、願はくは上下を通じて唯飲食歡談に止まらず眞の意志の疏通を計る中日懇親會として堅實なる發達を希望されて居る

猩紅熱の豫防

目下滿鐵沿線各地に於て猖獗を極めて居る猩紅熱豫防の爲め二十一日午前九時より午後二時迄小學校に於て兒童幼兒及び一般希望者の爲めに感受性檢査の注射を行ひ、翌二十二日第一回目の豫防注射施行、次回は第三週日目に之を施行する

熊岳城

陸橋建設方を滿鐵に請願 交渉委員を選定して實行運動に着手する

大正十五年三月市民大會まで開いて時の滿鐵社長安廣伴一郎氏に歎願して一蹴し去られた熊岳城驛南部西街と東街との鐵道踏切りの危險を除く爲めにと云ふオーバブリッヂ問題は其後立消えの狀態であつたが滿三ケ年を經過した今日將又滿洲八景の中に加へられた溫泉地の發展と東街居住民並に通學兒童の危險を除く爲めに滿鐵當局へ談オーバブリッヂ建設方を歎願してはと云ふ地方有志者間の說起り二十日午後七時より滿俱日本間に各部主任者會合の上左記交渉委員を選定し其の實行運動に取りかゝる事となつた

安東

鱻市場には冷藏庫が必要 無盡藏の天然氷利用 前田地方係長の視察談

安東地方事務所前田地方係長は奉天大連方面の魚菜市場の視察調査を兼ね重要事務打合せの爲め赴連して居たが歸安後語る

魚菜市場の調査をやつて來たが大連の市場は大きい事は大きいが完全とは言へない、奉天の鱻市場は稍理想に近いもので安東の魚菜市場も眞に模範的市場たらしむるには魚菜鱻市場を設けねばならぬ完全な鱻市場を設けるには完備した冷藏庫の設備がなければ駄目で安東は大河鴨綠江を控へて居り無盡藏の天然氷に惠まれて居るから之れを利用すれば結構だと思ふ、鱻市場の實現は土地及び經營者其の他の點で今の處行惱んで居るが今年中に設置したい意嚮であるそれから例の學校問題だが地方部の大體意嚮は過般井上所長の言はれたやうに朝日校增築であるが學校當局は教育上の見地から分教場の設置を希望して居る樣であつたが結局安東土着民の希望を尊重して朝日校の增築となるであらう

金融組合の設置を協議 青年聯盟支部で協議

滿洲青年聯盟安東支部は十九日午後九時より輸入組合事務所に於て都市金融組合設置に關する緊急幹事會を開き井上支部長中村幹事長以下幹事多數出席し先づ設置要望の方法に關して協議したがとりあえず安東商工會議所に向つて關東廳に對し設置方請願を

要望する　と共に一方來る二十六日午後七時から公會堂に於て問題協議會を開き各商工團體組合官公衙會社等の首腦部に參集を求め設置促進の具體的方法を協議する筈であるが或は實行委員が關東廳に出頭して直接請願する事になるかも知れないと、因に青聯支部の安東商工會議所に對する要望書は二十日午後中村幹事長が同所を訪問して顏之口副會頭に

手交した　が文旨は左の通りである

拜啓陳者關東廳都市金融組合設置の問題は庶民金融疏通に係る金融政策と見るべき性質と存ぜられ既に滿洲各地主要都市に設置を了せるにも係はらず獨り安東のみ除外されたる現狀は頗る首肯するに苦む所に有之而も本會計年度中に設置を見ざる場合は豫算削減の憂ひあるやに聞及び居候折柄貴所に於て當議員會の審議を經右設置方早急關東廳へ請願相成樣御配慮相成度當支部幹事會の決議を以て要望候也

昭和五年二月二十日　滿洲青年聯盟安東支部長　井上信翁

安東商工會議所會頭荒川六平殿

新義州高普校生また動搖す 反抗生徒の退學から

新義州高等普通學校では廿日朝又々一部學生が動搖を始め紛擾を釀してゐるが事件は既報の如く博物擔任教諭須賀田氏と第二學年生徒の間に起つた紛糾に胚胎して居るものにて當時學生側は須賀田教諭排斥の要望が

學校當局　に容れなかつたので更に總督府學務局長宛に陳情書を提出した次第もあつたが爾來第二學年を中心に同教諭の授業を受けずと拒否し去る十七日には同學年生徒は教室內で一齊に博物教科書をストーブにて燒き棄てた學校當局は教諭の命を用ひず反抗態度は不都合だとして二學年中の首謀者十二名に對し二十日午前退學を命じたのに二學年と三學年の一部約百三十名が之に同情を寄せ前記の如く紛擾を釀したわけにて

生徒側の　結束は固い、かくて事態容易ならずと見て取つた學校當局は試驗中の第五學年を除く四學年以下は二日間臨時休業を爲す事とし一學年及び四學年と三學年の幾部はおとなしく歸宅したが事件發生するや道廳より小笠原課長出張し善後策につき講究の結果緊急父兄會を招集する事となり午後一時頃より參集したる父兄より李熙廸辯護士が代表となり學生側より三名の總代を出させ學校當局との間を

折衝する　事になつたが、一般よりは事件の成行を注視されて居る

語學の合格者

滿鐵第八回語學檢定試驗合格者に對する獎勵金支給は十八日附の社報を以て發表されたが安東關係者は左の通りである

▲華語三等　驛務原美致穀、保線區村田矢、▲日語一等　驛金光鐵、驛于宗漢

柏原教諭歸國

滿鐵より英語學研究の目的を以て英米に二ケ年間留學を命ぜられた安東中學校教諭柏原一馬氏は二十日午後五時二十五分發列車で歸國した

營口

水泳プール計畫 神社々務所裏に新設 愈々市民の宿望實現

從來熱望されつゝありし水泳プールは愈々實現することゝなつた、その計畫大要は場所は、營口神社々務所裏手とし、全市民共營とし名稱は營口水泳プール滿鐵社員及市民側の會員組織とし、一期間(一夏三箇月)の會費金二圓五十錢、學生一圓、小學兒童五十錢、一回券十五錢を徵收して經營費に充て必要なる附屬建物其他は寄附に待つ計畫である

二十日會例會

地方委員、區長、地方事務所員よりなる二十日會は二十日午後三時半より地方事務所に於て開會、松本、關、三田村、安藤、小川、乃美の各地方委員、山住、後藤、山本、三井の各區長、地方事務所よりは關本、蒲生、篠田の三氏出席、屎尿置場、區制、街路照明、道路、公會堂の採暖法、及びプール等の諸問題につき各自意見を交換し同六時散會した

寫眞機泥の片割を逮捕

十九日午後二時頃二十歲前後の支那人二名が客を裝ひ羅市街寫眞業附柴宇一方に入り來り價格二十五圓の寫眞機を窃取立去りたるを後にて氣付き直に警察に屆出でたので警察署員は常に不良者の徘徊する小平康里方面を搜查中二十日午後二時頃犯人に酷似の支那人一名を引致取調べたるところ贓品を所持し居たので連類者の行方を取調中である

林署長招宴

林營口警察署長は邦人六十餘名を來る二十五日午後六時半から武藏野に招待し新任披露宴を張ると

長春

藝酌婦の出入を嚴重取締る 風紀を紊す飲食店

長春市內の飲食店は不況の折柄客寄常の手段では客の誘引が六ケ敷いと云ふ意味かも知れぬが近來藝酌婦を出入させて風紀を紊すので保安係りでは今後嚴重取締ると

久保田金平氏永眠す 中耳炎で入院中

元旅順驛長で現在まで長春で賣店を營んでゐた久保田金平氏は中耳炎で滿鐵醫院に入院中經過思はしからず廿日午後四時永眠した享年六十六歲、氏は乃木將軍に私淑し講演その他に日露戰役の實狀を述べて人心の鼓舞に努めたことは世上周知のことで長春の名物男と稱せられてゐた人である

大藏理事講演

大藏滿鐵理事は二十一日午前九時長春到着一泊の上哈爾賓に向ふが二十二日午後四時半から滿鐵俱樂部でソウエートロシアに關する講演を行つた

滿電支店長榮轉

南滿電氣長春支店長大浦力氏は今度本社試驗所長に榮轉し月末赴任の筈である、尙後任は現試驗所長龜山亭氏だと

遼陽

沿線の戰死者遺族三百餘名を招待 來月十日の陸軍記念日

遼陽に於ける陸軍記念日祝賀に就いては此の程來偕行社委員間に於て種々考究中の處廿日午後から最後の委員會を開き左の如く具體的に決定する處があつた

當日は遼、鞍兩地及び附近沿線の有志を初め日露役に關係ある者戰死者の遺族をも招待する由で、其の數三百餘名の多きに達する見込みである、尙ほ演習餘興等は追て詳報す

▲中村少將(柳樹屯旅團長)　二十日來遼▲玉木滿紡專務　二十日大連へ▲松尾國治氏(滿紡商務主任)　同上

優勝刀爭奪戰 來月初旬に遼陽道場で

前駐箚師團長宮地中將及び城內居留民會長林禮吉兩氏から遼陽道場に寄贈された優勝刀爭奪戰は三月第一又は第二日曜日に開催の豫定

人事　▲八ケ代司法副領事　廿日歸遼

開原

朝鮮學事視察 平岡校長出張

平岡開原普通學校長は二十一日午前十一時五十五分發特急にて來月十三日迄三週間の豫定を以て朝鮮總督府管內各地の學事視察の爲め出張した

軍馬豫防接種

獨立守備隊司令部付下岡獸醫は二十一日來開し開原守備隊並に憲兵分遣隊の軍馬十三頭に炭疽の豫防接種を施行した

鞍山

聖旨、令旨を傳達 瀬川少將廿一日來鞍

滿洲駐箚部隊視察のため御派遣の侍從武官瀬川少將は三宅參謀長隨行廿一日九時十九分着列車にて湯崗子より來鞍、驛頭には高木三大隊長、岡田守備隊長始め千秋所長松木署長、矢澤校長、在鄉軍人分會員、實業青年團、其他官民多數出迎へ太田驛長の案內にて驛貴賓室に於て少憩の後直に自動車にて守備隊に向ひ聖旨、令旨の傳達あり、製鐵所視察の上十四時二十三分發急行にて多數見送り裡に遼陽に向つた

支那官憲の不法壓迫 鮮農を虎狩

千山居住朝鮮人崔昌松崔昌振等は六年前より當地荒地を開墾し漸く利益を擧げる樣になつた昨今支那官憲の壓迫を受け二十天地の美田を棄て關東州內に立退を餘儀なくされ、二十日鞍山地方事務所の農務係を訪ひ懇願する處あつた

不動產信託總會 重役全部再選

鞍山不動產信託株式會社では二十日會議室に於て定期總會を開き決算報告其他は原案可決役員改選は何れも左記の如く重任となつた

大連川村義雄、金丸監查役、林地方事務所、堀事務、奉天香取眞策、朝鮮阪本泰涌、撫順平井譽次郎

瓦房店

ピンポン大會

瓦房店オールピンポン大會を三月二日當地小學校に於て開催する事に決定したがチームは各所屬別とし優勝カップを授與すると云ふので目下何れも猛練習に餘念がない

技術主任着任

當地機關區技術主任より本社鐵道部に榮轉せる伊保內氏の後任として今回大連機關區より片岡一信氏着任廿日の夜朝陽樓に於て各係主任を招待し披露宴を張つた

寸閑隨筆

地方委員の御連中は總選擧の豫想を投票して其の差等に依り一杯傾けると云ふ次第なるが各方面にも類似の方法が多い▲貧弱な瓦房店も何處かによい所があるだらう宿屋は近頃大入滿員▲支那人側に自動車は十六臺ありて近く又六臺來ると云ふ盛況に反し日本側はオートバイ只の二つとは心細い▲最近値下問題が色々あるが林檎の値下も斷行する必要あると▲踏切陸橋架設問題もあるが現下の處では事實無根なりと▲往年豪傑に於ける活躍者森修一氏は目下林檎に居る當年取つて七十二歲其の風丰相大變政友總裁に似たり談偶々政黨に至れば高談論議夜の更くるを知らず往年活動息ひ牛に過ぎ又一個の英傑か

東洋一の製油工場
總工費一千萬圓 一年半を費して 來年四月完成

撫順 一記者

（二）

使ひ道のない厄介もの、頁岩が撫順炭礦の地下に埋まつてゐたのは實に幾十萬年の久しい間であつた偶然これが發見されたのは今から二十三年の昔、明治四十二年大山竪坑開鑿の時、ボーリングの孔から粉になつて始めて地上に現出した、惡戯半分に係員がその粉を乾かしてストーブに放り込むとまるで油でも注いだやうに燃え出したが使ひ道は依然判らないのでその捨場にもこまつてゐた處が、大正五六年頃、古城子坑に投げ捨てあつた頁岩の小山に火がつき、驚破！とばかり大勢で水をぶつかけたが消える處か、爾來

◇…**三年間も** 燃え續け、結局大掛りに砂をぶつかけて消したといふ挿話をもつ危險至極な厄介者であつた。素晴らしく燃えるといふ點に着眼して四十二年初めて大連中央試驗所の試驗臺に上つた、現在の撫順研究所長片山嵩氏が精密な試驗に着手して以來、長年月の間川村、安廣、山本、仙石の四總裁、井上、田島、梅野、山西の四炭礦長を經、研究費のみでも五十萬圓、技術委員會を開くこと前後三十數回、試驗用にのみ供せられた頁岩約八十噸の大犠牲を拂つた揚句、これなら

◇…**大丈夫と** ポンと投げ出された一千萬圓の資本でこの大博奕が始められたのだ、處でどれだけ儲かるかと調べて見ると、現在の四千噸プランでとれ原る油年額六萬八千噸から重油五萬四千噸は全部海軍へ納めるので、大官屯渡しでも時價噸二十五圓は通相場であるが、相手が海軍の事だから噸二十二圓にまけても年額實に百十八萬八千圓となる、次に素晴らしい金になる副産物硫安が年額一萬八千二百噸、是は内地や南滿へ肥料として飛ぶやうに賣れる、時價は百二十圓以上だが是も安値に見積り噸九十圓として年百六十三萬八千圓、現在では油より金目が大きいお次がまだ日本では全需要を外國に仰いでゐるパラフキンだ

◇…**同工場の** 年産額粗蠟一萬五千噸、是を德山で精製パラフキン七千噸にする、精蠟は素敵に高く噸三百數十圓するが、粗蠟噸八十圓として百二十萬圓となるでも時價噸百圓は動きのない處で尚コークス年額四千八百噸がある同工場のコークスは非常に質が良く噸當り十五圓と見て七萬二千圓以上の計算でその生産品價格實に年四百萬圓、何んと素晴らしい事業である事よ「油の一滴は血液の一滴よりも尊い」と云はれるけど液體燃料油原料が

◇…**國際的に** 爭奪されてゐる折柄、撫順製油事業こそ一滴の鑛の仕事と云ふよりも、現代日本の最も要求する國家的大事業であり、國民は一齊に一萬噸プラントの實現を望んでやまない【寫眞は…と瓦機械採室の油機斯排送機】

紅い夕陽

支那側の慣習として舊正月を利用して盛に賭博を開帳し念の入つたものは賭博に敗けた金を支拂はぬといふのでその支拂方を警察まで訴論に出るといふものも屢々ある▲而して賭博を行ふものは單に支那側下級社會のみに止まらず、中、上流社會を通じて盛に行はれてゐる▲勝負事には大趣味を持つてゐる學良氏は近臣者その他夫人連まで集めてこの舊正月以來賭博に夢中になつてゐるとかだが▲かうして今日迄近臣者から捲き上げた金が現大洋の十萬一千元とは對内外問題がどうならうとこうならうとお構ひないのも無理はない▲それで當局が賭博取締とか違反者は嚴罰に處すとか、虫のよい話であるい▲これで支那側で常に唱導してゐる保境安民が出來るものなら形式ばかりの取締も必要あるまい、矢張り支那國民と日本國民とは大分違ふやうだ

八相
投書歡迎
中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

交通整理官の姿勢に就て

矢野 銳郎

私は一個の自動車運轉手として交通被訓練者の立場から大連に於ける警察官の交通整理の姿勢に就て聊か希望を述べ一般交通者の御意見も伺ひたいと思ふのであります、元來十字路上に於きまして交通事故發生の原因は左折小廻り右折大廻りの原則に違反したる場合を別と致しましては、第一に止る可き場合に止らない即ち進む可からざる場合に進むと言ふ事が大原因であつて交通整理の要諦も先づ第一に止める而して安全に進ませると言ふ指導が眼目であると思ふそこで當地に於ける現在の警察官の姿勢は「止レ」の場合には止めんとする方向に向つて腕を水平に掌を垂直に開く、次に身體を九十度轉換して腕を垂直に擧げて「進メ」と信號するのであるが瞬間を重んずる整理方法としては甚だ手數の懸つた方法で、然も「止レ」の信號を受けた方向からは體の位置姿勢が變る爲に「進メ」と錯覺を起す場合が有り、從つて一寸後をすり拔けると言ふ樣な不體裁が故意でなく起ると思はれる、故に私は斷然此信號法を廢し「止レ」の信號の場合は其方向に向つて水平に大手を擴げる、そしてその儘の姿勢で腕を交互に屈伸して反對側に「進メ」と合圖する、此姿勢は整理官にとつても視野を擴くし反則者を直ちに見出し得る利益が有り、大手を擴げて「止レ」と信號するは我々が幼い時から見馴れた合法的な姿勢であると信じます此整理官姿勢の問題は我々運轉手の仲間にも相當問題とされて居るのでありまして切に當局の御一考を煩したい次第であります。

滿洲教專 入試問題（下）

◇常識◇ (自午前八時十五分 至同 九時)

一、左の問に答へよ。
イ、現代の二大政黨とその首領の名
ロ、現代日本の有名なる文學者、宗教家、美術家、科學者各三名の名
二、火とは如何なるものか

◇英語◇ (自午前九時十五分 至同 十時三十分)

1. Air is the first necessity of life. We may live without food for days and without water for hours; but we can not live without air for more than a few minutes. Our air supply is therefore of more importance than our water or food supply, and good ventilation becomes the first rule of hygien.

2. It must be remembered that the mere construction of the proper kind of buildings does not insure ventilation. We may have model dwellings, with ideal window-space and ventilating apparatus, but unless these are actually used, we do not benefit thereby.

3. The most important features of ventilation are motion, coolness, and the proper degree of humidity and freshness. Oxygen, upon which so much stress was formerly laid, is never deficient even under the most unfavourable conditions of ventilation.

◇作文◇ (自午後零時四十分 至同 一時)

昨夜

◇植物◇ (自午後〇時四十分 至同 二時)

一、雌雄異株植物の例五を擧げよ
二、單子葉植物の莖の構造を問ふ
三、半寄生植物の生活史を述べよ
=以上十八日執行=

◇歷史◇ (自午前八時 至同十時三十分)

注意 國史西洋史併せて二時間三十分、國史西洋史各別々の紙に認めよ

國史

一、大陸文化東漸の大勢と其の文化の我國に及ぼしたる重大なる影響を問ふ（但し古代より奈良朝まで）
二、條約改正の顛末を問ふ

西洋史

一、二月革命（西紀千八百四十八年）の影響
二、日露戰役に對する英、米、獨、佛諸國の態度
三、世界大戰の影響
（右の内、第二問及び第三問は其の一題を選擇すべし、但し併せ答ふるも可なり）

◇物理◇ (自午前八時 至同九時三十分)

1 大氣ノ壓力ハ如何ニシテ生ズルヤ。又如何ニシテ之ヲ測ルヤ
2 熱ト仕事トノ關係ニツキ詳記スベシ
3 電氣抵抗各々0.6「オーム」ナル等長ノ針金ヲ稜トスル立方形ABCD-A'B'C'D'ヲ作リ、相對スル二頂點A及ビC'ヲ電池E（動電力2「ヴオルト」内抵抗0.5「オーム」）ノ兩極ニ結ブトキ、電池ヲ通ル電流幾「アムペア」ナルヤ。但兩極ヲA及ビC'ニ結ブ導線ノ抵抗ハナキモノトス

◇數學◇ (自午前九時三十分 至同 十二時)

1 一ツノ三角形ノ重心ト內心トガ一致スルトキ此ノ三角形ノ外心及ビ垂心モ亦之等ト一致スルカ
2 一ツノ直線XY外ニ二點A、Bアリ。$\overline{AB}$ヲ最大角ニ視ル一點ヲXY上ニ求メヨ
3 與ヘラレタル二ツノ線分ノ等差中項、等比中項、調和中項ヲ幾何學的ニ求メヨ
4 正七角形ノ一邊ノ長サヲZ、對角線ノ中大ナル方ノ長サヲX、小ナル方ノ長サヲYトスレバ $\frac{1}{Z}=\frac{1}{X}+\frac{1}{Y}$ ナルコトヲ證セヨ
=(以上十九日執行)=

家庭とコドモ

春……寫眞のシーズン
一九三〇年の寫眞界の流行は
獨逸ものが全盛

日の光が一日一日と輝きを増し寫眞アマチュアの待ち焦れてゐるカメラのシーズンが訪れて來た、ところで千九百三十年はどんな寫眞器が流行するか、先づ市内某寫眞材料直輸入商について聞いて見る

特に珍しい寫眞器と言つてはありませんが、一頃全盛を極めてゐたアメリカものはすつかりドイツものに壓倒されて、昨今はツアスイーコンの製品や、グルンズ、ホクトレンデルのものなどが巾をきかしてゐます

英國品では ソルントン會社のレフレックスカメラが依然として勢力を保持してゐますが高級であるだけに數は餘り出ません、何と言つても賣行きのいゝのは六、三及び四、五のレンズの付いた名刺型及手札型のカメラで價格は四五十圓から七八十圓程度のもの、最近ドイツグルンズ社のカメラが廉價なのと機械が堅牢なのとで一般アマチュア間に評判がよいやうです、蛇腹型のものでは、やはり

獨逸製品で パテントエツイカメラといふのがありますが、これは攜帶に便利であるだけに旅行用としては最も好適のものです、初歩寫眞家用のヴエストコダックは米國イーストマンのもの及ツアスイーコンのピコレットなどが來てゐますが最近ドイツ製のローレットが他のヴエストコダックを驅逐しやうとしてゐます、高級品のレフレックスは一時は相當高價でしたがエックスチエーデレートの關係から

よほど安く なつて四、五付名刺で百十六圓位から手札で百四十四圓位までです、乾板はドイツ品ではアグファ、米國品ではイーストマンもの、英國品ではイルフォードのものなどが最も多く使用され、フイルムはアグファが全盛でイーストマンものはやゝ下火です、印畫紙は斷然アゾが主位を占めそれについではベロックスで最近アグファのトレプトが市場に頭を上げて來てゐます、引伸用のブロマイド紙はウエリントンのものが最もよくそれに

賣れ行きが 次いではイーストマンのローヤル、國産品ではオリエンタルのブロマイドが相當出てゐます、寫眞界の新傾向ですか、まあ今後はムーヴイーでせう、九ミリ半のものはそろそろ下火で十六ミリのものがだんだん需要を増して來るやうです。

おはなし 四十人の盗賊 (20)
大瀧胖譯

若者は喜んで叔父の申し出を引受けてこの忠實なるいくらほめても譽め足りない下女のモルヂアナを永い事可愛がつてやりました。

團長は部下のところに一緒に埋められました、そしてこの秘密は誰れも誰れも外に知る人はありませんでした、知つてゐるのは私とあなたと天と地だけです二人の結婚式は近處の人々を呼んで盛大に行はれました。

アリババはその後洞穴に行つて見ました。寶物はもとのまゝありました。そして、もう盗賊どもは皆死んでしまつた事がわかりました、彼は必要に應じて金貨をそこから持ち出しました。

彼が年とつた時甥に洞穴の扉の秘密を敎へました、それは代々アリババの子孫に傳はりました。アリババはその市の市長になりました、彼は秘密の金で出來る事はどんな事でもして樂しく生涯を送りました。

どこかこの近くにも「オプン、セサミ、胡麻よ開け」の岩があるかも知れませんね。(おしまひ)

滿の漫畫

此頃郊外の新住宅
次郎

牛乳の良否檢査法

牛乳の檢査法には外見的な檢査法と科學的な方法とがある、その科學的檢査は次の樣にして良否の鑑別をする

◇**比重檢査**―普通牛乳の比重は攝氏十五度に於いて一、〇二八乃至一、〇三四です。水を加へた牛乳の比重は普通のものよりも少く、クリームを採つたものは普通のものより大であります。

◇**脂肪定量**―普通牛乳の脂肪含量は三%以上、クリームを採つた牛乳の脂肪含量は少い。水加入の有無は硝酸の存否を調べると分る。牛乳には全く硝酸がない

◇**異常成分の檢査**―酸の定量ホルマリンの有無硼酸弗化物、サルチール酸過酸化水素の含否、アルカリの定量、これは古い牛乳に炭酸ソーダ等を加へて酸を中和することがあるからである

◇**新鮮度**―古いものには細菌繁殖して酸を生ずるから酸の多少を檢査すれば分る。即ち純アルコールを五立方センチを牛乳五立方センチに加へて乳が凝固すれば古いもの酸度の定量は六八乃至七〇%

◇**レダクテース檢査法**―メチール青の脫色により細菌量を試驗する。

◇**加熱の檢査**―牛乳を熱すれば酵素は死し蛋白質凝固する、故に此の二件を檢査すれば熱の有無が分る(中山文化研究所)

大チャンノモウジウガリ (37)
ハルミチ作　ジラウ畫

「ハハア コイツダナ」大チャン ハ マルマド カラ ニユツ ト デタ ホソナガイ テヲ ツカマヘヤウトシテ トビオキルト ソノ テ ハ スーツト ヒツコンデ シマヒマシタ「オヤツ」大チヤン ハ アツケニトラレテヰルト ソノ テ ガ マタ 大チヤン ノ カホ ノ マヘニ ニユーツ ト デマシタ。

大チャン ガ ソレ ヲ ツカマヘヤウトスルト マタ スーツ ト ヒツコンデ マルデ 大チヤン ヲ カラカツテヰルヤウニ マド カラ ダシタリ ヒツコマセタリシマス。ソシテ 大チヤン ガ アセレバ アセルホド ツカムコト ガ デキマセン。大チヤン ハ シマヒニ オカシク ナツテキマシタ。

冬季の運動を奬勵したい
體育館建設の急務を説く
しま、てんめい

◇室内體育館が現代特に我滿洲の主要都市に於て必要なるは識者の均しく認むるところである。滿洲在住邦人は冬期間徒らに室内にちつ居して安逸を貪りつゝあるが爲に、自然運動不足勝ちとなり甚だしく健康を缺いてゐることは道行く人々の顏色を見ただけでも明らかに知ることが出來る。これらの點より見るも在滿の一般民衆に冬季の運動を可能ならしむるチャンスを與へる事は最も緊要なことではなからうか。此意味に於て冬季我大連で、滿鐵乃至は各官廳に依り各方面のスケート・リンクの經營さるゝ點は**◇喜ばしき事**の一つには相違無いが、之を以つて十全なりとは決して云はれない。グレート大連として他に誇りつゝある我等市民が此永きに亘る冬季の不斷不足に備ふ可き一體育館をすら有つて居ないことは、恥でも尙餘りあることでなからうか。體育館建設の具體案としては所謂室内プールと、體育的倶樂部を包含せるヂムネージヤムたる事を要求さるゝと共に、場所的に考へて一、大廣場の一角二、電氣遊園南側の空地三、滿鐵社員倶樂部へ阪造併合四、譚家屯運動場側面の順序に依つて考慮される可きだと信ずる今假りに

◇市民體育館の建設が實現され得るとする時、先決問題は出來得る限り多數の市民に之を利用せしむると云ふ事である。從つて場所の選定が最も重大なる第一條件となるだらう。叙上の順序は恐らく決して不合理なる場所の順序ではあるまいと思ふ。苟くも市民體育館である以上、選手養成に傾き易き地域を選擇することは絕對に排斥さるべきだ。從來の我滿洲體育界に於ける一流選手の輩出は一面に於て我滿洲の爲に氣を吐き、他面亦よく民衆をして**◇運動方面へ**理解あらしめたるの實績は蔽ふべくも無いが、反對に亦徒らに選手養成に傾き過ぎて、運動の偏在と民衆の自然的退出てふ惡果を齎した事も否む可からざる事である。市民體育館はその設立の半面に此種缺陷をも併せ補ふべき使命を有つ。その地域選擇の重大さは益々重視されねばならない問題であらう。現代滿洲には僅に「若さ」が希求されて居る。其手初めの一として先づ我大連は若返らねばならぬ。市民體育館の建設のみを以て萬全とは云はざるも、之が一方面を開拓すべき要素ある事は確實である。吾人は一日も速かに一大市民體育館建設の曙光の見ゆる日を熱望して止まない

テレビジヨン

▽實父の長の病ひと生活の窮迫から病中の父に猫いらずを嚥ませて毒殺した十八の娘と十五の息子が大阪にあつた

▽佐賀中學五年生某(一七)は上級學校への入學試驗を苦にし十五日夜猫イラズとカルモチンを嚥下自殺を遂げた

▽熊本市で捕へられた窃盗總額五萬圓關係女學生三十餘名といふ恐ろしい色魔窃盗犯人は某中學の學生(二〇)しかも曾て級長を勤めたことのある青年であつた

▽十七日午後九時彦根高等女學校寄宿舍、講堂、本館全部を烏有に歸した、御眞影は消防隊に守られて無事

探偵小說 女妖（22）

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

古びた肖像畫（三）

由良子は驚いて顔を擧げた。

誰だらう？今頃？——

親戚もなければ姉妹もない彼女には、さつきの名越梨庵が又引返して來たのだらうか。さう考へると折が折だけに彼女の胸は急に誰かの救ひを求めるやうに四邊を見廻した。然し其處に誰一人ゐやう筈がない。

叩く音は猶も續く——

「どなた？」

由良子はぐつと唾を嚥み込むとやつとそれだけの事を言つた。いざと言へば窓からでも逃出さうといふ構へである。

「あの、一寸お訊ねいたします」

意外！

それは女の聲だつた。

然も鈴を鳴らすやうな美しい、若い女の聲音だつた。

「ハイ」

由良子は周章て鏡に向ふと、今しかた泣いた涙で濡れてゐる頬に手をやつた。

「木澤由良子さんと仰る方のお住居はこちらでございませうか」

「ハイ、あたくし、木澤由良子でございますが……」

さう返事をしながら、周章て扉の鍵によると、中から把手を捻つて靜かに開けた。

が、その瞬間、由良子は呆氣にとられたやうに棒立ちになつた。

何といふ美しい女だらう！

由良子は我にもなく思はず恍惚となつた。

それも無理はない。

今、由良子の部屋の前に立つてゐる女の美しさは、それこそどんな名畫にも見られないところだつた。

切れ長な、潤ほひを帶びた眼——すつきりと通つた鼻筋——丹花の唇——その皮膚は大理石を磨かしたやうに滑く細く、髮は金粉をもつて練つたやうに燦然と輝いてゐる。

それは天性の美しさにかへて、人工の美しさを極度まで加へたものでなければ決して出來ない婦人の美しさであつた。由良子はその眼、その唇、その華奢な四肢、さて胸に輝いてゐる驚くばかりの大きさを持つた金剛石、一々驚嘆の眼を見張るばかりであつた。

それもその筈である。

彼女は今迄こんな美しい女と、こんな美しい服裝を見た事がなかつた。いやいや、第一このアパアトメントへこんな美しい女がやつて來たのは恐らく初めての事だらう。

「木澤由良子さんといふのは貴女の事でございますか」

婦人は美しい頬に微笑を浮べながら、鷹揚な調子でさう言つた。

「ハイ、あのあたくしの事でございます——」

由良子は相手の言葉に初めて氣がついたやうに、頬を眞赤に染めながら、どぎまぎとしてやつとさう答えた。

「あゝ、さうですか。あたし一寸貴女にお願ひがあつてやつて來たものですが……あたし、かういふものです——」

さう云ひ乍ら、婦人は手提袋を開くと、中から華奢な名刺を取出して、由良子に渡した。

「ハイ」

相手の威嚴に打たれて、どぎまぎしてゐた由良子は何氣なく名刺に眼を落すと、

綾小路　浪子

とある。

あゝ！この人が綾小路浪子なのか。あの有名なオペラ座の女優、今世界に知らぬ人なしとまで謳はれてゐる名女優、綾小路浪子——

その人が何の用事があつて、わざわざこの貧しいアパアトメントを訪れて來たのだらうか。

伸びゆく大連市 (8)

文化程度を計る電燈の使用數
名實共に日本一を誇るおらがガス事業

一都市の文化程度はその都市に消費する電氣、瓦斯の量に比例してわかるものだ。電化々々の聲は最近素晴らしい聲で叫ばれ文化生活の一條件として遂には文化人の神經まで電化されずんば止まざるといふ勢である。さればこそわが大連市においても年々消費さる電量は增加し五、六年毎に倍加してゆく有樣で昨年十二月の如きは當月供給電量約七百七萬キロワット時といふ數を示して居る

▲▲▲

明治四十年滿鐵が濱町發電所を引受けた當時はわづかに二百五十キロワットの發電機が三臺あつて間に合つてゐたことを考へれば嘘の樣な話で、現在濱町に五千キロワット發電機二臺、天の川發電所に同じく五千キロが二臺あつて送電を續けてゐる、しかも人口の增加、工業の發達と共に近くこれでは不足となるので目下約百五十萬圓の工費で天の川に一萬二千五百キロワットの大發電機を施設中で本年六月ごろ完成の見込である

▲▲▲

供給電量のうち約七割以上は動力用或は電車に消費され、電燈としては三割足らずだが、大連にある電燈數は小は十ワットから大は二千五百ワットまで約二十四萬七千個あり、これを一人あて燈數あてにみると左の如く日支外人各共にそれぞれ差があり文化的に面白い現象である

	一人當燈數	一戶當燈數
日本人	二・三〇	九・一三
中國人	〇・一九	一・三〇
諸歐米人	四・二〇	一五・五〇
平均	〇・七〇	四・二〇

▲▲▲

即ち市內邦人だけからみれば一人當り二燈以上となつてゐるが、生活程度の低い支那人は五人でわづかに一燈を持つてゐるわけで、小崗子支那貧民部落には未だ石油ランプ等で暮してゐる家も可成りあり、又一面彼等が非常な密集生活をなしてゐる事を物語つてゐる

▲▲▲

ある意味において商賣仇である瓦斯の大連に於ける消費量は、尤も夏冬によつて多少はあるが、一日約百萬立方呎、內一割五分は工業用、殘り八割五分家事用である 市內に瓦斯をひいて居る戶數約二萬千戶で日本人全戶數の九割以上を占め、この點內地の如何なる大都市と雖も四割以上のところはないといふのだから名實共に文化都市として誇り得るわけか。

▲▲▲

現在山城町にある大タンク外二個で約一日二百三十萬立方呎の瓦斯製造能力を有してゐるからグレート大連の將來が倍增しても未だ大丈夫だ【寫眞は目下天の川新發電所に組立中の一萬二千五百キロの大發電機】

關東廳が大連市民を水不足から救ふ大計畫
大沙河に大貯水池をつくる
一千萬圓を投じて

關東廳では最近大連上水道の根本的大施設として今般同市を去る北方十七哩、大沙河に一日給水能力に三萬噸を有する一大貯水池の築造を計畫、總經費約一千萬圓を以て之が完成を期することゝし已に

諸般の準備を 進めつゝあるが右は目下同水道の給水能力(土家店一萬噸、龍王塘一萬二千噸)に對する市內消費量(昭和四年中一日平均二萬二千四百六十三噸)は已に一日約五百噸使用超過を見、又最近數ヶ年間の使用增加率より推定する時は目下工事準備中の第四期擴張工事官家屯貯水池が昭和九年度に於て完成するとしてもなほ給水總能力三萬四千噸に對する消費量三萬四千五百噸となつて依然五百噸の上水不足を來す結果となるのが第一の理由で、更に第二には同廳に於て調査したる最近二十二ヶ年間に於ける現兩貯水池の降雨量、蒸發量と蓄水量との實際關係から見れば市內の

消費增加量 約一割として計算する時、兩貯水池は今後滿三ヶ年即ち昭和八年一月には涸渇することゝなり、よし官家屯水源池が同期より配水さるゝとしても昭和十年五月には同樣涸渇の止むなきに至るべき狀態にあるためであるが、豫てこの見地より水源調査會其他に於て研究の結果、以上の如く大沙河に有力なる水源を發見したので同地に一大貯水池を築造、大連までは鐵管を敷設して一日約三萬噸を送水することゝしたのであると

比島庭球大會

【マニラ二十二日發電】比島庭球選手權大會で佐藤、布井兩選手は連戰の好成績で進め男子シングル決勝は二十三日右兩選手で行はれる事となつた

あめりか丸船客

【門司特電二十二日發】廿四日大連入港のあめりか丸の主なる船客 砲兵監阪部中將大崎中佐、橋本大尉、吉崎良造、野村太一、岡本貞夫、森武男、高木六郎、中崎二等主計正、石關自助

高松宮、御成婚御披露の宴へ
赤坂離宮參入の顯官連

高松宮殿下には御成婚後伊勢大廟を始め各山陵への御奉告、參拜を滯りなく終らせられ、十八日より向ふ三日間赤坂離宮に各皇族文武大官一千餘名をお招ぎになり御披露の宴を張らせられた。【寫眞はお招ぎに預つた顯官連の參入】

魚商の邦人夫妻何者か慘殺
青島大黑路の慘劇

去る十八日午前十一時ごろ、山東沿線坊子大黑路の魚商、陳山佐太郎([illegible])宅の前を陳山の友人鍋田、藤原の兩名が通りかゝつたところまだ戶締りのしてあるのに不審を抱いて裏口から廻り漸く入つて見れば、同人及び內緣の妻工藤ケサノ([illegible])の兩名が鋭利な刃物で咽喉を突き刺され慘殺されてゐたので直ちに領事館にこの由を急報、時を移さず馳せつけた日支官憲立會のうえ鐵道病院長の檢視を受けた兩人の衣類は全部はぎ取られ、金子も若干盜まれてゐる形跡があり日支官憲は非常線を張り犯人逮捕に必死となつてゐるが未だ逮捕に至らない、然し死體發見當時以來同家のボーイが行方不明となつてゐるので或は同人が犯人の手引をしたものではないかと目下搜査隊はそのボーイの行方發見に血眼になつてゐる【青島特信】

加奈陀への渡航許可の標準
外務省よりの通牒

關東廳外事課では二十一日附を以て管下五民政署に對し、今般外務省より通牒せられた呼寄に係る加奈陀行き妻子、農業勞働者家內使用人に對する渡航許可標準に關する件を通牒したが、今後に於ける邦人のカナダ渡航許可は左記の改訂標準により取扱はれることゝなつた

一、妻子——適法に加奈陀に入國し同地に居住する本邦人の呼寄又は同伴に係る妻子(但し寫眞結婚に依る妻を含まず、又子は十八歳未滿の者に限る)にして在加奈陀帝國領事發給の呼寄許可證明書を有するもの

二、農業勞働者——加奈陀在留本邦人農業經營者に於て必要とし該經營者に依り呼寄せられたる善意の農業勞働者にして在加奈陀帝國領事發給の呼寄許可證明書を有するもの

(註)從來の定額農夫に代ふるに農業勞働者の名稱を以てす

三、家內使用人——加奈陀在留本邦人に依り雇傭の目的を以て呼寄せられ、善意の家內使用人にして在加奈陀帝國領事發給の呼寄許可證明書を有するもの

四、店員——加奈陀に本支店を有し、國際商業に從事する確實なる日本商社に於て必要とし、該商社に勤務する爲め、加奈陀に入國する移民店員にして、在加奈陀帝國公使發給の入國許可證明書を有するもの

(註)店員にして加奈陀に五年以上滯在の目的を以て入國する者は移民として、五年以內の者は非移民とす

五、非移民、店員の妻子、非移民の妻子(但寫眞結婚を含まず、又子は十八歳未滿のものに限る)にして在加奈陀帝國公使發給の入國許可證明書を有する者

六、再渡航者——適法に加奈陀に入國し同地に居住する本邦人にして一時日本に歸國し、再び加奈陀に歸還する再渡航者にして加奈陀移民官憲に於て發給し、且其有効期間を經過し居らざる登錄證書並に加奈陀帝國領事發給の再渡航許可證明書を有する者、但し昭和四年一月一日以前加奈陀を出國したる再渡航者に對しては從前通り在加奈陀帝國領事發給の在留證明書を有する者

(註)登錄證書の有效期間は發給の日より、加奈陀上陸の日に至る一個年にして特別の事情ある場合は右期間滿了前本邦加奈陀公使館に出願して之を延長し得るものなり

七、一時渡航者、商用觀光、修學其他一時的目的を以て渡航を出願するものに對しては其渡航が果して一時的なりや否やに就き嚴重調査の上一時的渡航者たること疑ひなきものに對してのみ旅券を下附すること

大連商業女子部無試驗入學者四十名
きのふ午後發表さる

大連商業女子部本年の募集人員は約八十名であるが、それに對して申込者は第一志望百八名、第二志望六十五名合計百七十三名あり、百八名の第一志望者中より小學校の內申成績により左の四十名を無試驗入學に決定し二十二日午後發表された、尚殘餘の者に對しては既報の如く三月三、四兩日天神町分校に於いて筆答口答試問を施行することになつてゐるが、當日の試驗科目は試驗の前日午前八時から九時までの間に修身、算術、國語、地理、歷史、理科の中から二科目を決定發表される筈である

▲大正小=松尾京、木內ミツエ、小久保靜子、橫尾美佐子、川內ハツエ、佐藤艶子、岡田ハマ子▲松林=詫摩登美、中山巳四子、甲佐須賀、島田シヨ子、原田幾代、中村美代子▲朝日=山崎梅子▲朝日校=井原よし子、有江富子、西口とみ▲南山麓=山田しづ子、秋山春子、岩城秀子▲伏見臺=絹本さなゑ、原藤枝、村越初江▲春日=中尾スヱ子、西村信子、水間滿子▲日本橋=麻生信子、熊谷スミ▲常盤=泉和子、米尾靜江▲聖德=堀池久子、內田トキ子▲大廣場=細木スエ▲四平街=森川春子、島村美佐子▲遼陽=澤幡滿子、中村キヨ▲撫順永安=佐藤紀子、小島君枝▲公主嶺=須志田美代子

體育卓球大會今日催さる
常盤小學校において

體育堂主催本社後援の第五回體育卓球大會は既報の如く二十三日午前九時より常盤小學校にて擧行されるが、二十二日午後四時半より會議室にて主將會議を開き抽籤の結果左の如く決定した

▲豫備戰
(1)滿洲銀行—滿消クラブ
(2)大連商業—電鐵A
(3)豆新—府部クラブ

▲第一回戰
(4)敷島クラブ—南山クラブ
(5)用度A—カスミクラブ
(6)用度B—滿電試
(7)埠頭—天狗
(8)滿鐵本社—獨立
(9)コメット—豫備戰(1)の勝者
(10)電鐵B—豫備戰(2)の勝者
(11)中央試驗所—豫備戰(3)の勝者

尚試合は一人拔優退戰を行ふが觀覽者は下駄履きにて入らぬ事及び喫煙所以外で喫煙せぬ事等特に注意ありたしと

試驗科目決る
旅大各高等女學校の

旅順、大連各高等女學校の入學筆答試驗は既報の如く廿四、五の兩日にわたりそれぞれ施行されるが、學科目は抽籤の結果、讀方と理科の二科目に決定した

全滿無段者戰の組合せ決る
けふ大連道場で肉彈相搏つ 覇權果して何れへ

大連講道館有段者會主催の全滿洲無段者優勝旗爭奪戰はいよいよ本廿三日午前九時より大連滿鐵道場に於て擧行されるが、番組は二十二日抽籤の結果左の如く決定した そのうち東之部では大石橋A組、大連一中、撫順一中、西之部では若葉、大連二中、一組、大連西部警察等が最後の覇を爭ふものと想像されてゐる、若葉對大連商業A組の試合は若葉の闘將田中が廿日練習中負傷して出場不可能であるが當日の白眉と稱されて居る

東之部

第一回戰
(一)大連商業B—撫順一組
(二)沙河口B組—旅順警察

第二回戰
(三)大石橋A組—鐵嶺道場
(四)周水子向武田—奉天醫大A組
(五)瓦房店道場—一回戰(一)の勝者
(六)工專—大連一中
(七)鞍山道場—鐵道教習所
(八)西部警察團—一回戰(二)の勝者
(九)育成—工專C組
(十)大連二中二組—奉天警察

西之部

第一回戰
(一)二中一組—大連警察
(二)鐵道部經理—醫大C組
(三)撫順二組—工大
(四)遼陽道場—沙河口A組
(五)周水子道場A組—一回戰(一)の勝者
(六)大石橋B組—大連憲兵
(七)大連西部警察—一回戰(二)の勝者
(八)若葉—大連商業A
(九)工事組—埠頭道場
(十)醫大B組—一回戰(三)の勝者
(十一)奉天道場—大連道場

西北軍つひに洛陽を占領
一部は既に湖北に進擊

【奉天特電二十二日發】廿二日夜天津より入報によれば、西北軍は過日閻錫山軍と確實なる協定をとげたが遂に本日洛陽を占領したとしかして西北軍は平漢線に沿うて東進しつゝあり、その一部は既に湖北に進擊中であると

對蔣通電
閻汪等百數十名連名で近く發す

【北平二十二日發電】閻錫山及び全國各派要人百數十名連名にて一兩日中に蔣介石討伐通電を發すべく既に電文起草を終つた、香港の汪精衞よりも贊成の返電あり之れを以つて通電戰は打切られるものと信ぜらる

天津に戒嚴令

【奉天特電二十二日發】天津においては戒嚴令をしかれ通信電報等は取締られてゐる

哈府會議の犧牲者
支那人自殺

【ハルピン特電二十二日發】蔡運升氏が哈府で交渉の際、東支電信課の蔡某が露國に買收され支那側の意見が全部漏洩した事實あり、奉天から蔡を召喚したので蔡は自殺した、この裏面には蔡運升氏も關係あると傳へられ、支那側はこれが爲東支の電信課の檢閲は飽くまで行ふと主張してゐる

尾崎新署長披露宴

大連警察署長尾崎三郎氏の新任披露宴は二十二日午後六時よりヤマトホテルにおいて開かれた、來賓五十名、尾崎署長の挨拶に次ぎ森本地方法院長、來賓を代表して謝辭を述べ八時半散會した

戀と地獄 (50)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

生の甘さ(一)

……その翌日からの謹三の生活は、まるでこれまでと違つてしまつた。

その日、綾子を待つために織田の聖代教育研究會への出勤を缺勤けたのが緣になつたわけでもないが、あの乾燥無味な仕事をするために、あの貧しく乏しい事務所まで出かけて行く勇氣はだん〳〵鈍つて來た。——藝術好きの綾子の意嚮のままに、どうかして一日も早く自叙傳を仕上げて世に向ひたいといふ熱望に燃え熾つて來た。

——戀女としての誇りを一度傷けてしまつた綾子は、殆ど毎日詰めかけて來るので、その情熱と慾望とに知らず〳〵捲き込まれた謹三は、彼女を喜ばせるためにだけも仕事をまとめあげて見たいのだつた。

しかし、衣食の必要に迫られて

謹三は苦笑した。

「君はお孃さまだからそんな事をいふのだ——僕には生活といふものがあるもの——」

綾子は浴衣になつた謹三の膝に手を置いて、下から顔を見上げるやうにして言つた。

「ねえ、謹さん——それについてあたし少しお話があるのよ——聽いて下さる？どんな事でも？」

謹三は不思議さうに微笑して——

「何？ええ、聽きますとも！」

「どんな事でも憤らないで聽いて下さる？」

「ええ」

「ぢやあ、言ふわ」

と、綾子は青年の指を白くむつちりした自分の指と組合はせるやうにした。

会社を廢めるわけにも行かなかつた。彼は二週間ばかり、出たり出なかつたりした後で、また思ひ返したやうに勉强して出勤しはじめた。

もうすつかり眞夏になつたある夕ぐれ、無意味な勞役から開放されて汗だくになつて寓に歸つた謹三は、薄い紺いろの單衣で少し肥えすぎる位に肥えた身體を包んだ綾子が、さもだるさうに窓に腰かけに待ち兼ねてゐたのを見出した。

「まあ、何といふ汗なの、早く上衣をおぬぎなさいよ。——」

と、綾子は戀人といふよりも、寧ろ戀妻とでも言つた調子で謹三を迎へたが、

「それにしても、わたし、今日は二時間も待つてゐましたわ。お目にかゝりたくなつて飛んで來てもあなたがゐないとほんたうに詰らないわ……」

「でも仕方がないぢやありませんか——僕だつて勤めがあるんだもの」

「だからそんな勤めなんか廢してしまへばいゝのに——止めておしまいなさいよ、ほんとうに」

と、綾子は苦もなく言ふのだつ

新刊紹介

▲海防(二月號) 定價二十錢東京市日比谷公園市政會館内海防義會發行

▲さつき(二月號) 「鬼城翁の新年の句」「松原地藏尊」「俳句に志す人に」(長谷川春草)を始め選句集(定價二十錢東京府下駒澤町其社發行)

▲露西亞事情(第九十八輯) 極東露領の慘狀を詳述(定價二十錢東京市丸ビル露西亞通信社發行)

▲資本主義經濟組織と社會思想(土方成美博士述) 現今の資本主義經濟組織と社會主義との因果關係を述べマルクス主義及新自由主義を批判し現代の資本主義經濟組織の進む可き道を說く(定價十錢、内務省社會局分室中央敎化團體聯合會發行)

▲ストライキ宣言(白須孝輔著) 「おつ母さん」「ストライキ宣言」「わしの伜は殺されたのだ」等十篇すべてプロレタリアートとしての著者の體驗から生れた長詩其技巧的には未熟だが情熱に溢れたものゝみである(定價五十錢東京本郷區森川町一紅玉堂書店發行)

▲短歌の作り方味ひ方(小砂丘忠義著) 萬葉集、子規、啄木等其他の代表作家の歌に就いてその味ひ方を示し、尙ほ短歌の歷史全國少年少女作品集も收む(定價三十錢、東京神田一ツ橋通り文園社發行)

▲各政黨の主張(政經研究會編) 各政黨の主張、我國各政黨の現狀、國勢の現狀を說き、改選に際し參考に資してゐる、日本の政黨及び政狀の概念を得るのに好適か(定價卅錢、東京京橋第一相互館發行)

▲東省特別區行政一般(槇田猷大郎著) 東省特別區行政全般につき露治時代並に支那回收後の狀態の鳥瞰を數十種の日本、露西亞、支那の各國の參考書籍、雜誌、新聞等によつて詳細に記してゐる(定價一圓六十五錢、南滿洲鐵道株式會社發行)

▲自動車取締令及細則講義 日本自動車學校講義錄特輯號として出したもの(定價五十錢、東京府蒲田同學校出版部發行)

▲富士(三月號) 「右門取物帳」(佐々木味津三)「谷を踏む女」(三上於菟吉)「金の草鞋」(谷孫六)等を初め興味深い讀物滿載(定價五十三錢東京本鄕區駒込阪下町大日本雄辯會講談社發行)

▲新潮傑作小說全集(第十四卷) 南部修太郎、石濱金太郎集である、前者は「秋の牧場にて」「奈良の一夜」「ハルビンの一夜」等九篇、後者は「睡る」「手品」「新しい惡魔」等十一篇を集む、兩氏の作風を窺ふに足る(豫約出版東京麴町區下六番町平凡社發行)

▲上海排日貨實情(第廿六號) 「小幡氏授受拒否に關する支那側の主張と宣言」と題して上海各支那紙の各問題に關する論說を摘記(非賣品上海黃浦灘路上海日本商工會議所内金曜會發行)

▲上海週報(二月六日號)(定價二十錢、上海北四川路永安里一〇八六其社)

△奉天經濟旬報(二月十五日號)(定價二十錢奉天商工會議所發行)

△實行公論(二月號)(定價二十五錢東京牛込區矢來町其社發行)

▲會社早判り(昭和五年版) 本書は主として東京株式取引所市場上場の賣買株並に其事業又は財產上の消長が各方面の利害に關係する所多大なるべきものを選擇採錄せるものである(定價七十錢東京日本橋區茅場町經濟新聞社發行)

▲教育女性(二月號) 「アメリカの婦人と日本の婦人」(野口援太郎)「橘曙覽の歌の評釋」(猪田窓聰)(定價十五錢、東京神田一ツ橋帝國敎育會内全國小學校女敎員會發行所發行)

▲神道之友(三月號) 「今昔神道物語」其他(價廿錢、東京牛込區天神町双人社發行)

▲ぬかご(三月號) 「純眞の心」(水野六山人)「ぬかご集」等(定價五十錢、東京丸の内三丁目其社發行)

▲愛誦(三月號) 「西條八十論」(柴山晴美)「詩無あてない散步」(百田宗治)感想、「詩への尖端語」(生田春月)、短歌「大漿」(生田蝶介)等(定價四十錢、東京市小石川區江戸川町交蘭社發行)

▲短唱(二月號) 西村陽吉氏主幹の短歌雜詩(定價三十錢、東京芝區君塚町其社發行)

夕刊 滿洲日報 二月二十二日
（明治四十年十一月三日第三種郵便物認可）
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

けふは開票第二日
番狂はせや息つまる大接戰に 國民的興味この一日に集まる
暗雲低迷の政友本部

【東京廿二日發電】普選大衆の總意は只開票の結果のみが之を明かにする、第一日開票の結果は多年民政黨が優勢を誇る都市であつた爲め民政黨は壓倒的優勢を示したが、地方選擧區を含む**第二日開票は午前九時より全國を通じ一齊に開始**されたが其結果は果して如何、此朝早くも政友會には前農相山本悌二郎、元副議長松浦五兵衞、現總務西田鋭吉三氏絶望との飛電が入つて今日に望みをかけた**政友會側に暗雲低迷**するを覺ゆる、然し昨日自他とも當選を許した民政黨の長老片岡直温、内務參與官内ケ崎作三郎兩氏の番狂はせ的落選を見た如き心外事が果して無いと信ぜられやうか、戰線分裂のため、あたら有爲の鬪士を戰場に送り得なかつた無産各派が殘された鬪士中幾何を擧げ得るか**番狂はせや息詰る如き接戰は各所に繰り返され**國民的興味は此一日に集まつてゐる

けふ判つた當選者

【東京廿二日發電】本日午前中に判明せる當選者左の如し

佐賀縣
第二區（東松浦、西松浦、杵島、藤津四郡定員三名）
一九、一一四　西英太郎　民前
一七、九三一　森峯一　民前
一五、一五五　田口文次　政前
次點
一四、一五七　藤生安太郎　政新

岡山縣
第二區（兒島、都窪、淺口、小田、後月、吉備、上房、川上、阿哲、九郡定員五名）
二二、七七五　小川鄕太郎　民前
一九、五〇〇　西村丹治郎　民前
一八、九九七　犬養毅　政前
一八、七六三　高草美代藏　政元
一六、九三一　星島二郎　政前
次點
一二、〇三〇　小谷節夫　政前

群馬縣
第一區（前橋市、桐生市、勢多、利根、佐波、新田、山田邑樂六郡定員五名）
二三、三七四　飯塚春太郎　民前
一八、九八八　生方大吉　民前
一八、二三〇　關口志行　民新
一七、五八六　中島知久平　政新
一五、九三六　青木精一　政前
次點
一五、二八四　清水留三郎　民前

第二區（高崎市、群馬、多野、北甘樂、碓氷、吾妻五郡定員四名）
二三、四五四　最上政三　民新
一六、六二四　木檜三四郎　民前
一五、三六四　木暮武太夫　政前
一五、一五七　井本常作　民前
次點
一四、六九〇　畑桃作　政前

渡久山候補 當選見込薄し
沖繩縣から立候補の渡久山寛常候

補より二十二日午前大連の留守宅宛當選の見込みなき旨の入電があつた

新潟、岡山 當落見込

【東京二十二日發電】新潟縣下の當選確實と見らるゝもの左の如し
第一區野澤卯市（民）、松井郡治（民）、第二區加藤知正（政）、長尾半平（民）、高橋光威（政）、佐藤與一（民）、第三區大竹貫一（革新）、增田義一（民）
岡山縣第一區鶴見祐輔（明政）は落選確實である

政友四氏 形勢悲觀

【東京二十二日發】新潟縣第二區前農相山本悌二郎、靜岡縣第一區元副議長松浦五兵衞、岐阜縣第一區政友總務西田鋭吉三氏はいづれも悲觀的狀勢との情報がある又大分の元田肇氏は絶望と見られてゐる

各地の形勢
二十二日開票の分

【東京二十二日發電】
神奈川縣第二區　開票午前十一時半の現勢
一〇、五二八　小鑓重行（民）
一〇、四九一　片山哲（社民）
九、〇三七　小泉又次郎（民）
（以上當選確實）
四、七四五　川口義久（政）
六、七三〇　赤尾藤吉郎（政）

同第三區（十一時半現勢）
二、六三四　岡崎久次郎（民）
二、六〇七　平川松太郎（民）
二、二七三　胎中楠右衞門（政）
二、一九〇　鈴木英雄（政）

大分縣第一區（十一時の形勢）
五、六九三　松田源治（民）
五、一八七　長野鋼良（民）
四、〇〇六　野依秀一（政）
三、五五九　金光庸夫（政）
一、五〇五　一宮房治郎（民）

同第二區（十一時半）
五、六〇六　清瀨規矩雄（政）
四、六五六　高橋欣[illegible]（民）
三、二二八　重松重治（民）
二、四二　元田[illegible]

高知縣第一區（十一時）
二、一九五　濱口雄[illegible]
八、三一五　富田幸治郎（民）
六、九五一　中谷貞[illegible]
四、三一五　大石[illegible]
二、四三五　安藝[illegible]
五三　野中良[illegible]

同第二區（十一時形勢）
六、〇一一　林讓治（中）
五、八一二　大西正幹（民）
四、九一五　下元鹿之助（民）
四、八八三　坂本志魯雄（政）
一、四九二　佐竹晴記（大衆）

宮崎縣全區（十一時半）
一六、〇三〇　佐々木芳照（民）
一一、四八六　小村俊一（民）
一〇、八六八　三浦虎雄（民）
八、一〇八　陣軍吉（政）
七、九九七　大迫元繁（政）
七、九五四　水久保甚作（政）
六、〇五八　鈴木憲太郎（民）
五、三一七　隈本和平（政）
四、四七五　平島敏夫（政）
四、三五九　佐藤重遠（政）
三、四七二　二見甚鄕（政）

同第二區
二、四三五　安藝[illegible]（大衆）
五三　野中良[illegible]（中）

各派分野
＝二十二日午後三時調查＝

【東京特電二十二日發】第一日開票の選擧區中、本日午後三時迄に判明した三十四區、當選者百三十九名の各派分野並に府縣別は左の如くである

民政黨　八一名
政友會　四七名
無産黨　三名
國民同志會　四名
革新黨　二名
中立　二名

府縣別の各派當選者數

	定員	民政	政友	無産	國同	革新	中立
東京	（完了卅一名）	一七	一〇	二	｜	一	一
京都	（完了十一名）	七	三	｜	一	｜	｜
兵庫	（完了十九名）	一〇	六	｜	一	一	一
埼玉	（完了十一名）	六	五	｜	｜	｜	｜
千葉	（完了十一名）	七	四	｜	｜	｜	｜
富山	（完了六名）	四	二	｜	｜	｜	｜
佐賀	（完了六名）	四	二	｜	｜	｜	｜
大阪	（四區）	九	二	一	二	｜	｜
神奈川	（二區）	二	一	｜	｜	｜	｜
宮城	（二區）	二	三	｜	｜	｜	｜
愛知	（二區）	三	二	｜	｜	｜	｜
長野	（二區）	二	一	｜	｜	｜	｜
群馬	（完了九名）	六	三	｜	｜	｜	｜
岡山	（二區）	二	三	｜	｜	｜	｜

正午までの形勢
政友幹部の苦戰多し

愛知縣第二區（十一時半）
四、九五〇　西脇晋（民）
三、二四〇　丹下茂十郎（政）
一、三三〇　藍川清成（民）

同第三區（十一時半）
四、九一九　服部英明（民）
三、四五六　瀧正雄（政）
三、〇三八　加藤鋼一（民）
一、八七九　田中貞二（政）

新潟縣第二區（午前十一時）
一六、八六九　松井郡治（民）
一五、二九三　田邊熊一（政）
九、一五一　野澤卯市（民）
四、三八〇　山本悌二郎（政）

島根縣第二區（十一時半）
五、八八五　佐藤喜八郎（民）
三、二四九　沖島謙三（政）
一、六二三　俵孫一（民）

青森縣第一區（正午）
一三、七九三　工藤鐵男（民）
一二、七〇五　山内亮（民）
一一、〇八四　藤井達也（政）
七、八〇八　神田重雄（政）

同第二區（正午）
一四、七六三　菊池良一（民）
一一、六六六　兼田秀雄（政）
九、八二一　小野謙一（民）
九、七〇一　工藤十三雄（政）

香川縣第二區
四、一三六　若山詳太郎（民）
二、四五八　矢野庄太郎（民）
二、三〇〇　山下谷次（政）
[illegible]　三土忠造（政）

三土藏相苦戰

三重縣第一區
[illegible]七〇　松田正一（中）
[illegible]八三　井口延次郎（政）
[illegible]〇五　木村秀興（民）
[illegible]一〇　加藤粂四郎（政）
[illegible]六〇　川崎克（民）

同第二區
二、八五五　濱田國松（政）

二、八二三　牛場淸次郎（中）
二、七二二　尾崎行雄（中）
二、六八四　池田敬八（民）
九六三　岸本康通（政）

岐阜縣第二區
二二、七八四　岡田素臣（民）
一〇、一九一　後藤亮一（民）
八、四九八　井上孝哉（政）
八、二九〇　佐竹直太郎（政）
八、一一一　川瀨新一（國同）
（以上當選確實）

同第三區
一五、四五三　平井信四郎（政）
一四、七八一　古屋慶隆（民）
（以上確實）
六、九六三　牧野良三（政）
六、五三九　秋山眞澄（民）

栃木縣第二區
【東京二十二日發電】正午の形勢左の如し
五、三五三　栗原彥三郎（民）
五、二二三　阿由葉勝作（民）
三、八四七　藤沼庄平（政）
三、二三九　松村光三（政）

山口縣第二區（十一時半）
一、六二一　島田俊雄（政）
（但、島田兩氏は目下競合ひ中）
一六、〇三九　松岡洋右（政）
一三、二八二　兒玉右二（政）
一二、七二四　湍源讓治（民）
一〇、七二〇　土屋基雄（政）
六、三七六　小河虎彥（民）
五、二二一　吉木陽（政）

松岡洋右氏 最高點で當選か

【山口特電二十二日發】本縣第二區より立候補の前滿鐵副總裁松岡洋右氏は一萬六千九十四票の最高點にて當選確實となつた

山口縣第一區
二、五七八　[illegible]田正雄（民）
一九、九二一　庄晋太郎（政）
一三、三四五　村岡吾一（民）
一〇、九四八　保良淺之助（政）
六、八五一　久原房之助（政）
六、四七〇　中山太一（中）

久原氏苦戰

大阪府第五區
八、三七六　勝田永吉（民）
七、九七三　田中萬逸（民）
七、八三四　佐竹庄七（民）
五、六五四　喜多孝治（政）
四、七四七　高松正道（民）
松山元次郎氏も當選圏に近付く

島根縣第二區
七、一四六　佐藤喜八郎（民）
三、八三六　沖島鎌三（政）
二、九七〇　島田俊雄（政）
二、七七四　俵孫一（民）

福井縣
六、三八三　松井文太郎（民）
四、七一四　山本条太郎（政）
四、二二三　三田村甚三郎（民）
二、四九一　添田敬一郎（民）
二、四四二　猪野毛利榮（政）
一、八九〇　佐藤八左衞門（民）
一、八四六　熊谷五右衞門（政）

當選確實者

福島縣第一區
大島要三（民）
粟山博（民）
堀切善兵衞（政）
次點　近藤達兒（政）

同第二區
林平馬（民）
八田宗吉（政）
鈴木萬次郎（民）
鈴木寅彥（民）
菅村太事（民）
次點　小島智善（政）

同第三區
比佐昌平（民）
氏家淸（民）
木村淸治（政）
次點　佐藤庄太郎（政）

無産派慘敗の原因
候補濫立と同士打ち 前回に比し二名減か

【東京二十二日發電】自他共に當選を確信されてゐた社會民主黨々首安部磯雄氏を始め同じく社會民主黨の鈴木文治氏、日本大衆黨の河上丈太郎氏、地方無産の水谷長三郎氏の四前代議士がずらりと**枕を並べ**て敗戰の憂目に遭ひ又多大の期待を以て迎へられた勞農河上肇博士、細迫兼光氏、日本大衆黨の加藤勘十、社民黨の岡崎憲、松岡駒吉、全國民衆黨の田萬淸臣、地方無産の堺利彥氏等悉く一敗地に塗れ落選の憂目を見、僅に勞農の大山、大衆の松谷、社民西尾三氏の當選を見たに過ぎず二十二日開票の結果社民の片山哲、龜井貫一郎、大衆の淺原健三氏が當選確實と見ても無産各派を通じて六名に過ぎず前回の八名當選に比し

二名減少

となる事は誠に慘然たるものがある、旣成政黨に對する民衆の信賴が地に墜ちた今日大衆の信望を集めてゐた無産黨をして何が斯くも悲慘な成績に終らしめたが、之を落選者の投票に就いて見るに東京第一區に於ては當選者第二位立川太郎氏の一萬五百十五票を凌ぎ東京第四區淺沼稻次郎、宮崎龍介、賀川豐彥三氏の票合計は一萬六百二十四票となつて堺利彥、河野密、吉田實三氏の得票合計六千五百三十二票は優に第三位當選票數となり、大阪第四區の鈴木文治、坂本孝三郎、大矢省三、小岩井淨、大[illegible]

村知淸六氏の得票總數は三萬一千五百八十票で立候補者二名とすれば共に

當選可能であり其他京都神奈川等の各地も候補の協定さへつけば優に當選し得べき處を濫立の結果以上の如き不結果を見るに至りたるもので今回の無産派敗北の原因は候補對立、同士打ちの當然の結果と見られてゐる

落選者十一名の保證金沒收
法定の得票無きため

【東京二十二日發電】政戰一ケ月の最終の審判は午後八時半第六區締め括りも遂げ盡した二十一日東京の決定を以て全部終了し得意の三十一人と憂鬱な四十六人を生んだが、憂鬱な四十六人中もう一歩氣の毒な保證金沒收の憂目に會つた人々は社民の賀川豐彥氏を筆頭に一區五名、二區、三區無し、四區二名、五區二名、六區、七區各一名合計十一人、金二萬二千圓也が政府の金庫に收まると云ふ譯である

備考　衆議院選擧法第六十八條第二項得票數其選擧區内の議員の定數を以て有效投票の總數を除して得たる數の十分の一に達せざる時は保證金は沒收

内ケ崎參與官 進退問題

【東京廿二日發電】内ケ崎内務參與官は二十二日午前十一時首相官邸に鈴木書記官長を訪ひ今回の選擧に於て落選したるにつき進退問題につき協議した結果全部の決定を待つて進退を決する事となつた

日支關稅交涉は愈よ近く開始する
重光代理公使は來る廿四日赴寗

【上海二十一日發電】重光代理公使は本日午前十一時半駐滬辦事處で今朝南京から來滬した王正廷氏と會見して選擧のため訓令が遲れたが一兩日中に來るはず故互惠稅率適用細目及び稅率につき協議を進め度いと述べ王氏も之を諾し零時十分辭去した、重光代理公使は二十四日南京に行きいよいよ關稅問題の具體的交涉開始に決定した

國民政府の張學良氏引込策
副總司令後任に任命

【南京廿一日發電】國民政府は閻錫山氏の陸海空軍副總司令の職を免じて張學良氏を其後任に任命するに内定した、之がため吳鐵城氏を奉天に急行せしめ學良氏に就任方同意を求め且つ中央擁護の諒解を求むるに決した、右は固より東北省を味方に引入れんとする中央側の手段たるは明瞭だが、學良氏が果して易々と此手に乘るか否か頗る疑問とされてゐる

閻蔣妥協絶望か
閻氏、蔣氏代表に面會謝絶

【北平二十一日發電】蔣介石氏より特派せられた楊兆泰氏は太原に赴く途中病氣の理由で石家莊に止どまつた、一說には閻錫山氏から面會拒絶を受けたゝめと云はる、閻蔣最後の妥協の途も斯くて全く絶望に歸したものと見られる

隴海沿線で 兩軍衝突

【北京特電二十一日發】妥協か又は破裂かの南北對峙は隴海鐵道沿線馬牧集、亳州及び京漢線の許昌三箇所にて遂に戰ひは開始されたとの情報が本日北平に入つた、尙西北軍の一部は湖北に進みつゝあること

太沽防備嚴重

【北平廿一日發電】山西軍は沿岸防備のため太沽海防擔部を充實し警備艦三隻を修理して野砲四門づつ積込み海岸線防備に就かしめた

軍縮專門委員會
廿一日の會合で意見一致す

【ロンドン二十一日發電】專門委員會は二十一日午後四時よりセントゼームス宮殿に於て開會
一、制限外艦船はジュネーヴ會議決定の通り區別すること
二、特務艦艇は水上飛行機、運搬艦、敷設練習艦、スループ艦等現在有る物は認めるが出來るだけ其數を少くすること
三、代換建造の場合には之を輕巡洋艦又は驅逐艦の艦種中に入れるか、制限外艦艇に移すことゝし特殊艦艇は將來艦種別中より除くこと
に意見一致を見た、なほ專門委員會は二十二日も亦會合して報告書を作成し第一委員會に報告することゝなり午後六時半散會した

ショータン内閣
社會黨の支持が必要

【ロンドン二十一日發電】フランスのショータン内閣の顏觸れは揃つたが、タルヂュー派が之を支持せぬためショータン氏は社會黨の支持を俟たねばならぬ狀態となつた、之は恰もエリオ内閣當時と同樣な形勢でエリオ氏は遂に社會黨の支持を得ずして數日ならずして倒れたが今度のショータン内閣も果して議會を切拔け得るやが疑問とされてゐる

佛内閣顏觸

【パリー廿一日發電】ショータン氏は廿一日ヅーメルグ大統領に對し閣員名簿を提出した、閣員名簿左の如し
國務總理兼内務長官　カミーユ・ショータン
外務　アリスティード・ブリアン
海軍　アルベール・サロー
財政　デュモン
植民　ラムーロー
陸軍　レーネ・ベスナール
航空　ローレン・アイナック
司法　スティーグ
豫算　パルマード
文部　シャルル・デュラン
商務　ジョルジュ・ボンネ
農務　キュイー
工務　ダラディエ
遞信　ジュリアン・デュラン
勞働　ルイ・ローシュール
交通　ダニエロ

フランスの新全權

【パリー二十一日發電】新内閣で決定せるロンドン會議フランス新全權左の如し
主席全權　ショータン總理
同　ブリアン外相
同　サロー海相
　　ロスタン・ダニエロ航空相

タ氏派は支持せぬ

【パリー二十一日發電】タルヂュー氏の左派共和黨はショータン氏の組閣に對し之を支持せぬことに決定した

下院召集要求

【パリー二十一日發電】ショーロン新國務總理は現内閣がロンドン會議への全權を決定し二十六日以前にロンドンに出發し得るやうにするため二十五日に下院を開き度き旨を要求した、なほ最近の報道に依れば全權團主席はブリアン外務長官ではなくショータン總理自から之に當ることゝなつたと

連鎖商店の負擔割當
基礎數字の諒解打合せ

大連連鎖商店では既報の如く豫定超過の經費負擔割當てのため先般來之が基礎的數字を算定中のところ愈々出來上つたので二十二日午後一時滿鐵社員俱樂部に於て幹部と有限責任社員代表との間に諒解打合せを爲した上二十六日社員總會を開き附議する豫定である

消費組合對策 各案を審議
滿洲實業聯盟で

滿洲實業聯盟では二十三日常任幹事會を開き消費組合對策の選擧案、長春案、大連案等を審議する筈であるが來月二日には湯崗子に於て全滿各地の代表協議會を開き右諸案につき協議する計畫があると

獨失業者激增

ドイツ勞働省發表に據れば二月一日現在に於ける同國の失業者數は二百二十三萬二千人で前月に比し四十五萬七千人の激增である

哈市の赤派機關紙

【ハルビン特電二十二日發】ハルビン、ヘラルド紙は赤派の機關新聞となつた

田中前署長袂別宴

田中大連市長は二十二日民政署高等官並びに警察關係者百餘名の夫妻を扶桑仙館に招待し袂別宴を張ると

人事

▲玉井是博氏（京城大學敎授）二十二日出帆天潮丸にて天津へ
▲田中千吉氏（大連市長）二十二日就任挨拶のため各方面歷訪
▲石田禮助氏（三井經育支店長）二十三日發はるびん丸にて赴任すべく二十二日各方面歷訪挨拶
▲平野正朝氏（滿鐵學務課長）安東中學及長春商業卒業式臨席のため二十二日沿線へ
▲水谷秀雄氏（大連民政署長事務取扱）二十二日、各所歷訪新任挨拶をなす

大觀小觀

無産派は慘敗また慘敗。同士打ちの果り。
◇
大物がポロリ〳〵と落つる。それも時代の反映か。
◇
前代議士、元代議士もさることながら、新顏が續々當選。
◇
保證金沒收、東京府だけで十一人にも達す。お氣の毒。
◇
一敗一勝は兵家の常。敗けたからとて愚痴をいはぬがよし。
◇
有權者としては、お手際拜見と出たいであらう。
◇
それには、主義政策から樹て直し、出直すが肝要。
◇
大勢は既に決定せるもの〻如し但し郡部では政友が優勢か。

天氣豫報
二十三日（北西の風）曇後晴

各地の溫度
十一時　昨日最低
大連　六、二　〇、六
旅順　四、六　一、八
奉天　四、一 零下　二、七
營口　二、〇 零下　二、四
長春　〇、八 零下　九、八

五品事件更に擴大か
某候補に召喚狀發せらる
大澤瀧次郎氏の代理人らも召喚取調べ
口をすべらせた原田耕一氏

五品前理事長原田耕一氏一味にかゝる五十餘萬圓背任橫領事件の取調べは表面一段落と見られてゐたが、收容中の原田氏が口をすべらせたことより俄然事件の進展を見るに至り、今選擧に立候補(政友會)せる某氏の

身邊に 疑惑が掛けられるに至り、大連地方法院檢察局では遂に某氏あて召喚狀を發するに至つた、而して某氏がどの程度に原田氏一味の橫領事件に關係あるかは目下のところ不明で、豫審判官の令狀が發せられてゐないところを見ると罪狀明白にあらざるものと推定されるが、兎も角某氏の召喚によつて事件は或る程度擴大するものと見られてゐる、更に原田氏の株式賣買の

取引店 たる東京大澤瀧次郎氏に對しても一應召喚取調の必要を生じたので數日前大澤氏に對し當地檢察局より召喚狀が發せられたが、大澤氏は目下病氣の故を以つて出頭出來ない事情にある模樣で大澤氏代理に同店の支配人某氏が出頭することゝなり、同氏は同じく召喚された前五品東京出張所員小今井元喜氏と共に廿四日入港の定期船で來連の豫定である、かくて五品事件は原田、田邊兩氏の罪狀は動かすべからざる

確證が 握られてゐることでもあり、殊に二十四日を以つて兩氏の拘留期間滿了となるので、大連檢察局では二十四日ごろ取敢ず原田、田邊兩氏を正式起訴處分に附する模樣である

海難防止に
水路告示一覽所
殖田殖産局長から
海務局へ設置方を命じ來る

一九一九年四月モナコ公國において開催された第一回臨時國際水路會議において海難防止適當なる施設として水路告示の一覽所を萬國各開港場に設備する事が決議されたが、日本においても橫濱、大阪、神戸、門司、長崎、函館、仁川、釜山、基隆そして當大連港に水路告示をなすべく決定を見た、しかるにその後同施設に對しては內地においても豫定の開港場で着々準備が進捗し既に設備の完了したものもあるが、今回拓務省殖田殖産局長より當地海務局あて大連においても是非適宜な方法で水路告示一覽所を設けられたき旨を命じてくるところあつた

福昌華工の
苦力に種痘
非常な好成績

福昌華工では本年新募集の苦力が增加したに鑑み、本月初めより種痘を勵行することゝなり、專ら海務局菊地醫師を監督に助手三名、看護婦五名に依賴して苦力人員一萬六千五百名に對し種痘施行中のところ漸く二十日これを終了したが、今回は善感者約一割といふ好成績をおさめた、右は新來の苦力の多かつた爲であると

二等機關士
船に歸らず
搜査も空しく
長順丸出港

大汽船船長順丸は廿一日內地より入港し三十六番埠頭に繫留されたが同夜乘組の二等機關士村島康稱(二五)は久方ぶりに上陸知人達その他を訪問し市內つるや、東京庵で飮酒のうへ酒氣を帶びたまゝ女中の雇つてくれた洋車によつて埠頭に向つたといふのに今廿二日午前七時長順丸出帆時刻になるも更に姿を見せぬので大騷ぎとなり、船の同僚その他が手配して各方面を搜査したが一向手懸かりなく、遂に船長より當地水上署あて搜査願ひが提出された

世界の奇鳥
鳥鳩のおみやげ
探檢から山階侯歸る

世界の奇鳥小笠原マシコ探檢のため夫人御同伴約一ヶ月間にわたり小笠原島へ赴かれてゐた鳥類學の權威山階侯は十七日橫濱入港のチーフー丸で歸東されたが、澁谷南平臺の御本邸を訪ねると今度携へて來た珍しい十數羽の鳥を前に若き侯爵は語る

目的のマシコは全く絕滅して居ないが今度は世界の鳥類學者が未踏の婿島列島に行き鳥鳩を射とめて來たが期待した程でなかつたので殘念であつた、しかし珍鳥數種類を發見して來たから何れ發表する積りである=寫眞は鳥鳩を見てゐる侯爵夫妻=

映畫館や劇場に
斷然、改築を命ず
肯んぜなければ呵責なく處分
發令は來月中旬頃か

煤煙と炭酸瓦斯に汚濁した不完全な建築物の中に多數民衆を收容することは、都市生活者の健康上極めて重大問題であるとの見地から大連署保安係では全市の活動常設館及び劇場の改築問題につき種々なる方面より

研究中 であつたが、いよ〳〵こゝ一ヶ月を出ずして浪速館、帝國館、電氣館、演藝館の四常設館に對し、改築命令を發することに決定した、これと同時に歌舞伎座大連劇場に對しても改築命令を發する筈であるが、常に市民を收容する常設館の改築を先決問題とされてゐるので、來月中旬頃に發令を見、解氷期を待つて改築工事に着手せしめる方針だと見られてゐる、右の常設館及び

劇場は 市街建築法の立場からも採光、通風、換風などの衞生設備の點から云つても改築を要すべき不完全な建物であつて、輙くとも國際都市の體面を維持する上から、さきに新築された大日活常盤座程度のレベルに引き上ぐるを必要とする運命に逢着してゐるので大連署では改築命令を發した以上は、これを空文とせず

徹底的 に改築を斷行せしめ資金關係その他の事情により、命令を肯ぜない者に對しては、斷乎たる處分に出づる方針であると

衞生上からも
捨てゝは置けぬ
發令後は目的を貫徹させる
原田保安主任語る

右につき原田保安主任は語る

未だ發令前であるから詳細には申上げられないが、近く改築命令を出すことは事實である、常設館と劇場を何れに先に發令するかは

關東廳 の方針に基くことであるから言明出來ぬが、市民の利用程度からいへば常設館が先になるであらう、改築を命ずる該館及び劇場は建築法の立場から見ても採光、通風、換氣の衞生設備の點からも又古い建築であるから充分危險と思はる個所がないでもない、殊に多數民衆を收容する劇場にストーヴを設けて置くなどは何れの點から云つても不完全だと思ふ、從つて煤煙と塵埃に汚濁された館內の空氣は都會生活者の健康問題上

重大視 すべきである、發令後は決して空文に終らせることなく、斷然目的を遂せさせる考へである、資金關係で改築出來ない場合の警察の處置か?そこまで聞いて貰つては困るよ…

育成學校募生

滿鐵育成學校の生徒募集は二十日を以て締切つたが志願者は百六十四名であつた、試驗は學科が三月二日、口頭試問が同十四日となつてゐるが採用數は十五名內外となつてゐる

讀者慰安の
興味ある映畫會
決死的『死の北極探檢』上映
廿四日から演藝館で

一九一三年北極探檢中ヘラルド島附近に於て行方不明となつたカナダ政府派遣のステフアンソン氏一行の消息を探るために一九二三年に有名な探檢家スノウ兄弟が北極に向つた時の決死的映畫記錄であるフオックス映畫「死の北極探檢」が大連に輸入されたので本社販賣部にてはこの

興味湧く が如き映畫を以て北極を廣く紹介するために帝キネ時代劇特作品「傳奇刀葉林」と共に廿四日より向ふ一週間毎日晝夜兩回演藝館にて讀者慰安映畫會を主催することになつた

映畫「死の北極探檢」は「死の猛獸狩」や「ザンバ」を凌ぐ實寫物で船と共に疾驅する海豚の大群海豹島の珍奇な海豹の生活、大鯨の捕獲、海象狩から白熊の生捕の實況まで遺憾なく北極の神秘をカメラに納め盡してゐる、また帝キネ作品「傳奇刀葉林」は大衆文學全集に收錄され好評を博した土師淸二の原作を渡邊新太郎監督が市川百々之助の一人二役主演で映畫化した帝キネ映畫革新第一回作品として新界の注目を惹いた傑作である

尙本紙愛讀者に限り刷込み優待割引券を持參すれば階上八十錢を四十錢に階下六十錢を三十錢に半額割引をする【寫眞はエキスモーの海象狩】

日曜の催物

▲體育アマチユアー卓球大會 午前九時から常盤小學校で
▲全滿洲柔道段外者優勝旗爭奪戰 午前九時から滿鐵大連道場で
▲大連Aクラブ・フル・マラソン練習 午後二時から大連運動場で
▲消防署開廳式 午前十一時から大連消防署で
▲妙心寺禪學提唱 午前九時から南山麓妙心寺にて圓山太嶺老師心要提唱
▲敷島町組合教會 午前十時から「基督教會本來の使命」磯部牧師 午後七時から「基督教の特徵」稻葉好延氏
▲大連ホーリネス教會 午前十時から「最大の幸福者」吉津福音使 午後七時半から「未來なき人生觀の行詰り」同使
▲沙河口日本基督教會 午前十時から「唯一確實の信仰」高橋牧師 午後七時半から「山上之垂訓講話」同師
▲大連聖公會 午前十時から聖餐式及び說教、島田牧師、午後七時から晚禱式及び說教、同師
▲救世軍 南滿大隊本部 大連小隊 午前十時から「時は滿てり」長井大尉、午後八時から「貧しき者の福音」樋口會計、沙河口小隊 午前十時から「惠を保つ道」佐々木大尉、午後八時から「世に勝つ者」同大尉
▲大連日本基督教會 午前十時から「十字架の傍に立つ人」白井牧師、午後七時から「岐路に立つ人生」山田教師
▲本願寺關東別院 午後二時から「世相無常と往生淨土」深川布教使「照顧脚下」岩本輪番助勤
▲大連基督教靑年會 午後二時から「聖書の話」中川竹太郎氏

引きつゞく
地震で恂々
津浪を恐れ引揚る湘南町民

【熱海廿二日發電】伊豆伊東地方では二十一日以來引續き十三回の地震あり、町民等は津浪の襲來を恐れ山手に避難した、熱海の避寒客も引揚げつゝある、二十二日も早朝より震動續き各地溫泉は混濁したり增減したりしてゐる

スエーデン
皇后御重態

【ローマ二十一日發電】公式發表によれば當地に在らせられるスエーデン皇后ヴイクトリア陛下は肺臟內分泌充過し呼吸困難激痛を感ぜられ心臟弱らせられ一般の御容態頗る御重態なりと、スエーデン皇帝グスタフ五世は枕頭に看護中である

鐵道教習所の
採用所員

四月一日より授業を開始する滿鐵々道教習所の採用所員は滿洲より二十五名、內地より二十五名の豫定であつたが、滿洲關係採用者中三名の入所取消し者があつたので內地採用者を二十八名と決定した內地よりの入所者は三月中旬の豫定であると

山室軍平氏
沿線講演日程

救世軍司令官少將山室軍平氏は既報の如く廿六日朝奮列車にて來連するが、滿鐵沿線における日程は左の如く決定した
▲三月一日午後奉天歸廳、同七

產婦を蹴飛す

市內榮町番外地十號の九、苦力梁鴻德の妻梁王氏(二七)が廿一日午前十一時ごろ姙娠十ヶ月の腹をかゝへて市內北大山通り一番地附近の路傍にて白菜の落葉をあさつて居る最中、同所を通りかゝつた氏名不詳の荷車馬夫が通行の妨害になるとて王氏をその場に突き倒し橫腹を三四回蹴飛ばして行き去つたが、その後王氏は急に腹痛を訴へ歸宅したが同日午後五時ごろに至り死產兒を分娩し王氏は重態に陷つたので屆出でにより小崗子署では加害者荷馬車夫を搜査中

就學兒童數
二十日締切り

大連民政署管內各小學校の二十日締切り、就學兒童總數は二千二百十三名(內男子一〇八六名、女子一一二七名)でその學校別は左の如し

伏見二三九▲朝日二二二▲日本橋一三三▲常盤一七四▲大廣場一九四▲春日一三六▲松林一二二▲南山麓一九九▲嶺前一二七▲沙河口一七九▲大正二五二▲聖德一一〇▲下藤一四二

電車、幼兒を
跳ね飛ばす

廿二日午前八時半ごろ市內武藏町三九張永昌(三七)が小崗子行き四號電車を運轉して日吉町停留所西方急坂を疾走中市內三室町劉祖周の次男劉彭兒(五つ)がその前方を橫切らんとして跳飛ばされ頭部に重傷を負ひ直ちに同寺病院に收容したが生命危篤

平津で募集した
青島の巡警
けふ大連を經由して
唐山丸に乘船青島へ向ふ

青島特別市政府では馬福祥氏が市長に就任すると共に着々市政の改善を見てゐるが、今回馬市長は大英斷をもつて公安局に働いてゐた巡警中素質の不良なもの約八百餘名を馘首した、然してこれが後任としてさきに馬春榮ほか三名をして平津方面に巡警八百名の募集に赴かしめてゐたが、馬春榮は南京政府が移されたとき失職した平津方面の巡警三千餘名中より素質の良きもの百九十六名を採用、唐山丸で青島に送るべく大連經由で來連、廿二日唐山丸はこの巡警一行を乘せ青島に向つた、なほ更に成績如何によつて六百餘名を補備すると

西部大連棋院開設

沙河口における藤岡、兒島、早川、宮武の諸氏發起人となり過般西部大連棋院を開設したので廿三日正午より沙河口滿砂料亭においてその披露發起式をかねて圍碁懇親會を開催することゝなつたが一般同好者は振つて參會されたく會費一圓五十錢で十等まで賞品を呈する

人妻の駈落

大連沙河口仲町九十番地始良清藏內縁の妻吉富きみ子(二三)はその情夫なる福田某と廿日家出し北行、奉天に赴いた形跡あり奉天署にも搜査願を出した

寒稽古武道納會

沙河口署では二十二日午前十時半より同署振武館において寒稽古武道納會を行ひ柔道の紅白試合を擧行した

台所メモ

品名			
鯛(生/氷)	百匁	一、二〇五〇	二三〇五
ほうぼう	同	一五	一｜
たら	同	〇八	一｜
いか	同	四〇	一五
たこ	同	二五	一八
ぐち	同	一五	｜
えび	同	八〇	五〇
ひらめ	同	一二	〇八
すずき	同	二〇	一五
さより	同	六〇	二〇
ほら	同	四〇	二五
かれい	同	二〇	〇八
さば	同	二〇	一七
あなご	同	二五	一五

艶色生膽秘譚 (32)

伊藤松雄作
河原塚龜太郎畫

蘭川屋敷(四)

「御苦勞さま」

大川橋の袂で、小づまをからげて端艪をおりたつたお仙、多分の酒代をこめて渡すと、おぼろ月にゆる〳〵流れる水の面を何げなく眺めて、それとなし漫りをはじかり、やがて堤の方へ足をはやめた

「ああ、これが仕事のし納めかと思つたら怪しく胸がおどつたよ」

われと自らにかう囁きかけ乍ら堤を下つて小梅の二軒長屋、カラクリの住家へと戻つて來た。

「胸がセイ〳〵しさうなものだのに、何がなしかうつかえてるやうな、いやだねえ、これが身につついた稼業なのかしら」

ちよつと鏡を覗きこんで髷を直し、チックリと長火鉢の前へ座をしめて內懷から胴卷をズル〳〵とひき出した。

「いやだねえ、ふくらみにも似ないで輕いよ、まさかに證文一束つて譯もあるまいが」

クル〳〵ひもをといて手をつつこんだが、

「おやッ……」

お仙は顔をしかめた。

「なんだらう……戯談ぢやアないよ」

摑みだされた紙包、あとはほんの小粒で二三兩……氣味惡るげに紙をとき、油紙をはねのけると

「あッ！」

得體の知れぬ肉塊が黒血に凝り固まつてゐる。

「チェッ！何んてえ仕事納めだい毛頭これつきり稼はやめて、花柳哥壽美の名にかくれ、あの方にめぐり逢ふ日までは世を忍ばうと思ひ立つたに……」

お仙はせめて隱れ家を移し、半年位の食ひつなぎを、仕事納めに稼いどくつもりだつた。

「おやッ！」

胴卷のかたすみからチラリ覗いてる封じ文に氣がついたので、おず〳〵つまみとつて擴げると、

「一、金百兩

例のものお屆け、添へ物は三識が路銀に候

血卍 左近

蘭川殿」

「あゝ矢張りあの方だ、あの方に違ひはない。左近様、しかも想つた通り血卍組とやらはあの方の一味なのだ……して見るとこれが蘭

地荒しとやらの……ああ、想つてもぞつとする人間の生膽か！」

お仙はぢいつとその筆の跡を幾度も辿りよみしてゐたが、

「お返ししやうにも血卍組がどこに陣を構へてゐるのやら……おおさう云へば蘭小路で出逢つた仁はあの晩の……船頭さんだつたかも知れない、たしか三藏さんとやら呼ばれてゐたつけ、まア、厭だねえ、野ざらしも眼が利かなくなつたものさ……」

狷性をそのまゝゆがめ居して、獨居らしくもなく聲高に笑つた。

「これも何かの因縁され、と云つて」

再びお仙の瞳は血卍左近と蘭川の四文字に吸ひつけられてゆく。

「蘭川——妙な處だこと！」

プイと立上るや臺所から一升德利に湯吞を添へ、再び坐り直すと冷酒をグイ〳〵あふつた。

「蘭川——あッ！たしか湯島の、さうオランダ醫者……それに違ひはない」

酒の醉ひも手傳つてか、傍若無人な立膝もいつそ色つぽかつたが、ホンノリ紅をさしのぼらせた頬の色と云ひ、燃えたまなざしにありありとその姿を描くのか、情熱こめてあえぐ吐息にも、

「左近様！左近様！」

野ざらしと呼ばれた女賊お仙も戀には弱い女心に戻るものか？」

第十一回 滿日勝繼碁戰(高本氏二回勝三回目)

四子 二段 大礒義勇氏
高本吉郎氏

—【3】—

○四一カの十七 ●四二ヲの一 ○四三ヨの十六 ●四四カの十八
○四五ワの十八 ●四六ヨの十八 ○四七ワの十六 ●四八ヨの十一
○四九タの十一 ●五〇ワの十一 ○五一ルの十一 ●五二ヲの十一
○五三ルの十 ●五四ヲの十四 ○五五ヌの十四 ●五六カの十五
○五七ワの十七 ●五八ワの九 ○五九ヲの八 ●六〇ワの八

▲清水二段講評 黒五十は(い)位迄飛びたき處なり五十二に於いても(い)に打ち白若し(ろ)なれば黒(は)白(に)なれば黒(ほ)に斷らば黒(へ)に衝て白五十五黒(と)白(ち)となりて黒大に打よからん黒五十八は(い)に覗き白(り)黒(ぬ)白(る)となれば既に生あるを以て他の好點に打つことを得ん

映畫と演藝

晴面座の會合 會員の顔合せ

嘗て更生の報を傳へられて居た小劇場晴面座では其の後更に音樂部、效果部を新設し既に發表された脚本の內「煌ける扉」「雪の夜話」は舊會員及び晴面座同人によつて配役され着々準備を進めて居るが之に先んじて明二十三日午前十時より大日活食堂に於て第一回晴面座小會を催す事になつた、舊晴面會員申込者は當日出席されたしと

子供映畫デー あす常盤座で

常盤座にては明廿三日午前十時から正午まで第二回子供映畫デーを催す、會費は子供廿錢附添卅錢でプログラムは左の如くである

漫畫「正直爺さん」一卷▲喜劇「オイー・ホームラン・カットバセ」二卷▲漫畫「デコ坊失敗」一卷▲教育映畫「子供の世界」一七卷

◇◇大尉の娘◇◇ 有名の舞臺劇「大尉の娘」を當り役の水谷八重子が主演してフイルム式のミナ・トーキーで發聲映畫として映畫化されたもので國產トーキーの本格的進出の第一歩として注目される作品(次週大日活上映)

神秘の扉をひらく『死の北極探險』 興味津々たるその梗概 本社販賣部の催し

來る廿四日から本社販賣部主催で演藝館にて上映の映畫「死の北極探險」の梗概は左の如くである

映畫「死の北極探險」は三ケ年に亘り決死的冒險を敢行し神秘と恐怖の涯、北極の自然をカメラに收めたる人類の奮闘史とも言ふべき作品である、一九一三年の春、カナダ政府は學術研究に資せんがため探險家ヴイルヤルム・ステフアンソンを北極へ派遣したが、同年八月探險船カールク號は氷のために進退を阻まれ數千哩流されて北極圏內にあるヘラルド島附近で難破し、その後杳として消息を斷つた。これは當時世界に一大センセーションを惹起した事件であつた。

それから十年を經た一九二三年に有名な探險家エッチ・エイ・スノウ及びシドニー・スノウ兄弟は新に北極探險隊を組織して北極へ出發した。その目的は行方不明になつたステフアンソン一行の謎を解くのと探險の記錄をカメラに收めて世界の文明に貢獻することにあつた。スノウ兄弟及び船長レイン指揮の下に碎氷船ヘルマン號はサンフランシスコを出發し先づアラスカのジユノウを經てノームまで內航海をとり北極圏內に進む計畫であつた。船が北に進むに從ひ棲息してゐる鳥獸及びその他の生物の種類も異る。アラスカ附近では海豚の大群、數百萬羽の海鳥等を撮影してアラスカの首都ジユノウに入つた。更に北進し大氷河に驚異の眼をみはりつゝ再び太平洋に出で大暴風に遭ひ海豹島に避難し海豹の生棲狀態や馴鹿のスタンピードをカメラに收め、天候回復を待つて捕鯨區域に入り壯絶な捕鯨を行ひノームで文明世界に別れを告げキング島に於てエスキモー人を雇ひ入れ北極圏を目指し帆を捨て發動機に頼り氷を碎いて徐々に北進した。

一行は海象狩を行ひ數頭の巨獸を射止め得意となつたのも束の間で大吹雪に遇ひ大危機に瀕したが勇を皷して邁進するうちに北極熊を發見し之を生捕ることを得た。次で漸くヘラルド島を探し出しステフアンソン氏一行遭難の現場に到り犧牲者の靈を祀り記念碑を建立した。それは一九二四年九月廿七日で斯くて一行は立派に所期の目的を達したのであつた

噂話

昔取つた何とかで消防署長に納まつた今井さんが映畫で防火の宣傳▲あすの消防署開廳式の招待者を全部大日活に招待して「大尉の娘」で火つけをさせて「火災裁判」で叩いて御覧に入れる▲最初の計畫ではメトロの「消防隊」を輸入する筈であつたが火元が騒いでも一向火の手が巧く揚らぬので今井さんの手腕を疑ふものがあるが、考へて見れば火元は消すのが本職▲昨報の指方松竹技師が遠藤事務員と共に上阪したといふのは誤報であつたから取消すが▲そんな誤りが傳はる程空氣は險惡なのだらうといふ人もある

ラヂオ

大連(二十三日) ▲自午後〇時三十分ニユース▲自午後三時三十分ニユース▲自午後六時ニユース▲自午後六時二十三分(內地中繼)(一)ハーモニカとギータ東京リードバンド指揮松原近(ギータ獨奏ワシントンの陣營)スーザ作(詩人と農夫)スッペ作(ギータ獨奏イオーメの祈り)パタロウスキ作(セバストポールの戰ひ)ウオラル作ギータ獨奏横須賀勳(二)掛合音曲吹き寄せ春日亭枝雀(三)尺八獨奏一二三尋調べ春廿亭花菱(四)探偵大衆物語化粧布山口四郎栗島狹衣(以下大連放送局より)▲料理獻立▲天氣豫報

解散論破れて 商信は整理存續

昨日の大株主會で 四名の整理委員を擧ぐ

大連商品信託會社は既報の通り五品事件に關聯し田邊專務の不始末から內容の亂脈が暴露され、遂に五品取引所商品市場に對する清算會社としての機能を失ひ支拂能力を喪失するに至つたので、同社大株主は數回に亘り會合善後策について協議中であつたが更に二十一日午後一時五品樓上において大株主會を開催、同社の解散或は存續上について最後的協議を行つた、席上議論百出したが結局同社は五品商品市場の清算機關として甦生存續せしむることが市場のためにも且つ又株主のためにも得策なりと言ふことに決し、大株主中より中村伊三郎、恩田熊壽郎、松村久兵衞、間庭志一氏の四氏を整理委員に擧げ整理に關する具體案を作成し整理存續せしむることに決定した

豆粕共通混保問題は 油房聯合へ一任

米突法問題は三案作成 特產團體有志相談會

米突法に關する計算問題及び豆粕共通混保問題に關する特產團體の有志相談會は既報の如く昨二十日午後零時半より取引所機上會議室に於て開催されたが、米突法に關する計算上の協議は決定を見る迄には行かなかつたが、左の三案を選び爾後研究の上決定することになつた、十月限即ち新穀の出廻りより一車三百五十袋を三百五十二袋にすることは既報の如く滿鐵、東安協議の上決定を見たが

(一)現在通り建値を四萬九千斤とすれば差斤二百八十斤を生じ(二)建値を四萬九千二千斤とすれば差斤八十斤を生ず(三)建値四萬九千三百斤とすれば二十斤の不足を生ず(以上の過剩金及び不足金は受渡しの時標準値段で決濟す)

しかし新穀出廻り後と云へども一車三百五十袋又は三百五十二袋とを積む過渡期に於ては第一案を實施する由、又共通混保問題は種々意見が出で、例へば奧地豆粕は當地より二枚增し上混保を許す等、一致を見なかつたが決局油房聯合會中西理事に一任することになつた

あきらかに反對した

中西理事語る

豆粕共通混保問題につき油房聯合會中西理事は左の如く語る

歷史ある當地の豆粕混保制度を改廢するに忍びません、奧地から來る豆粕は當地で着後混保といふ便利な方法を實施してゐるからそれを利用すればよい譯です、然し當地の豆粕より品質不良の品は不合格にするのは當然なことでしやう、過日滿鐵より申込んで來たことに對しては私はきつぱりと反對の意思表示をして置きました、共通混保が實施出來ない大きな某原因があることは滿鐵でも知つてゐることでしようが――

日銀正貨準備金

九億八千百餘萬圓

【東京二十二日發電】二十二日の繰り越し日銀帳尻は正貨準備九億八千百四十五萬一千圓と前日に比し五百九十萬二千圓を減少したが右は同日關西に於てナショナルシチーが六百萬圓の兌換を行つた結果である、一方に於ては地金買上げをなしたがシチー銀行の兌換は我國の入超時期に際し我爲替銀行中指定銀行より弗貨金の讓り受けをなすものがあるのでシチー銀行は之れにより圓資金を得て盥廻し式に兌換を行ふ模樣なので尙ほ當分は續く模樣である

正貨現送

當分續かう

【東京二十二日發電】金解禁後四十日間に於ける金の兌換額は既報の通り約一億百十萬五千圓に達し當局の豫想を裏切るに到つたが最早輸入最盛期は峠を越へたので是れに依る現送は一段落した模樣で

經濟雜叢

內地に於る滿洲產雜穀

檢査問題を中心として

(三) 愕くべき粗惡品

◇內地取引業者の滿洲雜穀檢査に關する意嚮

(二)改良大豆

△檢査必要の有無に就て

調査地方たる東京、大阪、名古屋、門司、熊本、武豐、淸水、鹿兒島の中門司を除き何れも檢査の必要ありとしてゐる

△檢査を必要とする事情

熊本(缺斤)鹿兒島(二、虫喰多し三、麻袋不統一三、品質不同四、檢査品にして未檢査品より惡しき物あり)大阪(一、包裝惡しく二、生產地によりて品質異るため消費者として荷渡さるゝ迄甚だ不明瞭なり二、缺斤三、漸次品質低下の傾向あり)名古屋(一、合格品の〇改印……)年々品質低下す二、檢査の區別がつかぬ)東京(……々品質低下す)武豐(……り)

△檢査の主眼點及檢査關の主體

以上白眉大豆及改良大豆……て各地共一、品位二、……量及び重量等を檢査の……きことを要求し、檢査……は滿鐵として「混保に……查制」の實施を希望して……

(三)赤小豆

△檢査の必要の有無……

熊本、鹿兒島、大阪……司何れも檢査を必要と……

不渡手形 激增

數年來の記錄

【東京二十二日發電】東京手形交換所の調査によれば一月中の全國手形交換所(三十二ケ所)の不渡手形は人員四百八十五人、枚數四百六十六枚、金額三十萬二百三十七圓で前月に比較し人員百六十五人枚數百十四枚、金額九萬四千五十圓を各減少したが前年同月に比すれば人員五十五名、枚數百三十二枚、金額八萬六千百二十四圓を何れも增加している、しかして大正十年以降十年間の各一月に於ける不渡手形の統計から見れば人員枚數は大正十年來の最高記錄を示し金額に於ても大正十二年來の最高記錄を示してゐる本年一月は恰も金解禁斷行の月であり財界の不況愈々深刻となりその影響があつたこと勿論である

あるが輸出手形は依然出廻り薄と在外正貨の激減より日銀は爲替を賣り惜みつゝあるので今後も相當の現送が續くものと見られてゐる

今度の總選擧は 株界には反響薄

今後は物色買人氣擡頭か

【東京二十二日發電】總選擧は愈々景氣か不景氣かを決定する間際になつたが一般が興味以上何物もない總選擧と解してゐるだけ株式市場には比較的反響が薄い、即ち民政黨の八大政綱と云ひ政友會の七大政策と唱ふるものも現在の財界に於ては歸する處大した相違にならないので金融市場には格別影響しないものと見られてゐるからである、故に今後は財界の實力が漸次充實するに從ひ株式界は內容堅實なものから物色買ひの人氣に轉ずるのではあるまいか……と某有力者は語つてゐる

昨年中における 北滿油房は良好

歐洲の大豆安値こ 浦鹽經由杜絕て市況不振

哈爾賓商工會議所調査=四年度に於ける北滿の油房業は、槪して好況を示した、其の原因は歐洲に於ける大豆安に伴ふ輸出不振並に露支事件に伴ふ東行(浦鹽經由輸出となるもの)杜絕より來たる大豆市況の沈衰等の材料にて終始原料大豆安を示したるを以て油房業としては操業上極めて好都合の形勢を示したこと、他面日本に於ける豆粕の需要は硫安の壓迫を蒙り、又露支事件の影響を受け激減を示すならんとの目先觀測は寧ろ裏切られ却つて意外の輸出を見たることに在る今日本に於ける豆粕及硫安の需要高を示せば左の如くである。

(單位英噸)

	豆粕	硫安
大正九年	一、一〇七、三二一	一三〇、〇四二
同十年	一、六六五、四四四	一七一、五四〇
同十一年	一、三六八、七七九	一七四、七八〇
同十二年	一、三五九、二六一	二四七、四九九
同十三年	一、二八四、〇二三	二二四、四一九
同十四年	一、一八八、四四八	三三一、四四九

昭和元年 一、三五三、三〇二 四二三、八六二
同二年 一、三五二、〇〇〇 四四四、〇〇〇
同三年 一、三三二、〇〇〇 四〇四、〇〇〇
同四年 一、〇二二、〇〇〇 五四〇、〇〇〇

即ち豆粕需要高は右揭の如く前年に比し二十二萬四千噸の減少を示せるに過ぎない、只內地相場が左記の如く漸落步調を辿つたことは豆粕の輸出を殺いだ樣に想はれる

日本に於ける豆粕相場(正玉一枚建)

	高値	安値	平均
一月	二、三三	二、〇九	二、二四
二月	二、三六	二、一〇	二、二三
三月	二、三〇	二、一五	二、二六
四月	二、二九	二、二四	二、二五
五月	二、二四	二、二三	二、二三
六月	二、四二	二、二三	二、三二
七月	二、二六	二、一六	二、二九
八月	二、一七	二、一三	二、二五
九月	二、一六	二、一三	二、一四
十月	二、一四	二、〇一	二、〇八
十一月	二、〇一	一、九二	一、九六
十二月	一、九三	一、八六	一、九九

更に當哈爾賓に於ける豆粕相場を見るに、大なる變化を示して居らざるも、之れを哈大洋對圓の換算關係より見れば、漸落の跡を示して居ることゝなる

哈市に於ける豆粕平均相場

	上旬	中旬	下旬
一月	一、三〇四	一、三三五	一、三六四
二月	一、三一五	一、三九〇	一、三三〇
三月	一、三〇五	一、三九四	一、三九一
四月	一、三〇〇	一、三三〇	一、三六六
五月	一、三〇〇	一、三一〇	一、三八八
六月	一、三六〇	一、三六〇	一、三四四
七月	一、三四〇	一、三六〇	一、三六五
八月	一、三〇〇	一、三〇〇	一、三六〇
九月	一、三五五	一、三九七	一、四〇六
十月	一、四一〇	一、三一〇	一、三〇六
十一月	一、三二四	一、三六〇	一、三六八
十二月	一、三二〇	一、三〇〇	一、三三一

ゴム 世界の需要

米國が第一位

◇…十九世紀初頭に於ける消費量を觀るに當時のブラジルの一八二五年から推算すると約三十噸であつた、然るに一九〇〇年の消費量は五萬四千噸に六年には六十萬噸を突破し更に一九二九年の消費は八十萬噸に垂んとしてゐる

◇…一九〇〇年以後の主因は自動車工業の發達タイヤの製造額の激增に因る國際移動額の……の二を吸收する所以もあるのであつて同國は更にをタイヤ原料として……

其他の主なる用途としては靴、護謨布、運動用具、電線被覆、醫療器具、文房具、エボナイト等を擧げ得る

◇…又米國以外の主要消費國は左表に示す如く大體英國、獨逸、……護謨工業に屬してゐることになる、……獨逸は總數で(石綿工業關係を含めて)六萬七千七百十三人に過ぎず、その一年前の數字によれば英國は三萬九千人に過ぎない、世界護謨消費量國別を示せば左の如し(單位千英噸)

	一九二六	一九二七	一九二八	一九二九
米國	……	……	……	……
英國	……	……	……	……
獨逸	……	……	……	……
佛國	……	……	……	……
加奈陀	……	……	……	……
日本	……	……	……	……
伊太利	……	……	……	……
露西亞	……	……	……	……
濠洲	……	……	……	……
白耳義	……	……	……	……
チエッコ	……	……	……	……
瑞典	……	……	……	……
西班牙	……	……	……	……
墺太利	……	……	……	……
和蘭	……	……	……	……
合計	……	……	……	……

註 一九二九年は豫想

高粱相場は ヂリ高

目先五圓台乘くせか

高粱は舊正明け後弱氣配に推移するものと一般に推測されてゐたが豫想は裏切られヂリ高商狀を辿り目先五圓臺乘せを演出しはせぬだらうかと觀測されてゐる、かくの如く舊正明け後高粱の强氣配を辿ることは稀らしい現象である現在

一、支那內亂により軍需用として高粱の買占め旺盛なること

二、奉票の暴落で農家が賣り惜みその爲奧地が當地より高値にあること

三、その爲に出廻りが減少しつゝあること

等である、今試みに二月十五日より二十二日迄の當限公定相場を示せば左の如し

二月十五日四、四五、十七日四、五三、十八日四、五六、十九日四、五八、二十日四、六四、二十一日四、七〇、二十二日四、六四

「わからねェ」

錢鈔信託專務 高崎弓彥氏

「いや驚いたよ、えらいことをやつたものだね」五十七議會に出席してゐた高崎男、在京中既に五品事件を耳にし、歸つてくるなり先づこう挨拶したものだほんとうに驚き呆れてしまつたものらしい、さうかも知れぬ昨年六月の合併總會では散々にイヂメつけられ辛くも血路を開いて難を免れたものだ、それだけに「若しあの時無理押しに合併でもさせられてゐたら飛んでもないことだつた」と過ぎし日の總會を顧みては內心、自己の幸運、否錢信への天の助けを感謝してゐるに違ひない、對岸の火災は餘りに大きかつたぼんやりしてゐると、火の粉が自己の頭上に飛んできそうだ、金解禁後の錢鈔市場に對しては幾多の考慮が必要だ、但高崎サンの取柄は「俺には分らねえ」と飽くまで飾らず、あつさりと己の愚を愚として卒直に表明する所にある、だからこう物足らぬ感がないでもないが又どうしても憎めないといふ德がある、其處に一般の同情が期せずして集まるといふものだ

手形交換高(廿二日)

	枚數	金額
金	八四六枚	二、一四七、〇四六圓
銀	三六三枚	二、三四四、九〇三圓

黃塵

◇…昨夏異常のセンセーションを捲き起した五品錢鈔合併臨時總會の後始末たる總會無効の訴訟は今尙審理中にある。

◇…所謂名議長のニックネームを頂戴した貴族院議員高崎男爵の裁決振りが正當か出席株數の計算が正確か而も商事會社の總會に於て議長の採りたる態度が關係法律的にその裁斷を乞ひ將來會社經營上の指針たらしむと訴訟提起者は言明した。

◇…然るに昨今某策士は東西に奔走して是れが取下を策謀してゐると傳へられるが爲めにせんがための策動は斷に戒心を要す。

◇…回顧すれば豆信增資總會無効訴訟への如きも時の滿鐵梅野理事の仲裁に據つて協調融和のもとにその取下は實現した。

◇…第二五品事件の因を爲したと見做せらるゝ合併問題の後始末は最も愼重に原被兩者の妥協和のもとに斷ずべし矣。

市況

特產

人氣引き立ち 高粱は反撥

高粱先物は昨後場上げすぎ後の反落を呈したが今朝は又人氣引き立ち强調、他の各品も槪して腔り商狀を呈して大引、今日の油房生產高は九萬二千枚で操業工場は三十四軒である

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	七〇九〇	七〇九〇	七〇九〇	七〇八〇
三月末	七二二〇	七二三〇	七二三〇	七二四〇
四月末	七二一〇	七二一〇	七二一〇	七二五〇
五月末	七一四〇	七一四〇	七一四〇	七一八〇
六月末	七一七〇	七二〇〇	七一七〇	七二〇〇
出來高	百六十二車			

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	二三八〇	二三八〇	二三八〇	二三八〇
三月限	二三八〇	二三九〇	二三八〇	二三九〇
四月限	二三八〇	二三九〇	二三八〇	二三八〇
五月限	二三九〇	二三八五	二三八〇	二三八五
六月限	二三九〇	二三九〇	二三八五	二三八五
出來高	四萬三千枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一九六五	一九七〇	一九六五	一九七〇
出來高	二千箱			

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	四六四〇	四六五〇	四六三〇	四六三〇
三月末	四六三〇	四六三〇	四六一〇	四六二〇
四月末	四六三〇	四六五〇	四六二〇	四六三〇
五月末	四六三〇	四六四〇	四六一〇	四六四〇
六月末	四六三〇	四六六〇	四六三〇	四六四〇
出來高	百六十車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

混保(袋入)七〇六〇
大豆(裸物)
出來高 五十車
普通大豆(出來不申)
豆粕 二三八〇 出來高 二萬八千枚
豆油 一九七五 出來高 一千箱
高粱 四六五〇 出來高 六車
包米 四五五〇 出來高 五車

定期喰合高(三千日)

大豆 五三一一車
高粱 三四七八車
豆粕 二九六三千枚
豆油 二三九〇百箱

錢鈔

銀塊高乍ら 鈔票は低落

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は二十片丁度と(十六分の三高)先物は十九片八分の七と(十六分の三高)紐育は四十三仙四分の一と(八分の三高)孟買四十九留比丁度と(一留比八分の三高)滙灘は六十九兩五〇、滙中は七十二兩七二五大洋は九十九圓十五錢、日米は四十九弗八分の一と(同事)米日は四十九弗十六分の三と(同事)米英は四十八弗三十二分の三と(同事)米支は四十六仙三十二分の五と(十六分の五高)上海標金は四百八十八兩二と寄り九十一兩三と止め地場鈔票は低落した

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	七二五〇	七二五〇	七二二〇	七二二五
遠期	七二七〇	七二七五	七二四〇	七二五五

出來高(期近 二百十三萬圓 遠期 三百三十三萬圓)

◇現物取引(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	七二四五	一八五五	一六五四〇
十時	七二五五	一八五五	一六五七〇
十一時	七二三〇	一三八〇	一六六五
十二時	七二一〇	一二九〇〇	一六六三五

出來高(銀對金五十三萬七千五百圓 銀對洋一萬六千圓)

商品

前場

麻袋(低落)產地錢、青並に爲替共に同事と保合を報じたが當市當限には實物相當ある模樣なれば期近は二厘方低落した、引繼氣配は現物二厘方續落し、先物も一、二厘方低落した、……二月二十七錢三厘、二月二十七錢、四月二十七錢八厘、五月二十八錢五厘、六月二十九錢

株式

氣配變らず 無味閑散

今朝大新の寄十錢高新東寄十錢安と內地凡調を入れて當市も氣配變らず五品は宗期直共同事新豆錢鈔

株

今朝內地主力株は依然として不動の姿勢を示したので當市も氣配變らず五品は定期直共同事新豆錢鈔も變らず無味閑散な場面の連續であつた▲開票第一日は民政黨の優勢を示したが株市場は飽くまで愼重な態度を持し微動だにみせぬところに市場人氣の冷靜さが窺はれる▲尤も刻一刻移り行く開票の結果に國民の視聽が集まり一喜一憂茲一兩日は株どころの騷ぎではないといふ人氣の然ら……も變らず無味閑散の大新十錢安高定期三百五十枚

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の三高、紐育八分の三高、孟買一留比八分の三高と一齊高を入れ▲爲替は日米、米日共に同事を報じ銀高材料であつたが▲上海標金は四百八十八兩二と寄りアト九十一兩三と上伸して止めた▲地場鈔票は銀塊高で腔りに寄つたがアト標金の上伸に添ひジリ安を辿りて大引▲今朝は印度銀輸入附加税に孟買銀塊を始め一齊に反撥を呈し▲それに又時局問題等の銀高材料はあるが▲依然在銀は漸增の一途を辿りつゝあるから以上の銀高材料は押され地場鈔票は大勢弱見越しと觀測されてゐる▲印度の輸入附加税は孟買銀の强材料とはなるだらうが世界的には需要が減少する譯だからかへつて銀弱材料になりはしないだらうか。

……毛東で二萬八千枚の各手合はせがあつた▲既報の如く昨日午後米突法及共通混保に關する特產有志の懇談會があつたが▲それは特產委員會ではなく有志のプライベートの會合であつたから委員で列席しなかつた人でも變な氣持ちを持たない樣にしてくれとのこと▲いづれ近日中に特產委員を開催する由▲今日中西、荻原、照井の三氏は共通混保問題及び米突法問題で滿鐵を訪問した。

市場電報(廿二日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 二〇片〇分〇
同 先物 一九片八分七
紐育銀塊 四三仙四分一
孟買銀塊 四九留比〇分〇
英米爲替 四弗八六仙廿二分五
米日爲替 四九弗十六分三
米支爲替 四六弗十六分三

棉花

●米棉(換算三〇錢安)

現物	一五仙三〇
三月	一五仙二〇
五月	一五仙四九
七月	一五仙七〇
十月	一六仙〇八
十二月	一六仙〇七

●印棉

ベンゴール 一八七留比
ブローチ 二七二留比
オーラム 二六一留比

見當

綿糸布(弱保合)米棉三十錢方低落、印棉保合、大阪三品前場寄一圓五、六十錢方低落ながら銀票七十錢方引締つたので氣配變らず閑散裡に散會した

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	……	……
大紡新	……	……
鐘紡新	……	……
日糖新	……	……
郵船新	……	……
東新	……	……

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	……	……
東新	……	……
五品(當・中・先)	……	……
豆新(當・中・先)	……	……
同(短期)	……	……

大阪綿糸

東京期米

大阪期米

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

◇定期

◇現物(甲部)

◇現物(乙部)

後場(保合)

株式出來高(廿二日)

定期 七四〇〇枚
現物 七三〇〇枚
合計 一、四七〇〇枚

上海爲替情報

【上海二十二日發電】銀塊の反撥を容れ標金押値は福昌、元盛永買ひ正金爲替買ふ爲替金共大連筋少し賣つたあと志豐永、永亨の賣りに下押したるも爲替は金融緩漫のため期近の賣物少く逆鞘傾向稍々明らかとなる

上海標金

寄付	四八八兩二
高値	四九一兩二
安値	四八七兩三
止値	四八九兩三

爲替相場(廿二日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀賣) 七二圓五〇
同 十五日賣(同) 七二圓五〇
上海(向參着賣銀賣) 七二兩〇五

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓) 二志〇片七六分三
信用付二月賣(同) 二志〇片四分三
米國向電信賣(百圓) 四九弗八分一

奧地市況(廿二日前場)

特產

▲大豆 ▲高粱 ▲小麥

(開原・長春・公主嶺・哈爾賓 各限月 寄付・大引)

錢鈔

奉天(現物・先限)、奉票、大洋票、開原(現物・先限)、同(鈔票)、安東鎭平銀、哈爾賓(大洋)

滿洲日報

二月十一日新刊發賣

國歩速なれば、從つて抵抗强し、此際國民は如何にして進むべき乎。請ふ聽け、此處に八千萬の同胞に喚びかくる著者の熱叫を！

大谷光瑞師新著　菊判並製 百六十頁　定價六拾錢 送料六錢

國民之自覺

著者嚮きに「帝國之前途」を著はし國民の向ふ所を指示せり。更らに同書の姉妹篇として本書を艸し、男女を問はず、之を全國の同胞に捧げ、之を實行するによりて、國力の發展、國富の增進を圖り、各自家榮へ、身安く、生活安定し、以て我帝國の興隆に貢獻し、世界無比の皇恩に報ぜん事を切望せり。切に御一讀を請ふ。

最新刊　全卷要目

一、我が民族の地位
二、所謂國難來と思想善導
三、食糧問題
四、衣服問題
五、住宅問題
六、生活の安定
七、節約
八、勤勉、能率增進
九、大資本と小資本
一〇、不景氣と其の原因
一一、修養と敎育
一二、富に對する新舊の思想
一三、富の利用法
一四、謝恩の生活
一五、我邦の婦女
一六、產兒制限
一七、政黨
一八、結論

帝國之前途

賜天覽台覽

大谷光瑞師著　菊判並製 百五十頁　定價六拾錢 送料六錢

本書中、如何にして生產を增加すべきか、如何にして能率を增進すべきか、何の輸出を獎勵し、何の輸入を防遏すべきか、將來有望なる生產は何か、何を節約すべきか、何を婦人の職業とすべきかに就ては—米—蠶—牧畜—木材—竹材—時—水—光—熱—化學工業—レーヨン—製絨—レース—其他の多方面に亘り、著者の該博深奧なる蘊蓄を吐露して之を詳述せり。

七十八版　全卷要目

一、我が帝國の地位
二、我が國民の缺陷
三、就職難
四、思想の險惡
五、生活安定に對する消極策
六、生活安定に對する積極策
七、化學工業の問題
八、水產
九、商業
一〇、現代青年の無氣力
一一、歐米崇拜
一二、壯年の名と老年の財
一三、直接行動
一四、人口問題
一五、我が外交
一六、結論

大谷光瑞師述

觀世音菩薩

四六版並製百四十頁　觀世音菩薩寫眞版　梵、英、漢和譯經文挿入　定價壹圓 送料四錢

著者大方の熱誠なる慫慂により、梵、英、漢、和の諸經を參照引例して本書の述成る。前の科學的なる佛典解說は誠に定評ある所、宜しく諸賢の御精讀を俟つ。

書籍目錄申込次第進呈　東京市築地三の十六　振替口座東京二一一番　大乘社 東京支部

新荷着　大連 取次　大阪屋號書店・滿書堂書店

主婦之友 三月號　嫁入準備號

高松宮妃殿下とならせられたる喜久子姫の御修養

（『主婦之友』で初めて發表された涙ぐましき御修養の御模樣。尚は御調度品たる、松園女史の特描する、御屏風の美人畫をも、特別口繪として發表。）

▲婿を探した母親の苦心（八十島夫人が令孃方のために試みられた婿探法）
▲良縁を得た再婚者の告白（再婚せんとする方のためには何よりの參考です）
▲丙午娘が良縁を得た經驗（三人の奥樣方の經驗で丙午の方への好參考です）
▲縁遠い娘が良縁を得た經驗（縁遠いのを苦にする處女やお母樣への參考です）

▲結婚媒介所の内幕（結婚媒介所はますます利用されるが偖て内幕は）
▲支度と披露で五百圓（中流の家庭の結婚として眞に理想的の參考です）
▲費用半額の緊縮結婚（姉の時の半分で而も結果は倍以上もよい新方法）
▲別居生活の嫁入支度（別居の月給生活の家庭向き五百圓の上手な支度）

百圓で出來た流行嫁入衣裳

≈（着用者は夏川靜江孃）≈

御覽ください、僅かな金でこんな見事な嫁入衣裳が揃ひました。どうして作つたか。詳しい方法も誌上に公開してゐます。實物寫眞も二頁大の特別口繪として、原色のまゝ發表されました。

結婚の見合に出る令孃との座談會

見合に必ず成功する祕訣

結婚の見合ほど未婚の方にとりて大切なことはありません。纏るべき縁談が破れるのも、不幸な結婚をしてしまふのも、見合の場合の祕訣を知らぬためです。併し御安心ください。この祕訣さへ御覽になれば、必ず成功します。斯道の大家、永島先生、熊崎先生、船井先生、青柳先生、秋山先生、櫻井先生の祕訣公開であります。

結婚して初めて知つた大切な知識

「私が若しコレから結婚するとしたら」第一に何を準備するか？

（若い夫人方が自分の失敗に鑑みての注意）

私と同じやうな失敗を繰返さぬやうに、—といふ親身も及ばぬ御注意をしてくださつたのは、お馴染み深い次の若夫人方です。未婚のお孃樣方は是非コレだけの御準備をして結婚なさつてください。偖て内容は？

望月前內相令孃 志田三重子
聲樂家 平井美奈子
聲樂家 關鑑子
テニス選手 福田富美子
聲樂家 齋藤靜子
司法大臣八天氏 大辻富子

家庭で出來る便利な嫁入用品の作方

お嫁入の用品として勿論、どこの御家庭でも是非必要なものは此の品々です。作方は詳しく誌上に公開し、實物寫眞も特別口繪として發表しました。

▲琴袋の新しい仕立方……
▲箪笥油單の染方と仕立方……
▲古半襟利用の屑入の作方……
▲便利な蒲團入の作方……
▲二つ折りの健康枕の作方……
▲鏡台掛の染方と作方……
▲絞染の夫婦座蒲團の作方……
▲掛蒲團カバーの作方……

▲▲新入學の男女兒用通學服の簡單な作方…（杉野・並木）
▲▲通學用の鞄と草履袋の手輕な作り方…（藤井桑子）

台所の新知識 經濟料理の座談會

奥樣方からの熱心なる御希望に依り、初めて開催した座談會であります。台所の費用を節約する方法。お料理を美味しくする方法。台所の手間を除く方法。その他一切の台所知識を、直ちに役立つやうに公開した特別記事です。櫻井省三博士、竹野博士夫人、松宮しん子夫人、本山荻舟先生、濱田百二先生、メーヤー夫人の方々です。

▲婦人の就職の祕訣
▲ブラシ摩擦健康法
▲名士の肺病全快談
▲新しい美顏法公開

官廳會社商店等に就職の祕訣を公開。[illegible]

夜店商人から大商人となつた幸壽司主人夫婦の成功打明談

連載讀物

▲長篇小說 輝く廢墟（長與善郎）
▲家庭小說 暴風雨の薔薇（吉屋信子）
▲人情喜劇 黃金の雨（曾我酒家五郎）
▲探偵小說 銀座事件（三上於菟吉）
▲傳記小說 奧村五百子（小野賢一郎）
▲傳記物語 我母の生涯（德富蘇峯）

妊娠調節の誌上相談會

危險!! 危險!! これだけの知識がなくて妊娠調節を行ふは危險!!

妊娠調節に就ての權威者たる岡本博士と馬島ドクトルが、妊娠調節希望者のために一切の疑問と質問に親切なる解答を與へられたもので、暗夜に燈明ともいふべき好參考であります。

受難の永井郁子女史

『邦語獨唱』の旗章を掲げて、樂壇に火の手を擧げた永井郁子女史の、輝く榮冠の裡に秘められたる涙の哀史を、本誌より發表。筆者は評判の石上欣哉氏。

尼となつた伊藤夫人の懺悔

白蓮夫人の前夫、伊藤傳右衞門氏の令妹で、千萬長者の家に新夫人として知られし美しき妻、良人を捨てゝ出家するに至つた結婚悲話。聞け彼女の懺悔を。

五十錢（送料三錢）半年參圓廿錢

東京神田駿河台　振替東京一八〇番　主婦之友社

最新刊

判例（普通選擧法を中心とした）　奈良正路著　實價四圓二十錢送料二十六錢
馮玉祥　布施勝治著　支那革命と　實價二圓十錢送料十四錢
國防新論　佐藤鋼太郎著　實價二圓十錢送料六錢
支那革命の本質　細野繁勝協會著　實價二圓五十錢送料十錢
山の子たち　吉田絃二郎著　童話　實價一圓八十九錢送料十錢
モルガン　澤田謙著　實價一圓五十七錢送料十錢
社會の話　永井亨著　實價一圓五十七錢送料八錢
國民の審判に訴ふ　安部磯雄著　實價六十三錢送料六錢
大連圖繪　篠田六三著　實價五十錢送料四錢
日本俗曲通　中內蝶二著　實價七十三錢送料六錢
新劇通　水木京太著　實價七十三錢送料六錢
銀座通　小野田素夢著　實價七十三錢送料六錢
カフエ通　酒井眞人著　實價七十三錢送料六錢
スポーツ通　廣瀨謙三著　實價七十三錢送料六錢
洋裝通　マスケート著　實價七十三錢送料六錢
支那料理通　後藤朝太郎著　實價七十三錢送料六錢
鰻通　入江幹藏著
麻雀の戰術　杉浦末郎著　實價一圓三十錢送料六錢

大連市浪速町　大阪屋號書店

最新刊

空の彼方へ　吉屋信子著　實價一圓六十八錢送料十錢
九條武子夫人書簡集　佐々木信綱著　實價一圓五十七錢送料十錢
永井柳太郎氏大演說集　大日本雄辯會編　實價一圓五十七錢送料八錢
毬の行方　佐藤紅綠著　實價一圓五十七錢送料十錢
次男坊　佐々木邦著　實價一圓十錢送料十錢
激流　三上於菟吉著　實價一圓七十八錢送料十二錢
惡魔の戀　第二篇　三上於菟吉著　實價二圓十錢送料十四錢
白孔雀　九條武子夫人著　實價一圓五十七錢送料八錢
ポストン 上卷　前田河廣一郎著　實價二圓十錢送料八錢
米國怖るゝに足らず　池崎忠孝著　實價一圓五十七錢送料八錢
最後の舞踏　鶴見祐輔著　實價一圓八十九錢送料十錢
死線を越えて 上卷　賀川豐彥著　實價一圓五錢送料八錢
劍難女難　吉川英治著　實價二圓六十二錢送料十四錢
新選組始末記　子母澤寬著　實價二圓十錢送料十錢
主權妻權　佐々木邦著　實價二圓三十一錢送料十二錢
女王 前後篇　中村武羅夫著　實價二圓六十二錢送料十四錢
三ッの花　吉屋信子著　實價一圓八十九錢送料八錢
日本はどうなる　室伏高信著　實價一圓八十九錢送料十錢

大連市大山通　滿書堂書籍部

滿日地方版

奉天

陸軍記念日 祝賀の方法決定 廿日の協議會で

來る三月十日の陸軍記念日に關する具體的打合會は廿日午後二時より公會堂に於て關係者參集の上開催されたが、奉天は之に最も縁故があり且つ廿五周年に相當するので左の如く各種催しを盛大に行ふことに決定し四時半頃閉會した

臨時招魂祭 前年の例により三月十日午前九時卅分より執行すること戰病歿者の在奉遺族及從軍記章を有する者の軍事功勞者從軍記者從軍布教師に案內狀を發すること而して右招待すべき者の調査は軍隊警察在鄕軍人會に依囑すること奉天以外在住の遺族にして當日時に參拜せんとするものある時は在奉遺族と同樣待遇すること

聯合演習及分列式 三月十日臨時招魂祭終了後午前十時三十分より午後零時三十分の間に於て聯合演習を千代田公園及び南方接續廣場において擧行、分列式は千代田通りに於いて施行すること右演習は前年の例により各學校學生々徒兒童在鄕軍人青年訓練所生徒少年團赤十字看護婦參加することゝし軍隊側にて諸計畫を立案實施すること

軍事講演會活動寫眞 三月九日午後六時半より約三時間公會堂において開催講演者及び活動寫眞に關しては軍隊側に於て手配すること又三月八日は各學校に於て適當に講演會を開くこと各種講演者は軍隊側に於て手配すること宣傳の實施軍隊關係ポスター類の配布も軍隊側に於て手配すること軍事關係記事を新聞に掲載することゝ掲載資料は出來得る限り軍隊側より提供すること

活動常設館並に劇場の開放 遺族、現役軍人その他當日の招待者のため奉天館演藝館の二館を晝間無料解放もること

祝賀宴會 前年の例により三月十日午後一時より公會堂に於て祝賀會を開くこと(一圓會費會券制度)

提灯行列 三月十日夜在鄕軍人會を中心に提灯行列を擧行するにつき一般市民その他團體等なるべく多數參加するやう各機關に於て援助を與へること

露國軍人墓地參拜 最も記念すべき廿五回記念日に當り當年均しく名譽ある戰死を遂げた露國軍人の墓地を參拜し……

各委員

……敬意を表す……その他役員若干名右……し花環を供することに……委員長總領事、副委員長……守備隊長、在鄕軍人……留民會長、地方事務所……は委員長より依囑す……

講演會 山室少將

救世軍司令官山室少將……來奉を機會に左の如く……れる ▲一日午後七時より……て一般市民の爲講演……前十時より滿鐵社員……て聖別會▲同日午後……葉町救世軍奉天小隊……樂部で救靈會▲三日……▲同日午後七時より……四日午後七時軍人軍……

瀨川少將の日程 廿二日午後奉天着

軍隊慰問のため聖旨を奉じ來滿せる瀨川侍從武官の奉天における動靜は左の通りである 廿二日午後三時四十八分奉天驛着驛頭には上長官以上官公衙長官等第三ホームに、現役將校夫人は改札口前に在鄕軍人學生は廣場に一般市民は浪速通りにて出迎へ、到着後驛長室に於て休息直に瀋陽館投宿、……前九時から正午まで……聯隊、憲兵隊、守備……院慰問午後から忠靈……神社參拜、廿四日午……順へ同日午後五時廿……五日午前八時四十五……て北行虎石臺へ、見……へ同樣の順である

父子生き分れの悲しい物語 二十三年ぶりに

三歲の時父親に別れて以後廿有餘年未だ知らぬ父親の顏見たさに遙々滿洲は長春まで一人旅をつゞけ鄕里母親の「滿洲へ云つてもきつと歸つて來るのだぞ」との云ひつけを守り廿一日奉天に於て聞いても悲しい父子生き別れの悲しい物語り……新潟縣長岡市吳服町吉川政吉(二三)は廿三年前政吉が三歲の時父親なる吉川熊吉(當時卅六歲)とその妻野村はな(當時卅五歲)とが、一家の都合で離別することになり當時八歲になる娘と三歲の政吉とは花が引取り別れたが熊吉の方にあつたその後三年依然熊吉は渡滿し長春吉野通りで理髮業を營んでゐたそれから廿年經過した今日政吉は父親のゐない理由を母親に訊ねた處母親は本年卅一歲になる娘(今は他に嫁してゐる)と廿六歲の政吉を膝元に呼びつけ右の事情を詳細に物語つたのであつた、然る處その娘は案外冷淡で離縁するやうな父親は親として價値はないとして一向氣にも止めなかつたが未だ知らぬ父が健在である事を知りしかも廿有餘年見た事もない優しい實父に逢ひたいといふ切ない心から母にも話し長春の父にも交涉した……た父親も喜んで逢ふと……から

お父さんに逢つても……へ歸つて來るのだぞ……と云ひつけを受け政吉……ら遠く滿洲まで一人旅……あつた愈々政吉が父親……つて涙ながらの物語り……したそして

おとうさんどうぞお達者で暮して下さいおかあさんの云ひつけで鄕里に歸ります の別れの挨拶を掛けた處父親も思ひに 鄕里には歸らなくてもよい滿鐵あたりに勤めるやうに心配して遣るから是非滿洲に留つて呉れ の優しい言葉に滿洲に留れば廿間育てられた鄕里の母親にすまぬし鄕里に歸れば父親に對して濟ぬので政吉は胸も張りさける思ひで全くその方法に窮し考へた郁母の言葉に從つて鄕里に歸ることを決心した、これを父親に云へば歸さないのは定つてゐるので軍に見守つてゐる父親の隙を窺ひ「どうぞお達者に」との言葉も心の中でそこ〳〵に長春を去つた事を知つた父親はびつくりして直に取押への手配をなし廿日午後二時頃上り廿二列車內で發見され奉天まで保護を加へて來た一方熊吉も廿一日長春より飛んで來り奉天署保安係にその處置の裁きを願つた處これは本人の意志に任せる外方法はないとの同情深い裁きで父親も斷念しこれから後も文は度々しやうといふ條件で愈々鄕里に歸ることになり盡きぬ名殘り惜みつゝ廿一日安奉線急行で涙の中に別れて行つた、子を思ふ親の情、親を思ふ子の孝心聞くもの見るもの誰一人涙を催さぬものはなかつた

娘の樣子を照會

長崎市館內町卅二番地松本定八は奉天市內稻葉町五番地に居住する前田きさ子といふ娘が國元から手紙を出しても返事も來ず出した手紙も返つて來ない有樣で子思ひの餘り一體何うしてゐるのか取調べて貰ひたいと廿一日奉天署に切なる調査願ひを出した

列車の顚覆を圖る

廿日午前十一時廿五分頃上り營口行廿二列車が蔡河大檢關間を進行中拳大の石二個をレールの上に載せ列車の妨害を企てた犯人あり幸ひ列車の進行による振動で通過前に脇に落ちたので何等事故を見なかつた、蔡河より直に係官出張し同地附近居住犯人一農夫を逮捕し公主嶺に引致目下取調中であると

人事

▲大藏滿鐵理事 廿一日長春へ ▲波田鐵道部參事 二十一日朝過奉鐵嶺へ ▲保々滿鐵地方部長 廿日夜歸連 ▲竹中同經理部長 同上 ▲伊藤眞一氏(鐵道部人事主任) 廿一日朝來奉 ▲大賀博士 廿一日赴連 ▲高尾秀一氏(昌華工服締役) 廿一日朝安東へ ▲鈴木奉天鐵道事務所長 廿十日夜安東へ ▲白井同營業長 同上 ▲日下關東廳文書課長 廿一日朝旅順より來奉 ▲松田同高等課長 廿一日撫順往復 ▲有田同保安課長 同上 ▲王家楨氏(張學良氏秘書) 廿一日安奉線急行にて歸奉 ▲欒鴨綠江水上局長 廿一日來奉 ▲侯宗麗博士(滿洲醫大助教授)獨逸墺太利留學のため廿三日離奉西比利亞線經由赴歐の筈 ▲フタレイ・ボルチン氏(ハイラル蒙古副都統) 廿一日長春より來奉

瀋陽駄話

奉天の中學校からも本年八十一名の卒業生が社會に送り出される▲しかしその中實務に就くものは纔かに十六名に過ぎず他は中等教育のみでは社會に出て役立つ處は少いと考へてゐるためかいづれもこれも高等專門學校入學志望である▲日進月步社會は進みつゝあり從つてそれだけの教育も是非必要であるとなつて來るやう▲だが財界不況で何萬の大學專門學校の卒業生が一定の職を得られず遊んでゐる今日を思へばいくら勉強しても心細さを感ずる▲しかも中等學校卒業生から直に就職の道が開けてゐない現今に於てをやである▲世の不況と共に生存競走は益々激烈をなり眞劍となる容易な重荷では完全な世渡りは出來ない▲社會に踏み出す第一步の就職は入學試驗と違ふ合格したのでは就職されぬ今より自覺して最も大切なる自己の運命の開拓に努力あらんことを切に望む

哈市一月中市況(一) 日本商工會議所調

【ハルビン】哈爾濱日本商工會議所の一月中に於ける當地方の商況調査によると左の如くである

◇特産物◇

イ、大豆

上旬 南行二六五車(連絡車一、八三〇布度積)三井、三菱、成發東、日清製油「ワッサルド」の買、出來値は八匯一元五五一―一元六五、廟臺子一元四九―一元六〇

中旬 南行一三一車(連絡車)「ワッサルド」の買、東行一一二車(東支車一、〇〇〇布度積)「ワッサルド」の買、出來値廟臺子一元四八―一元四九

下旬 南行一三七車(連絡車)「ワッサルド」の買、東行八〇車(東支車)「ワッサルド」の買、出來値廟臺子一元五二―一元五四

推移

上中旬 舊正を前に控へ支商糧棧側の契約物品手渡し決濟にて意外の取引あり歐洲安に拘らず産地高を示せり是れが爲め舊臘中旬頃より約一ヶ月に亘り歐洲市場は滿洲大豆に對する買氣皆無の狀態を示し、東行恢復により相當商內あるべしとの期待も裏切られ大豆界は依然振はず

下旬 に入りては支那側は早くも舊正氣分にて特産取引著しく減退し歐洲向物は依然實進みなく殆んど取引皆無の狀態を示せり因に歐洲市場に於ける大豆相場は順當り八磅十五志にて哈市相場に換算し尙布度當り哈大洋二三十錢の値開きありて採算とれず不振裡に越月せり

相場表(毎一布度に付 哈大洋建)

日	現物	一月限	二月限	三月限
一日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二十日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿五日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三十日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

ロ、豆粕

上旬 八日烏鐵より哈市浦鹽間開通の通知に接し哈市特産界は急に活況を呈し內地又需要期に入り加ふるに旗貨筋の利喰物もありて注文殺到せり

中下旬 內地は粕品騰せしも當地豆粕相場は哈大洋が世界的銀塊安に拘らず地方材料を入れ變動無く加ふるに歐洲向け大豆取引皆無なるとにより相場伸びず是れが爲め內地高に對し產地安を示し北滿に向け買注文殺到し意外の取引を示せり昨二月以來輸出貨物に對し二分五厘附加税の實施をなし、浦鹽港を經由する北滿特産業者は甚だしく不利なる立場にありしが一ヶ年振りに一月二十日附を以て哈爾濱稅務司「バレンツエン」氏の名を以て大豆粕及大豆油の國境輸出に際して輸出附加稅の徵收を免ずる旨發表ありたるため有利となりたるが中旬以後は舊正氣分にて特産取引著しく減退閑散裡に越月、月中現物相場及輸出高左の如し

豆粕輸出高

		出來高	出來値
上旬	南行(連絡車)/東行	[illegible]	[illegible]
中旬	南行(連絡車)/東行	[illegible]	[illegible]
下旬	南行(連絡車)/東行	[illegible]	[illegible]

豆粕現物相場(毎一布度に付哈大洋建)

	高値	安値	平均
上旬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中旬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下旬	[illegible]	[illegible]	[illegible]

吉林

間島在住鮮民の自治運動を策謀 先づ、教育者聯合會を創立す

間島一帶の開墾民教育の目的で歸化鮮人金仁……義者の組織せる墾民教……支那側の間島に於ける……より解散を命ぜられ……收の第一步として客年……會長金仁三は吉林省城……廳長章啓槐氏、教育廳……に向つて猛烈な復活運……果王廳長より墾民一……を以て請願すればとの……吉に歸還した、最近の情報に依ると安世勳、金長煥、金熙鎬等民族主義者と相謀り遂に延吉縣教育聯合會を創立し墾民教育問題を解決する外更に一步進んで全間島墾民の自治運動を起すべく暗々裡に策動してゐる模樣である

人事

▲穗積朝鮮總督府外事課長 十九日午前十一時三十五分吉長列車にて來吉城內外視察の上二十日午前七時發吉海線經由奉天に……

勞、資、双方共に組合で對抗 素晴らしい運動熱 平石龍鳳採炭所長視察團 (二)

【撫順】是等炭山の勞働者賃銀制は極めて合理化され一定の基礎給料が決つてゐて、勤續年數を所定の試驗に依り漸次昇給される道が拓けてゐる、見習期間は別だがその基礎日給は採炭夫一人日給四圓に二圓の割增であるがこの外日一圓の

社會的設備 貸があり結局邦貨換算日給六圓位でそれ以上は年數と腕に比例する勞働者の……息の荒いことは亦素……だ、何れも各自の組合……資本家に對抗してゐる……組合は非常によく連絡……たる系統がたつてゐる……々起る爭議等の際內輪……うな醜はない、處が西……本家側も資本家組合……抗してゐる、凡ての……

勞資交涉は ……で行はれてゐる ◇

社會的に感心したのは……獨逸を背負ひ立つ第二……學生、少青年の元氣のみならず老も若……女も階級を超越して……てゐる、土曜、日曜、……

……家にゐる考へはない、すべての……技、野外天幕生活等に身心を鍛……錬してゐる伯林の郊外には約一時……の電車で鬱蒼たる森林

多くの湖に 惠まれてゐ……るが夏はキャンピング、ボート、……水泳、多くはスケート、スキーが……しく盛である ◇

面白いのが四十すぎの婆さんが子供とまじりスケートやスキーの練習をしてゐる珍はこの國ならではと思つた、尙ほ右の外に日曜など晴足が棒になるまで誰も彼も、總ての人々が歩き廻る、そして新鮮な空氣のなかに浸つてゐる一週間に一度は歩き廻らぬとその週は氣持が惡くてろくな仕事が出來ないさうな

撫順

新民屯の消組「斷然復舊せよ」 龍鳳の配給は姑息 と反對氣勢益熾烈

滿鐵消費組合新屯配給所廢止斷行に對し社員會撫順聯合會にては直に同主事宛撤廢取消要求電報を發したるに對し本部にては龍鳳炭坑より配給する旨及び絕對不都合とあらば復舊も苦からぬ趣を言明した事は本紙廿日所載の如くであるが、撫順側では同主事の專斷行爲は一度ならず撫順駐在の理事、總代意思を無視するもので一新屯配給所の問題と云ふよりオール撫順聯合會の問題なりとしてゐる、且つ龍鳳の配給所より配給するとなるも新屯、龍鳳間の電車は一日數回しか往復せず徒步では數十分を要する上

解氷期の昨今 は泥濘膝を沒し、さりとて電車道を通るのは婦女子には危險である行くとしても半日仕事だ、急場の間に合はぬ、新屯社員世帶主は五十七人であるが消費者たる家族を合すと三百名を越へる、此の際斷然復舊しない限り運動の手は止めないとして形勢逐日惡化を示しつゝある

小原實習所長、古川殖產事務、岡島地方委員議長、久武同副議長、門川同委員、以上五名

盛大に祝賀 陸軍記念日を

來る三月十日の奉天大會戰二十五周年記念日は在滿同胞として特に記念し當時を回想して更に奮起すべき秋だと云ふので當地に於ても出來得る限り有意義に記念すべしと云ふので二十一日各部主任協議の結果、午前中模擬戰に引續き記念講話をなし在鄕軍人分會の總會に移り午後一時頃より居住民全體の祝賀會を開催する事に決定した因みに同會費は金一圓にて申込みは各部係及び區長宛の由

中日懇親會 三月に復活

久しく中絕してゐた當地に於ける中日懇親會は今回又有志者間の發議に依り三月中旬頃開催の豫定となれる由、願はくは上下を通じて飲食懇親に止まらず眞の意志の疏通を計る中日懇親會として堅實なる發達を希望されて居る

猩紅熱の豫防

目下滿鐵沿線各地に於て猖獗を極めて居る猩紅熱豫防の爲め二十一日午前九時より午後二時迄小學校に於て兒童幼兒及び一般希望者の爲めに感受性檢査の注射を行ひ、翌二十二日第一回目の豫防注射施行、次回は第三週日目に之を施行する

熊岳城

陸橋建設方を滿鐵に請願 交涉委員を選定して實行運動に着手する

大正十五年三月市民大會まで開いて時の滿鐵社長安廣伴一郎氏に歎願して一蹴し去られた熊岳城驛南部西街と東街との鐵道踏切りの危險を除く爲めにと云ふオーバブリツヂ問題は其後立消えの狀態であつたが滿三ケ年を經過した今日將又滿洲八景の中に加へられた溫泉地の發展と東街居住民並に通學兒童の危險を除く爲めに滿鐵當局へ歎願して該オーバブリツヂ建設方を歎願してはと云ふ地方有志者間の說起り二十日午後七時より滿俱日本間に各部主任者會合の上左記交涉委員を選定し其の實行運動に取りかゝる事となつた

安東

鱻市場には冷藏庫が必要 無盡藏の天然氷利用 前田地方係長の視察談

安東地方事務所前田地方係長は奉天大連方面の魚菜市場の視察調査を兼ね重要事務打合せの爲め赴連して居たが歸安後語る

魚菜市場の調査をやつて來たが大連の市場は大きい事は大きいが完全とは言へない、奉天の鱻市場は稍理想に近いもので安東の魚菜市場も眞に模範的市場たらしむるには魚菜鱻市場を設けねばならぬ完全な鱻市場を設けるには完備した冷藏庫の設備がなければ駄目で安東は大河鴨綠江を控へて居り無盡藏の天然氷に惠まれて居るから之れを利用すれば結構だと思ふ、鱻市場の實現は土地及び經營者其の他の點で今の處行惱んで居るが今年中に設置したい意嚮であるそれから例の學校問題だが地方部の大體意嚮は過般井上所長の言はれたやうに朝日校增築であるが學校當局は教育上の見地から分教場の設置を希望して居る樣であつたが結局安東土着民の希望を尊重して朝日校の增築となるであらう

金融組合の設置を協議 青年聯盟支部で協議

滿洲青年聯盟安東支部は十九日午後九時より輸入組合事務所に於て都市金融組合設置に關する緊急幹事會を開き井上支部長中村幹事長以下幹事多數出席し先づ設置要望方法に關して協議したがとりあへず安東商工會議所に向つて關東廳に對し設置方請願を要望すると共に一方來る二十六日午後七時から公會堂に該問題協議會を開き各商工團體組合官公衙會社等の首腦部に參集を求め設置促進の具體的方法を協議する筈であるが或は實行委員が關東廳に出頭して直接請願する事になるかも知れないと、因に青聯支部の安東商工會議所に對する要望書は二十日午後中村幹事長が同所を訪問して瀨之口副會頭に

手交した が文旨は左の通りである

拜啓陳者關東廳都市金融組合設置の問題は庶民金融疏通に係る金融政策と見るべき性質と存ぜられ既に滿洲各地主要都市に設置を了せるに拘はらず獨り安東のみ除外されたる現狀は頗る首肯するに苦む所に有之而も本會計年度中に設置を見ざる場合は豫算削減の憂ひあるやに聞及び居候折柄貴所に於て常議員會の審議を經右設置方早急關東廳へ請願相成樣御配慮相成度當支部幹事會の決議を以て要望候也

昭和五年二月二十日 滿洲青年聯盟安東支部長 井上信翁

安東商工會議所會頭荒川六平殿

新義州高普校生また動搖す 反抗生徒の退學から

新義州高等普通學校では廿日朝又々一部學生が動搖を始め紛擾を釀してゐるが事件は既報の如く博物擔任教諭須賀田氏と第二學年生徒の間に起つた紛紜に胚胎して居るものにて當時學生側は須賀田教諭排斥の要望が

學校當局 に容れなかつたので更に總督府學務局長宛に陳情書を提出した次第もあつたが頑來第二學年を中心に同教諭の授業を受けずと拒否し去る十七日には同學年生徒は教室內で一齊に博物教科書をストーブにて燒き棄た學校當局は教諭の命を用ひず反抗態度は不都合だとして二學年中の首謀者十二名に對し二十日午前退學を命じたのに二學年と三學年の一部約百三十名が之に同情を寄せ前記の如く紛擾を釀したわけにて

生徒側の 結束は固い、かくて事態容易ならずと見て取つた學校當局は試驗中の第五學年を除く四學年以下は二日間臨時休業を爲す事とし一學年及び四學年と三學年の幾部はおとなしく歸宅したが、事件發生するや道廳より小笠原課長出張し善後策につき講究の結果緊縮父兄會を招集する事となり午後一時頃より參集したる父兄側より李熙廸辯護士が代表となり學生側より三名の總代を出させ學校當局との間を

折衝する 事になつたが、一般よりは事件の成行を注視されて居る

語學の合格者

滿鐵第八回語學檢定試驗合格者に對する獎勵金支給は十八日附の社報を以て發表されたが安東關係者は左の通りである

▲華語三等 驛務原美致毅、保線區村田矢 ▲日語一等 驛金光陳、驛子宗漢

柏原教諭歸國

滿鐵より英語學研究の目的を以て英米に二ヶ年間留學を命ぜられた安東中學校教諭柏原一馬氏は二十日午後五時二十五分發列車で歸國した

營口

水泳プール計畫 神社々務所裏に新設 愈々市民の宿望實現

從來熱望されつゝありし水泳プールは愈々實現することゝなつた、その計畫大要は場所は、營口神社々務所裏手とし、全市民共營とし名稱は營口水泳プール滿鐵社員及市民側の會員組織とし、一期間(一夏三箇月)の會費金二圓五十錢、學生一圓、小學兒童五十錢、一回券十五錢を徵收して經營費に充て必要なる附屬建物其他は寄附に待つ計畫である

二十日會例會

地方委員、區長、地方事務所員よりなる二十日會は二十日午後三時半より地方事務所に於て開會、松本、關、三田村、安藤、小川、乃美の各地方委員、山住、後藤、山本、三井の各區長、地方事務所よりは槻本、蒲生、篠田の三氏出席、屎尿溜場、區制、街路照明、道路、公會堂の採暖法、及びプール等の諸問題につき各自意見を交換し同六時散會した

寫眞機泥の片割を逮捕

十九日午後二時頃二十歲前後の支那人二名が客を裝ひ舊市街寫眞業附柴宇一方に入り來り價格二十五圓の寫眞機を窃取立去りたるを後にて氣付き直に警察に屆出でたので警察署員は常に不良者の徘徊する小平康里方面を搜査中二十日午後二時頃犯人に酷似の支那人一名を引致取調べたるところ贓品を所持し居たので連類者の行方を取調中である

林署長招宴

林營口警察署長は邦人六十餘名を來る二十五……

長春

藝酌婦の出入を嚴重取締る 風紀を紊す飲食店

長春市內の飲食店は不況の折柄尋常の手段では客の誘引が六ケ敷いと云ふ意味かも知れぬが近來藝酌婦を出入させて風紀を紊すので保安係りでは今後嚴重取締ると

久保田金平氏永眠す 中耳炎で入院中

元旅順驛長で現在まで長春驛內に賣店を營んでゐた久保田金平氏は中耳炎で滿鐵醫院に入院中經過惡く廿日午後四時永眠した享年六十六歲、氏は乃木將軍に私淑し講演その他に日露戰役の實狀を述べて人心の鼓舞に努めたことは世上周知のことで長春の名物男と稱せられてゐた人である

大藏理事講演

大藏滿鐵理事は二十一日午前九時長春到着一泊の上哈爾濱に向ふが二十二日午後四時半から滿鐵俱樂部でソウエートロシアに關する講演を行つた

滿電支店長榮轉

南滿電氣長春支店長大浦力氏は今度本社試驗所長に榮轉し月末赴任の筈である、尙後任は現試驗所長龜山亭氏だと

鞍山

聖旨、令旨を傳達 瀨川少將廿一日來鞍

滿洲駐剳部隊視察のため御派遣の侍從武官瀨川少將は三宅參謀長隨行廿一日九時十九分着列車にて湯崗子より來鞍、驛頭には高木三大隊長、岡田守備隊長始め千秋所長松木署長、矢澤校長、在鄕軍人分會員、實業青年團、其他官民多數出迎へ太田驛長の案內にて驛貴賓室に於て少憩の後直に自動車にて守備隊に向ひ聖旨、令旨の傳達あり、製鐵所視察の上十四時二十三分發急行にて多數見送り裡に遼陽に向つた

支那官憲の不法壓迫 鮮農を虎狩

千山所住朝鮮人崔昌松崔昌振等は六年前より當地荒地を開墾し漸く利益を擧げる樣になつた昨今支那官憲の壓迫を受け二十天地の美田を棄て關東州內に立退を餘儀なくされ、二十日鞍山地方事務所の農務係を訪ひ懇願する處あつた

不動產信託總會 重役全部再選

鞍山不動產信託株式會社では二十日會議室に於て定期總會を開き決算報告其他は原案可決役員改選は何れも左記の如く重任となつた

大連川村義雄、金丸監査役、林地方事務所、堀事務、奉天香取儀策、朝鮮阪本泰通、撫順平井馨次郎

瓦房店

ピンポン大會

瓦房店オールピンポン大會を三月二日當地小學校に於て開催する事に決定したがチームは各所籤別とし優勝カップを授與すると云ふので目下何れも猛練習に餘念がない

技術主任着任

當地機關區技術主任より本社鐵道部に榮轉せる伊保內氏の後任として今回大連機關區より片岡一信氏着任廿日の夜朝陽樓に於て各係主任を招待し披露宴を張つた

寸閑隨筆

地方委員の御連中は總選擧の豫想を投票して其の差等に依り一杯傾けると云ふ次第なるが各方面にも類似の方法が多い▲貧弱な瓦房店も何處かによい所があるだらう宿屋は近頃大入滿員▲支那人側に自動車は十六臺ありて近く又六臺來ると云ふ盛況に反し日本側はオートバイ只の二つとは心細い▲最近値下問題が色々あるが林檎の値下も斷行する必要あると▲踏切陸橋架設問題もあるが現下の處では事實無根なりと▲往年豪獄に於ける活躍者森修一氏は目下松樹に居る當年取つて七十二歲其の風采稍犬養政友總裁に似たり談偶々政黨に至れば高談論議夜の更ぐるを知らず往年活動忍ひ半に過ぎ又一個の英傑か

遼陽

……日午後六時半から武德野に招待し一新任披露宴を張ると

沿線の戰死者遺族 三百餘名を招待 來月十日の陸軍記念日

遼陽に於ける陸軍記念日祝賀に就いては此の程來偕行社委員間に於て種々考究中の處廿日午後から最後の委員會を開き左の如く具體的に決定する處があつた 當日は遼、鞍兩地及び附近沿線の有志を初め日露役に關係ある者戰死者の遺族をも招待する由で、其の數三百餘名の多きに達する見込みである、尙ほ演習餘興等は追て詳報す

優勝刀爭奪戰 來月初旬に遼陽道場で

前駐劄師團長宮地中將及び城內居留民會長林禮吉兩氏から遼陽道場に寄贈された優勝刀爭奪戰は三月第一又は第二日曜日に開催の豫定

人事

▲中村少將(柳樹屯旅團長) 二十日來遼 ▲玉木滿紡專務 二十日大連へ ▲松尾國治氏(滿紡商務主任) 同上 ▲八ケ代司法副領事 廿日歸遼

開原

朝鮮學事視察 平岡校長出張

平岡開原普通學校長は二十一日午前十一時五十五分發特急にて來月十三日迄三週間の豫定を以て朝鮮總督府管內各地の學事視察の爲め出張した

軍馬豫防接種

獨立守備隊司令部付下岡獸醫は二十一日來開し開原守備隊並に遼兵分遣隊の軍馬十三頭に鼻疽の豫防接種を施行した

東洋一の 製油工場
總工費一千萬圓 一年半を費して 來年四月完成

撫順 一記者

(二)

使ひ道のない厄介もの〻頁岩が撫順炭礦の地下に埋まつてゐたのは實に幾十萬年の久しい間であつた偶然これが發見されたのは今から二十三年の昔、明治四十二年大山竪坑開鑿の時、ボーリングの孔から粉になつて始めて地上に現出した、惡戯半分に係員がその粉を乾かしてストーブに放り込むとまるで油でも注いだやうに燃え出しただが使ひ道は依然判らないのでその捨場にもこまつてゐた處が、大正五六年頃、古城子坑に投げ捨てあつた頁岩の小山に火がつき、驚破!とばかり大勢で水をぶつかけたが消える處か、爾來

◇…三年間も 燃え續け、結局大掛りに砂をぶつかけて消したといふ挿話をもつ危險至極な厄介者であつた。素晴らしく燃えるといふ點に着眼して四十二年初めて大連中央試驗所の試驗臺に上つた、現在の撫順研究所長片山嵩氏が精密な試驗に着手して以來、長年月の間川村、安廣、山本、仙石の四總裁、井上、田島、梅野、山西の四炭礦長を經、研究費のみでも五十萬圓、技術委員會を開くこと前後三十數回、試驗用にのみ供せられた頁岩約八十噸の大犧牲を拂つた揚句、これなら

◇…大丈夫と ポンと投れ出された一千萬圓の資本でこの大博奕が始められたのだ、處でどれだけ儲かるかと調て見ると、現在の四千噸プランでとれ原る油年額六萬八千噸から重油五萬四千噸は全部海軍へ納めるので、大官屯渡しでも時價噸二十五圓は通相場であるが、相手が海軍の事だから噸二十二圓にまけても年額實に百十八萬八千圓となる、次に素晴らしい金になる副產物硫安が年額一萬八千二百噸、是は內地や南滿へ肥料として飛ぶやうに賣れる、時價は百二十圓以上だが是も安値に見積り噸九十圓として年百六十三萬八千圓、現在では油より金目が大きいお次がまだ日本では全需要を外國に仰いでゐるパラフヰンだ

◇…同工場の 年產額粗蠟一萬五千噸、是を德山で精製パラフヰン七千噸にする、精蠟は素敵に高く噸三百數十圓するが、粗蠟でも時價噸百圓は動きのない處で噸八十圓として百二十萬圓となる同工場のコークス年額四千八百噸が尚コークスは非常に質が良く噸當り十五圓と見て七萬二千圓以上の計算でその生產品價格實に年四百萬圓、何んと素晴らしい事業である事よ「油の一滴は血液の一滴よりも尊い」と云はれるほど液體燃料油原料が

◇…國際的に 爭奪されてゐる折柄、撫順製油事業こそ一滿鐵の仕事と云ふよりも、現代日本の最も要求する國家的大事業であり、國民は一齊に一萬噸プラントの實現を望んでやまない【寫眞は撫順製油工場の油機斯排渋機】

投書歡迎
中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

交通整理官の姿勢に就て

矢野銳郎

私は一個の自動車運轉手として交通被訓練者の立場から大連に於ける警察官の交通整理の姿勢に就て聊か希望を述べ一般交通者の御意見も伺ひたいと思ふのであります、元來十字路上に於きまして交通事故發生の原因は左折小廻り右折大廻りの原則に違反したる場合を別と致しましては、第一に止る可き場合に止らない即ち進む可からざる場合に進むと言ふ事が大原因であつて交通整理の要諦も先づ第一に止める而して安全に進ませると言ふ指導が眼目であると思ふそこで當地に於ける現在の警察官の姿勢は「止レ」の場合には止めんとする方向に向つて腕を水平に掌を垂直に開く、次に身體を九十度轉換して腕を垂直に擧げて「進メ」と信號するのであるが瞬間を重んずる整理方法としては甚だ手數の懸つた方法で、然も「止レ」の信號を受けた方向からは體の位置姿勢が變る爲に「進メ」と錯覺を起す場合が有り、從つて一寸後をすり拔けると言ふ樣な不體裁が故意でなく起ると思はれる、故に私は斷然此信號法を廢し「止レ」の信號の場合は其方向に向つて水平に大手を擴げる、そしてその儘の姿勢で腕を交互に屈伸して反對側に「進メ」と合圖する、此姿勢は整理官にとつても視野を擴くし反則者を直ちに見出し得る利益が有り、大手を擴げて「止レ」と信號するは我々が幼い時から見馴れた合法的な姿勢であると信じます此整理官姿勢の問題は我々運轉手の仲間にも相當問題とされて居るのでありまして切に當局の御一考を煩したい次第であります。

紅い夕陽

支那側の慣習として舊正月を利用して盛に賭博を開帳し念の入つたものは賭博に敗けた金を支拂はぬといふのでその支拂方を警察まで訴訟ひに出るといふものも屢々ある▲而して賭博を行ふものは單に支那側下級社會のみに止まらず、中、上流社會を通して盛に行はれてゐる▲勝負事には大趣味を持つてゐる學良氏は近臣者その他夫人連まで集めてこの舊正月以來賭博に夢中になつてゐるとかだが▲かうして今日迄近臣者から捲き上げた金が現大洋の十萬一千元とは對內外問題がどうならうとこうならうとお構ひないのも無理はない▲それで當局が賭博取締とか違反者は嚴罰に處すとか、虫のよい話であるい▲これで支那側で常に唱導してゐる保境安民が出來るものなら形式ばかりの取締も必要あるまい、矢張り支那國民と日本國民とは大分違ふやうだ

滿洲教專 入試問題(下)

◇常識◇ (自午前八時十五分 至同 九時)

一、左の問に答へよ。
イ、現代の三大政黨とその首領の名
ロ、現代日本の有名なる文學者宗教家、美術家、科學者各三名の名
二、火とは如何なるものか

◇英語◇ (自午前九時十五分 至同 十時三十分)

1. Air is the first necessity of life. We may live without food for days and without water for hours; but we can not live without air for more than a few minutes. Our air supply is therefore of more importance than our water or food supply, and good ventilation becomes the first rule of hygien.
2. It must be remembered that the mere construction of the proper kind of buildings does not insure ventilation. We may have model dwellings, with ideal window-space and ventilating apparatus, but unless these are actually used, we do not benefit thereby.
3. The most important features of ventilation are motion, coolness, and the proper degree of humidity and freshness. Oxygen, upon which so much stress was formerly laid, is never deficient even under the most unfavourable conditions of ventilation.

◇作文◇ (自午後零時四十分 至同 二時)

昨夜

◇植物◇ (自午後〇時四十分 至同 二時)

一、雌雄異株植物の例五を擧げよ
二、單子葉植物の莖の構造を問ふ
三、羊齒植物の生活史を述べよ
*以上十八日執行ム

◇歷史◇ (自午前八時 至同十時三十分)

注意 國史西洋史併せて二時間三十分 國史西洋史各別々の紙に認めよ

國史
一、大陸文化東漸の大勢と其の文化の我國に及ぼしたる重大なる影響を問ふ(但し古代より奈良朝まで)
二、條約改正の顚末を問ふ

西洋史
一、二月革命(西紀千八百四十八年)の影響
二、日露戰役に對する英、米、獨佛諸國の態度
三、世界大戰の影響
(右の內、第二問及び第三問は其の一題を選擇すべし、但し併せ答ふるも可なり)

◇物理◇ (自午前八時 至同九時三十分)

1 大氣ノ壓力ハ如何ニシテ生ズルヤ。又如何ニシテ之ヲ測ルヤ
2 熱ト仕事トノ關係ニツキ詳記スベシ
3 電氣抵抗各々0.6「オーム」ナル等長ノ針金ヲ稜トスル立方形ABCD-A'B'C'D'ヲ作リ。A及ビC'ヲ電池E(起電力2V 內抵抗0.5「オーム」)ノ兩極ニ結ブトキ、電池ヲ通ル電流幾「アムペア」ナルヤ。但兩極ヲA及ビC'ニ結ブ導線ノ抵抗ハナキモノトス

◇數學◇ (自午前九時三十分 至同 十一時)

1 一ツノ三角形ノ重心ト內心トガ一致スルトキ此ノ三角形ノ外心及ビ垂心モ亦之等ト一致スルカ
2 一ツノ直線XY外ニ二點A、Bアリ。ABヲ最大角ニ眺ル一點ヲXY上ニ求メヨ
3 與ヘラレタル二ツノ線分ノ等差中項、等比中項、調和中項ヲ幾何學的ニ求メヨ
4 正七角形ノ一邊ノ長サヲZ、對角線ノ中大ナル方ノ長サヲX小ナル方ノ長サヲYトスレバ

$$\frac{1}{Z}=\frac{1}{X}+\frac{1}{Y}$$

ナルコトヲ證セヨ (以上十九日執行)

家庭とコドモ

春　寫眞のシーズン
一九三〇年の寫眞界の流行は
獨逸ものが全盛

日の光が一日一日と輝きを増し寫眞アマチュアの待ち焦れてゐるカメラのシーズンが訪れて來た、ところで千九百三十年はどんな寫眞器が流行するか、先づ市内某寫眞材料直輸入商について聞いて見る

特に珍しい寫眞器と言つてはありませんが、一頃全盛を極めてゐたアメリカものはすつかりドイツものに壓倒されて、昨今はツアスイーコンの製品や、グルンズ、ホタトレンデルのものなどが巾をきかしてゐます

英國品では ソルントン會社のレフレツクスカメラが依然として勢力を保持してゐますが高級であるだけに數は餘り出ません、何と言つても賣行きのいゝのは六、三及び四、五のレンズの付いた名刺型及手札型のカメラで價格は四五十圓から七八十圓程度のもの、最近ドイツグルンズ社のカメラが廉價なのと機械が堅牢なのとで一般アマチュア間に評判がよいやうです、薄型のものでは、やはり

獨逸製品で パテントエツイカメラといふのがありますが、これは攜帶に便利であるだけに旅行用としては最も好適のものです、初歩寫眞家用のヴエストコダツクは米國イーストマンのもの及ツアスイーコンのピコレツトなどが來てゐますが最近ドイツ製のローレツトが他のヴエストコダツクを驅逐しやうとしてゐます、高級品のレフレツクスは一時は相當高價でしたがエツクスチエーヂレートの關係から

よほど安く なつて四、五付名刺で百十六圓位から手札で百四十四圓位までです、乾板はドイツ品ではアグフア、米國品ではイーストマンもの、英國品ではイルフオードフイルムはアグフアが全盛でイーストマンものはやゝ下火です、印畫紙は斷然アゾが主位を占めそれについではベロツクスで最近アグフアのトレプトが市場に頭を上げて來てゐます、引伸用のブロマイド紙はウエリントンのものが最も

賣れ行きが よくそれに次いではイーストマンのローヤル、國産品ではオリエンタルのブロマイドが相當出てゐます、寫眞界の新傾向ですか、まあ今後はムーヴイーでせう、九ミリ半のものはそろ／＼下火で十六ミリのものがだん／＼需要を增して來るやうです。

牛乳の良否　檢査法

牛乳の檢査法には外見的な檢査法と科學的な方法とがある、その科學的檢査は次の樣にして良否の鑑別をする

◇**比重檢査**——普通牛乳の比重は攝氏十五度に於いて一、〇二八乃至一、〇三四です。水を加へた牛乳の比重は普通のものよりも少く、クリームを採つたものは普通のものより大であります。

◇**脂肪定量**——普通牛乳の脂肪含量は三％以上、クリームを採つた牛乳の脂肪含量は少い。水加入の有無は硝酸の存否を調べると分る。牛乳には全く硝酸がない

◇**異常成分の檢査**——硼酸弗酸の定量ホルマリンの有無硼酸化物、サルチール酸過酸化水素の含否、アルカリの定量、これは古い牛乳に炭酸ソーダ等を加へて酸を中和することがあるからである

◇**新鮮度**——古いものには細菌繁殖して酸を生ずるから酸の多少を檢査すれば分る。即ち純アルコールを五立方センチを牛乳五立方センチに加へて乳が凝固すれば古いもの酸度の定量は六八乃至七〇％

◇**レダクテース檢査法**——メチール青の脱色により細菌量を試驗する。

◇**加熱の檢査**——牛乳を熱すれば酵素は死し蛋白質凝固する、故に此の二件を檢査すれば熱の有無が分る（中山文化研究所）

おはなし　四十人の盜賊 (20)
大瀧胖譯

若者は喜んで叔父の申し出を引受けてこの忠實なるいくらほめても譽め足りない下女のモルヂアナを永い事可愛がつてやりました。

團長は部下のところに一緒に埋められました、そしてこの秘密は誰れも誰れも外に知る人はありませんでした、知つてゐるのは私とあなたと天と地だけです二人の結婚式は近處の人々を呼んで盛大に行はれました。

アリババはその後洞穴に行つて見ました。寶物はもとのまゝありました。そして、もう盜賊どもは皆死んでしまつた事がわかりました、彼は必要に應じて金貨をそこから持ち出しました。彼が年とつた時甥に洞穴の扉の秘密を敎へました、それは代々アリババの子孫に傳はりました

アリババはその市の市長になりました、彼は秘密の金で出來る事はどんな事でもして樂しく生涯を送りました。

どこかこの近くにも「オプン、セサミ、胡麻よ開け」の岩があるかも知れませんね。（おしまひ）

冬季の運動を獎勵したい
體育館建設の急務を說く
しま、てんめい

◇**室內體育館** が現代特に我滿洲の主要都市に於て必要なるは識者の均しく認むるところである。滿洲在住邦人は冬期間徒らに室內にちつ居して安逸を貪りつゝあるが爲に、自然運動不足勝ちとなり甚だしく健康を缺いてゐることは道行く人々の顔色を見ただけでも明らかに知ることが出來るこれらの點より見るも在滿の一般民衆に冬季の運動を可能ならしむるチヤンスを與へる事は最も緊要なことではなからうか。此意味に於て多季我大連で、滿鐵乃至は各官廳に依り各方面のスケート・リンクの經營さるゝ點は

◇**喜ばしき事** の一つには相違無いが、之を以て十全なりとは決して云はれない、グレート大連として他に誇りつゝある我等市民が此永きに亘る多季の不動不足に備ふ可き一體育館をすら有つて居ないことは、恥ても尙餘りあることでなからうか。體育館建設の具體案としては所謂室內プールと、體育的俱樂部を包含せるヂムネージヤムたる事を要求さるゝと共に、場所的に考へて一、大廣場の一角二、電氣遊園南側の空地三、滿鐵社員俱樂部へ阪造併合四、讓家屯運動場側面の順序に依つて考慮される可きだと信ずる今假りに

◇**市民體育館** の建設が實現され得るとする時、先決問題は出來得る限り多數の市民に之を利用せしむると云ふ事である。從つて場所の選定が最も重大なる第一條件となるだらう。叙上の順序は恐らく決して不合理なる場所の順序ではあるまいと思ふ。苟くも市民體育館である以上、選手養成に傾き易き地域を選擇することは絕對に排斥さるべきだ。從來の我滿洲體育界に於ける一流選手の續出は一面に於て我滿洲の爲に氣を吐き、他面亦よく民衆をして理解あらしめたるの實績は蔽ふべくも無いが、反對に亦徒らに選手養成に傾き過ぎて、運動の偏在と民衆の自然的遊出てふ惡果を齎した事も否む可からざる事である。市民體育館はその設立の半面に此種缺陷をも併せ補ふべき使命を有つ。その地域選擇の重大さは益々重視されねばならない問題であらう。現代滿洲には既に「若さ」が希求されて居る。其手初めの一として先づ我大連は若返らねばならぬ。市民體育館の建設のみを以て萬全とは云はざるも、之が一方面を開拓すべき要素ある事は確實である。吾人は一日も速かに一大市民體育館建設の曙光の見ゆる日を熱望して止まない

テレビジヨソ

實父の長の病ひと生活の窮迫から病中の父に猫いらずを嚥ませて毒殺した十八の娘と十五の息子が大阪にあった

▽

佐賀中學五年生某(一七)は上級學校への入學試驗を苦にし十五日夜猫イラズとカルモチンを嚥下自殺を遂げた

▽

熊本市で捕へられた窃盜總額五萬圓關係女學生三十餘名といふ恐ろしい色魔窃盜犯人は某中學の學生(二一)しかも曾て級長を勤めたことのある青年であった

▽

十七日午後九時彦根高等女學校增築工事場附近から出火し寄宿舍、講堂、本館全部を烏有に歸した、御眞影は消防隊に守られて無事

大チヤンノ　モウジウガリ (37)
ハルミチ作　ジラウ畫

「ハハア　コイツダナ」大チヤン　ハ　マルマド　大チヤン　ガ　ソレ　ヲ　ツカマヘヤウトスルト　カラ　ニユツ　ト　デタ　ホソナガイ　テヲ　ツ　マタ　スーツ　ト　ヒツコンデ　マルデ　大チヤ　カマヘヤウトシテ　トビオキルト　ソノ　テ　ハ　ン　ヲ　カラカツテヰルヤウニ　マド　カラ　ダ　スーツト　ヒツコンデ　シマヒマシタ「オヤツ」シタリ　ヒツコマセタリシマス。ソシテ　大チヤ　大チヤン　ハ　アツケニトラレテヰルト　ソノ　ン　ガ　アセレバ　アセルホド　ツカムコト　ガ　テ　ガ　マタ　大チヤン　ノ　カホ　ノ　マヘニ　デキマセン。大チヤン　ハ　シマヒニ　オカシク　ニユーツ　ト　デマシタ。ナツテキマシタ。

滿洲の漫畫

初めて來滿した　さぐちゃん「日支親善」って觸れ歩くとは感心な奴だな

メシ　シンジョウ

此頃郊外の新住宅　次郎

往　イラツシヤイマセ　タダイマ下駄ヲ送リマス

コンニチワ

歸り　サヨナラ

イマ草履ヲオ送シマス

滿日案內

募集　外勤　時計　女中　外交　女給　社員　英文　英語　邦文　貸家　貸間　席貸　旅宿　下宿　宿料　一圓　賣買　急讓　讓店　パテ　古本　商品　不用　電話　フヨウ品　塵紙　金融　恩給　電話　商品　信用　食料　壽司　牛乳　鮨　ニチ　パン　あま　印刷　名刺　印書　實印　藥及治療　淋毒　鍼灸　婦人　肺病　胃腸　鍼灸　歯科　藥住　家傳　慶精　クサ　寫眞　雜件　衣服　貸衣　古着　犬　ラヂオ　門札　刀劍　金庫　桃花　獵犬　五球　園藝

探偵小說 女妖（22）

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

古びた肖像畫（二）

由良子は驚いて顏を擧げた。

誰だらう？今頃？――

親戚もなければ姉妹もない彼女には、さつきの名越梨庵が又追ひかけて來たのだらうか。さう考へると折が折だけに彼女の胸は急に誰かの救ひを求めるやうに四邊を見廻した。然し其處に誰一人ゐやう筈がない。

叩く音は猶も續く――

「どなた？」

由良子はぐつと唾を嚥み込むとやつとそれだけの事を言つた。いざと言へば窓からでも逃出さうといふ構へである。

「あの、一寸お訊ねいたします」

意外！

それは女の聲だつた。

然も鈴を鳴らすやうな美しい、若い女の聲音だつた。

「ハイ」

由良子は周章て鏡に向ふと、今しがた泣いた涙で濡れてゐる頬に手をやつた。

「木澤由良子さんと仰る方のお住居はこちらでございませうか」

「ハイ、あたくし、木澤由良子でございますが……」

さう返事をしながら、周章て扉の側によると、中から把手を捻つて靜かに開けた。

が、その瞬間、由良子は呆氣にとられたやうに棒立ちになつた。

何といふ美しい女だらう！

由良子は我にもなく思はず恍惚となつた。

それも無理はない。

今、由良子の部屋の前に立つてゐる女の美しさは、それこそどんな名畫にも見られないところだつた。

切れ長な、潤ほひを帶びた眼――、すつきりと通つた鼻筋――丹花の脣――その皮膚は大理石を磨かしたやうに清く細く、髮は金粉をもつて綴つたやうに燦然と輝いてゐる。

それは天性の美しさにかへて、人工の美しさを極度まで加へたもいでなければ決して出來ない婦人の美しさであつた。由良子はその眼、その脣、その華奢な四肢、さて胸に輝いてゐる驚くばかりの大きさを持つた金剛石、一々驚嘆の眼を見張るばかりであつた。

それもその筈である。

彼女は今迄こんな美しい女と、こんな美しい服裝を見た事がなかつた。いや〳〵、第一このアパアトメントへこんな美しい女がやつて來たのは恐らく初めての事だらう。

「木澤由良子さんといふのは貴女の事でございますか」

婦人は美しい頰に微笑を浮べながら、鷹揚な調子でさう言つた。

「ハイ、あのあたくしの事でございます――」

由良子は相手の言葉に初めて氣がついたやうに、頰を眞赤に染めながら、どぎまぎとしてやつとさう答えた。

「あゝ、さうですか。あたし一寸貴女にお願ひがあつてやつて來たものですが……あたし、かういふものです――」

さう云ひ乍ら、婦人は手提袋を開くと、中から華奢な名刺を取出して、由良子に渡した。

「ハイ」

相手の威嚴に打たれて、どぎまぎしてゐた由良子は何氣なく名刺に眼を落すと、

綾小路、浪子

とある。

あゝ！この人が綾小路浪子なのか。あの有名なオペラ座の女優、今世界に知らぬ人なしとまで謳はれてゐる名女優、綾小路浪子――その人が何の用事があつて、わざ〳〵この貧しいアパアトメントを訪れて來たのだらうか。

伸びゆく大連市（8）

文化程度を計る電燈の使用數
名實共に日本一を誇るおらがガス事業

一都市の文化程度はその都市に消費する電氣、瓦斯の量に比例してわかるものだ。電化々々の聲は最近素晴らしい聲で叫ばれ文化生活の一條件として遂には文化人の神經まで電化されずんば止まざるといふ勢である。さればこそわが大連市においても年々消費さる電量は增加し五、六年毎に倍加してゆく有樣で昨年十二月の如きは當月供給電量約七百七萬キロワット時といふ數を示して居る

▲　▲　▲

明治四十年滿鐵が濱町發電所を引受けた當時はわづかに二百五十キロワットの發電機が三臺あつて間に合つてゐたことを考へれば噓の樣な話で、現在濱町に五千キロワット發電機二臺、天の川發電所に同じく五千キロが二臺あつて送電を續けてゐる、しかも人口の增加、工業の發達と共に近くこれでは不足となるので目下約百五十萬圓の工費で天の川に一萬二千五百キロワットの大發電機を施設中で本年六月ごろ完成の見込である

▲　▲　▲

供給電量のうち約七割以上は動力用或は電車に消費され、電燈としては三割足らずだが、大連にある電燈數は小は十ワットから大は二千五百ワットまで約二十四萬七千個あり、これを一人あて燈數あてにみると左の如く日支外人各共にそれ〴〵差があり文化的に面白い現象である

	一人當燈數	一戶當燈數
日本人	二・三〇	九・二三
中國人	〇・一九	一・三〇
諸歐米人	四・二〇	一五・五〇
平均	〇・七〇	四・二〇

▲　▲　▲

卽ち市內邦人だけからみれば一人當り二燈以上となつてゐるが、生活程度の低い支那人は五人でわづかに一燈を持つてゐるわけで、小崗子支那貧民部落には未だ石油ランプ等で暮してゐる家も可成りあり、又一面彼等が非常な密集生活をなしてゐる事を物語つてゐる

▲　▲　▲

ある意味において商賣仇である瓦斯の大連に於ける消費量は、尤も夏多によつて多少はあるが、一日約百萬立方呎、內一割五分は工業用、殘り八割五分家事用である市內に瓦斯をひいて居る戶數約二萬千戶で日本人全戶數の九割以上を占め、この點內地の如何なる大都市と雖も四割以上のところはないといふのだから名實共に文化都市として誇り得るわけか。

▲　▲　▲

現在山城町にある大タンク外二個で約一日二百三十萬立方呎の瓦斯製造能力を有してゐるからグレート大連の將來が倍增しても未だ大丈夫だ【寫眞は目下天の川新發電所に組立中の一萬二千五百キロの大發電機】

あめりか丸船客

【門司特電二十二日發】廿四日大連入港のあめりか丸の主なる船客砲兵監阪部中將大崎中佐、橋本大尉、吉崎良造、野村太一、岡本貞夫、森武男、高木六郎、中崎二等主計正、石關自助

高松宮、御成婚御披露の宴へ
赤坂離宮參入の顯官連

高松宮殿下には御成婚後伊勢大廟を始め各山陵への御報告、參拜を滯ほりなく終らせられ、十八日より向ふ三日間赤坂離宮に各皇族文武大官一千餘名をお招ぎになり御披露の宴を張らせられた。【寫眞はお招ぎに預つた顯官連の參入】

全滿無段者戰の組合せ決る
けふ大連道場で肉彈相搏つ　覇權果して何れへ

大連講道館有段者會主催の全南洲無段者優勝旗爭奪戰はいよ〳〵本廿三日午前九時より大連滿鐵道場に於て擧行されるが、番組は二十二日抽籤の結果左の如く決定したそのうち東之部では大石橋A組大連一中、撫順一中、西之部では若葉、大連二中、一組、大連西部警察等が最後の覇を爭ふものと想像されてゐる、若葉對大連商業A組の試合は若葉の闘將田中が廿日練習中負傷して出場不可能であるが當日の白眉と稱されて居る

東之部

第一回戰
（一）大連商業B――撫順一組
（二）沙河口B組――旅順警察
第二回戰
（三）大石橋A組――鐵嶺道場
（四）周水子尙武田――奉天醫大A組
（五）瓦房店道場――一回戰（一）の勝者
（六）工事――大連一中
（七）鞍山道場――鐵道教習所
（四）遼陽道場――沙河口A組
（五）周水子道場A組――一回戰（一）勝者
（六）大石橋B組――大連憲兵
（七）大連西部警察――一回戰（二）の勝者
（八）若葉――大連商業A
（九）工專組――埠頭道場
（十）醫大B組――一回戰（三）の勝者
（十一）奉天道場――大連道場

西之部

第一回戰
（一）二中一組――大連警察
（二）鐵道部經理――醫大C組
（三）撫順二組――工大
（八）西部警察團――一回戰（一）の勝者
（九）育成――工專C組
（十）大連二中二組――奉天警察

湘南地方激震

【熱海二十一日發電】伊豆伊東附近にては去る十六日以來頻々と地震あり多き時は一日に二十數回あり、地方民は人心恟々としてゐたが又復二十一日午前八時三十一分上下動の可成り强い地震あり時計の振子止り所に依つては山の石が崩れた程で町民いづれも戶外に飛出して避難した

大連勞農領事館の無情を憤りて暴行
浦鹽に歸り輿論を喚起すると泣く　飢ゑた赤系の青年

大連勞農領事館は從來白系露人のため双傷沙汰や投石事件を惹起してゐるが、二十一日主義を同うする赤系露人の救濟申込みを拒絕したのに端を發し一青年露人は「國民の飢ゑをだに滿たし得ざる政府が世界いづれにある」と叫んで投石し

硝子窓を破壞

正に格鬪に至らんとした不祥事があり、各國領事館の注目を惹いてゐる――白國領事館の無情に血を湧かし暴行を演じた青年はニコライ・アブヂユーギン（二七）といひ、彼はオデッサの片田舍であるドン河の沿岸に生れ一昨年十一月職を求めて浦鹽に渡つたが、逐年增加する勞農本國に於ける失業者が各地に流れ込み浦鹽も失業者の洪水で職を得るどころか、國立失業者救濟所へ行つても腹を滿たすパンすら與へて吳れぬ慘狀であつたので、アブヂユーギン青年は更に多くの

失業者の群れ

と一緒にカムチヤツカへ、それから米領マニラへ、更に上海へと渡り步いたが何處も得るものは飢ゑと疲れのみであつた、彼は浦鹽が戀しくなつた、父や妹のゐる浦鹽へ歸らうと獨船フリダー號に乘つて二十一日大連に上陸したのであつた、しかし彼の懷中には一片のパンを買ふ金さへなく、勞農の赤賊を賴つて午前十一時大廣場領事館に救濟を願つて出たのである、が領事館側は何故か之を拒絕し、獨船フリダー號に救つて貰へと歸した、アブヂユーギン青年は獨船に願ひ出たが

容れられよう

筈はなく再び午後三時半ごろ領事館に出頭せめて浦鹽へ歸る旅費だけでもと懇願したが遂に容れられなかつたのに憤慨しプロレタリヤ國家の領事館が貧本主義國家の領事館より立派な建物に住みながら一自國民の救濟すら出來ぬとは怪しからぬと叫んで小石を投げて硝子窓を破壞し、館員に摑みかゝらんとしてゐる處を、急報により大連署高等係柴田通譯に取押へられた、ブ青年は警察の取調べに對し

吾々はソウエート露西亞の主義には共鳴するものであるが、出先官憲の主義政策が漸次變色しつゝあることは勞農ロシアの根幹を危ふくするものである、私は浦鹽に歸つてこの狀態をプロレタリヤ國體に報告し、國家の輿論を喚起する考へです

と淚を流しつゝ卓を叩き憤慨してゐた、大連署では領事館側の

當地領事館の

處置に憤

確證なき者は一切救はない
勞農領事館では語る

右につき勞農領事館側では、これまで屢々赤系と稱し救濟を申込んで來るが、これ等の多くは白系で苦し紛れから節を賣り一時を凌ぐ者が多くなつたので當館では充分警戒し、赤系たる確證のないものは一切取り合はないことにしてゐる、アブヂユーギン青年の要求に對しても勿論、それが爲め拒絕したまでゝあると語つた

に掛け合つたが引き取らぬので取敢ず一時保護を加へ浦鹽へ送還する筈

瑞典皇后御不例

【東京二十一日發電】目下ローマに御巡遊中のスエーデン皇后ヴクトリア陛下は御不例の旨同國皇帝より我大皇陛下に電報あつたので天皇、皇后兩陛下には卽日鄭重なる御見舞電報を御發送になつた、なほビクトリア陛下の御病名其の他は公電なく不明である

本紙讀者の慰安映畫會

映畫　フォックス社特作品　死の北極探險　六卷
帝キネ時代劇　傳奇刀葉林　三卷
會期　二月廿四日より一週間
會場　演藝館に於て開催
會費　一般讀者　階上 八十錢 四十錢　階下 六十錢 三十錢
主催　滿洲日報販賣部

（〇）は二十日午後七時ごろ自宅に於て阿片を嚥下、自殺を企てたが同居人李宋萬（二三）が發見、桐原醫師を迎へ手當の結果生命を取止めた、原因は兎角夫婦間が面白からず、それに生活難を苦にしての厭世であるらしい

鮮人自殺未遂
厭世の結果か

市內濱町十五番地無職鮮人朴成文

防火宣傳映畫

消防署にては廿三日午前十一時より既報の如く同署に於て開廳式を擧行するが、引續き同日午後三時より招待者全部を大日活に招待し防火宣傳映畫として興味のある警視廳の山川消防課長原作の「火災裁判」及びミナトーキーの「大尉の娘」を無料で上映し映畫により防火宣傳を行ふと

鈴木候補重態

【福島二十一日發電】福島縣第二區より民政黨から立候補した元代議士鈴木萬次郎氏は二十日須賀川の自邸で腦溢血を起して重態に陷つた

大連商業女子部無試驗入學者四十名
きのふ午後發表さる

大連商業女子部本年の募集人員は約八十名であるが、それに對して申込者は第一志望百八名、第二志望六十五名合計百七十三名あり、第一志望者中より小學校の內申成績により左の四十名を無試驗入學に決定し二十二日午後發表された、尙殘餘の者に對しては既報の如く三月三、四兩日天神町分校に於て筆答口答試問を施行することになつてゐるが、當日の試驗科目は試驗の前日午前八時から九時までの間に修身、算術、國語、地理、歷史、理科の中から二科目を決定發表される筈である

▲大正小＝松尾京、木內ミツエ、小久保靜子、橫尾美佐子、川內ハツエ、佐藤艶子、岡田ハマ子▲松林＝說□登美、中山巳四子、甲佐須賀、島田ショ子、原田幾代、中村美代子▲朝日＝山崎梅子▲朝日校＝井原よし子、有江富子、西口とみ▲南山麓＝山田

しづ子、秋山春子、岩城秀子▲伏見臺＝絹本さな子、原藤枝、村越初江▲春日＝中尾スエ子、西村信子、水間滿子▲日本橋＝麻生信子、熊谷スミ▲常盤＝泉和子、米尾靜江▲聖德＝堀池久子、內田トキ子▲大廣場＝細木スエ▲四平街＝森川春子、島村美佐子▲遼陽＝澤幡滿子、中村キヨ▲撫順永安＝佐藤紀子、小島君枝▲公主嶺＝須志田美代子

造林の被害甚しい

折角骨折つて造林しても松蛄蝴のために荒されて裸山にされる例が尠くないので、大連民政署では每年管內の各會屯に獎勵金まで出してこれが驅除に努めてゐるが、昨年中驅除した公有、私有の兩村は八百三十二町步に亘り六千四百七十三人の人夫を使ひ一萬六千三百七十六斤餘に達してゐる、その內容は公有林が六百五十三町步、人夫五千六百六十六人、驅除數一萬二千二百卅八斤餘で私有林は百七十九町步、人夫七百八十三人、驅除數五百三十八斤であり、大連會が最も多く發生し且つ被害が多かつたと

田中市長就任挨拶

大連市長に就任した田中千吉氏は二十一日午後二時から市吏員全部を市會議場に集め就任挨拶を爲した

國債償還獻金

大連春日町金光敎南山敎會信徒有志は二十一日大連民政署に金十二圓を國債償還費として獻金かた屆け出た

魚商の邦人夫妻何者か慘殺
青島大黑路の慘劇

去る十八日午前十一時ごろ、山東沿線坊子大黑路の魚商、陳山佐太郞（五〇）宅の前を陳山の友人鍋田、藤原の兩名が通りかゝつたところまだ戶締りのしてあるのに不審を抱いて裏口から廻り漸く入つて見れば、同人及び內縁の妻工藤ケサノ（五〇）の兩名が銳利な刄物で咽喉を突き刺され慘殺されてゐたので直ちに領事館にこの由を急報、時を移さず馳せつけた日支官憲立會のうえ鐵道病院長の檢視を受けた兩人の衣類は全部はぎ取られ、金子も若干盜まれてゐる形跡があり日支官憲は非常線を張り犯人逮捕に必死となつてゐるが未だ逮捕に至らない、然し死體發見當時以來同家のボーイが行方不明となつてゐるので或は同人が犯人の手引をしたものではないかと目下捜査隊はそのボーイの行方發見に血眼になつてゐる【青島特信】

聾啞學校へ物品贈與
大連市から

第四十五回大連市會は二十六日午後二時招集、大連聾啞學校へ物品贈與の件を提出されるが、右は大連大廣場小學校內に設置の小學校聾啞敎育特別學級用として市が三年度豫算中から金一千二十二圓二十三錢を支出し購入した敎卓、敎具臺、椅子、應接用テーブル、鏡テーブル掛、時計その他備品を昨年十月一日から大連聾啞學校開校され、同學級はその方に內容された爲め右備品全部を贈與しやうと云ふのである

各警察署の管內狀況報告
從來より綿密に

關東廳警務局では、從來、管下警察署の署長更迭或は年度初めに於て其管內狀況報告を作製せしめてゐたが、本年度は比較的警察事故の少ない四月中旬に警察署長會議を開催する豫定でもあり又過般更迭せる本廳幹部級が各署管內の一般事情を知悉し執務上の資料とする爲め從來のものよりも綿密な報告書を作成せしめ、本廳へ提出する以外各署相互間にも之を交換して執務改善の資料たらしむべく四月十日迄に書類の作成方二十日附

讀方と理科
旅大各高等女學校の試驗科目決る

旅順、大連各高等女學校の入學銓衡試驗は既報の如く廿四、五の兩日にわたりそれ〴〵施行されるが、學科目は抽籤の結果、讀方と理科の二科目に決定した

陸軍記念日の懸賞ポスター
廿一日當籤者發表

關東軍司令部內在鄉軍人會滿洲聯合會支部で募集した第廿五回陸軍記念日のポスターは募集が發表以來短時日なりしに拘はらず六十三點の應募あり、廿一日午前十時半から軍司令部に於て審査委員會を開き愼重審査の結果左の諸氏が入選した

第一等　大連市美濃町　石野石
第二等　軍司令部內　篠田六三
同上　旅順第二中學校教諭　塚本孝

戀と地獄 (50)

三上於菟吉作

鶴田吾郎畫

生の甘さ(一)

……その翌日からの謙三の生活は、まるでこれまでと違つてしまつた。

その日、綾子を待つために神田の聖代教育研究會への出勤を欠勤けたのが緣になつたわけでもないが、あの乾燥無味な仕事をするために、あの貧しく乏しい事務室まで出かけて行く勇氣はだん／＼鈍つて來た。——藝術好きの綾子の熱情のままに、どうかして一日も早く自叙傳を仕上げて世に向ひたいといふ熱望に燃え熾つて來た。

——處女としての誇りを一度傷けてしまつた綾子は、殆ど毎日訪ねかけて來るので、その情熱と慾望とに知らず／＼捲き込まれた謙三は、彼女を喜ばせるためにだけも仕事をまとめあげて見たいのだつた。

しかし、衣食の必要に迫られて全然仕事を廢めるわけにも行かなかつた。彼は二週間ばかり、出たり出なかつたりした後で、また思ひ返したやうに勉强して出勤しはじめた。

もうすつかり眞夏になつたある夕ぐれ、無意味な勞役から開放されて汗だくになつて寓に歸つた謙三は、薄い紺いろの單衣で少し肥えすぎる位に肥えた身體を包んだ綾子が、さもだるさうに窓に腰かけて待ち兼ねてゐたのを見出した。

「まあ、何といふ汗なの、早く上衣をおぬぎなさいよ。——」

と、綾子は戀人といふよりも、寧ろ戀妻とでも言つた調子で謙三を迎へたが、

「それにしても、わたし、今日は二時間も待つてゐましたわ。お目にかゝりたくなつて飛んで來ても、あなたがゐないとほんたうに詰らないわ……」

「でも仕方がないぢやありませんか——僕だつて勤めがあるんだもの」

「だからそんな勤めなんか廢してしまへばいゝのに——止めておしまいなさいよ、ほんとうに」

と、綾子は苦もなく言ふのだつた。

謙三は苦笑した。

「君はお孃さまだからそんな事をいふのだ——僕には生活といふものがあるもの」

綾子は浴衣になつた謙三の膝に手を置いて、下から顏を見上げるやうにして言つた。

「ねえ、謙さん——それについてあたし少しお話があるのよ——聽いて下さる？どんな事でも？」

謙三は不思議さうに微笑して——

「話？ええ、聽きますとも！」

「どんな事でも憤らないで聽いて下さる？」

「ええ」

「ぢやあ、言ふわ」

と、綾子は靑年の指を白くむつちりした自分の指と組合はせるやうにした。

新刊紹介

▲海防(二月號) 定價二十錢東京市日比谷公園市政會館內海防義會發行

▲さつき(二月號) 「鬼城翁の新年の句」「松屋地藏尊」「俳句に志す人に」(長谷川春草)を始め選句集(定價二十錢東京府下駒澤町其社發行)

▲露西亞事情(第九十八輯) 極東露領の慘狀を詳述(定價二十錢東京市丸ビル露西亞通信社發行)

▲資本主義經濟組織と社會思想(土方成美博士述) 現今の資本主義經濟組織と社會主義との因果關係を述べマルクス主義及新自由主義を批判し現代の資本主義經濟組織の進む可き道を說く(定價十錢、內務省社會局分室中央教化團體聯合會發行)

▲ストライキ宣言(白須孝輔著) 「おつ母さん」「ストライキ宣言」「わしの伜は殺されたのだ」等十篇すべてプロレタリアートとしての著者の體驗から生れた長詩其技巧的には未熟だが情熱に溢れたものゝみである(定價五十錢東京本郷區森川町一紅玉堂書店發行)

▲短歌の作り方味ひ方(小砂丘忠義著) 萬葉集、子規、啄木等其他の代表作家の歌に就いてその味ひ方を示し、尙ほ短歌の歷史全國少年少女作品集も收む(定價三十錢、東京神田一ツ橋通り文園社發行)

▲各政黨の主張(政經研究會編) 各政黨の主張、我國各政黨の現狀、國勢の現狀を說き、改選に際し參考に資してゐる、日本の政黨及び政狀の概念を得るのに好適か(定價卅錢、東京京橋第一相互館發行)

▲東省特別區行政一般(瀛田欲大郎著) 東省特別區行政全般につき露治時代並に支那回收後の狀態の鳥瞰を數十種の日本、露西亞、支那の各國の參考書籍、雜誌、新聞等によつて詳細に記してゐる(定價一圓六十五錢、南滿洲鐵道株式會社發行)

▲自動車取締令及細則講義 日本自動車學校講義錄特輯號として出したもの(定價五十錢、東京府蒲田同學校出版部發行)

▲富士(三月號) 「右門取物帳」(佐々木味津三)「谷を跳む女」(三上於菟吉)「金の草鞋」(谷孫六)等を初め興味深い讀物滿載(定價五十三錢東京本郷區駒込阪下町大日本雄辯會講談社發行)

▲新進傑作小說全集(第十四卷) 南部修太郎、石濱金太郎集である、前者は「秋の牧場にて」「奈良の一夜」「ハルビンの一夜」等九篇、後者は「睡る」「手品」「新しい惡魔」等十一篇を集む、兩氏の作風を窺ふに足る(豫約出版東京麹町區下六番町平凡社發行)

▲上海排日貨實績(第廿六號) 「小幡氏接受拒否に關する支那側の主張と宣言」と題して上海各支那紙の各問題に關する論說を摘記(非賣品上海黃浦灘路上海日本商工會議所內金曜會發行)

▲上海週報(二月六日號)(定價二十錢、上海北四川路永安里一〇八六其社)

△奉天經濟旬報(二月十五日號)(定價二十錢奉天商工會議所發行)

△實行公論(二月號)(定價二十五錢東京牛込區矢來町其社發行)

△會社早判り(昭和五年版) 本書は主として東京株式取引所市場上場の貿易株並に其事業又は財產上の消長が各方面の利害に關係する所多大なるべきものを選擇採錄せるものである(定價七十錢東京日本橋區茅場町經濟新聞社發行)

▲敎育女性(二月號) 「アメリカの婦人と日本の婦人」(野口援太郎)「橘曙覽の歌の評釋」(窪田空穗)(定價十五錢、東京神田一ツ橋帝國敎育會內全國小學校女敎員會發行所發行)

▲神道之友(三月號) 「今昔神道物語」其他(價廿錢、東京牛込區天神町双人社發行)

▲ぬかご(三月號) 「純眞の心」(水野六山人)「ぬかご集」等(定價五十錢、東京丸の內三丁目其社發行)

▲愛誦(三月號) 「西條八十論」(柴山武美)詩篇「あてない散歩」(百田宗治)感想「詩への尖端語」(生田春月)、短歌「大寨」(生田蝶介)等(定價四十錢、東京市小石川區江戶川町交蘭社發行)

▲短唱(二月號) 西村陽吉氏主幹の短歌雜誌(定價三十錢、東京芝區君塚町其社發行)

香高き
バージニア・リーフ
細巻コルクロ付

クレーブンエー

黒い猫
赤い罐

CARRERAS LIMITED, LONDON

満洲總代理店
株式會社 西川商店